WorkCentre 1150J

取扱説明書

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で本機を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制 (電波規制や材料規制など) は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

■ はじめに

このたびは WorkCentre™ 1150J をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、WorkCentre™ 1150J の設置のしかた、操作方法、および注意事項を記載しています。製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、ご使用になる前には本書を必ずお読みください。また、読み終った後も大切に保管し、ご不明な点がありましたときにも、ご利用ください。

富士ゼロックス株式会社

この取扱説明書のなかで ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本機器は社団法人日本事務機械工業会が定めた複写機および類似の機器の高調波対策ガイドライン(家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠)に適合しています。

国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

■ 本書の表記

前提知識

本書は、お使いの OS（オペレーティングシステム）の環境について基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。お使いの OS の基本的な知識や操作方法については、OS 付属の説明書やオンラインヘルプなどをお読みください。

前提条件

本書は、WorkCentre™ 1150J をはじめて使用するかたが対象です。最初から順に読み進めてください。

本書の構成

本書の各章の内容は次のとおりです。

第 1 章　お使いになる前に

WorkCentre™ 1150J の各部の名称、設置場所、取り扱い上の注意など、WorkCentre™ 1150J を設置する前に知っておいていただきたいことについて説明しています。

第 2 章　印刷する

パソコンから印刷を指示する手順、印刷方法を設定する手順、および印刷指示を変更する手順やいろいろな印刷方法について説明しています。

第 3 章　スキャンする

スキャンする方法やスキャナーのタブメニューについて説明しています。

第 4 章　コピーする

基本的なコピーのとり方をはじめ、縮小/拡大コピーなどいろいろなコピーのとり方について説明しています。

第 5 章　日常のお手入れ

消耗品の交換方法、WorkCentre™ 1150J の清掃の仕方などについて説明しています。

第 6 章　トラブルと思ったら

紙づまりなど、WorkCentre™ 1150J を使用中にトラブルが発生したときの対処

方法について説明しています。

付録

WorkCentre™ 1150J の仕様などについて説明しています。

＊ 本書のほかに、「クイックリファレンス」を同梱しています。WorkCentre™ 1150J の設置方法をまとめて記載しているので、本書とあわせてご活用ください。

本書の表記

- 本書では次のような表記を使用して説明しています。

操作するときに注意することや、制約事項を説明しています。

関連する内容の情報、詳細、操作の補足などについて説明しています。

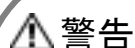
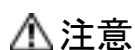
参照先を示しています。

U01 操作パネルのディスプレイに表示される文字を示しています。

- 操作パネルのキーおよびランプを太字で表します。
  例 ： **スタート**ボタンを押します。
- ファイル名やウィンドウ、ダイアログボックスを「」で表します。
  例 ：「プロパティ」ダイアログボックスを閉じます。
- ウィンドウ内のメニュー、ダイアログボックス内の項目、入力内容、および各種ボタンを[]で表します。
  例 ：[OK]をクリックします。
- パーソナルコンピューター、PC をパソコンと略して記載しています。
- Mifrosoft® Windows® 95 Operating System 日本語版を Windows® 95 と略して記載しています。
- Mifrosoft® Windows® 98 Operating System 日本語版を Windows® 98 と略して記載しています。
- Mifrosoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版を Windows NT® 4.0 と略して記載しています。
- ドキュメント・ハンドリング・ソフトウェア DocuWorks™ for Windows® Ver.3E を DocuWorks™ と略して記載しています。

■ 安全にご利用いただくために

安全にご利用いただくために、本機をお使いになる前に必ず「安全にご利用いただくために」のページを最後までお読みください。

各記号は以下のような意味を表します。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負うことが想定される内容および物理的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

高温注意

発火注意

感電注意

指はさみ注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止とされている事項は絶対に行わないでください。

禁　止

火気禁止

分解禁止

接触禁止

水場での使用禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　示

電源プラグを抜け

アースを接続せよ

⚠ 警告

電源プラグは、定格電圧 100V で、定格電流 10A 以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線はしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、0.5A となっています。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微少電流が流れ、発熱による火災のおそれがあります。

延長コードは、定格（125V、15A）未満のものは使用しないでください。発熱による火災のおそれがあります。

⚠ 警告

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。また重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電の恐れがあります。

電源コードは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源コードとともに出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事（第 D 種）を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社のカストマーサポートセンターまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発の危険があります。）
- 電話専用アース線および避雷針
落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

万一、異物（金属片、水、液体）が内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、弊社のカストマーサポートセンターまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

次のようなときには直ちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社のカストマーサポートセンターまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると火災のおそれがあります。

- 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 機械の内部に水が入ったとき

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）、弊社のカストマーサポートセンターまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

⚠ 警告

機械の上に花瓶や、植木鉢、コップなど水の入った容器を置かないでください。水がこぼれた場合、火災や感電のおそれがあります。

機械の上に金属類を置かないでください。すき間から内部に、クリップやホチキスの針のような金属類や燃えやすいものが入り込むと、機械内部がショートし、火災や感電のおそれがあります。

ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

インクカートリッジを交換するときは、インクが皮膚に付かないよう注意してください。インクが付いてしまった場合は、水でよく洗ってください。
インクが付いたままにしておくと、皮膚に炎症をおこす原因となることがあります。

インクカートリッジを交換する場合、インクカートリッジ搬送部以外の本体内部には触れないでください。誤動作や故障をおこす原因となることがあります。

本機が動作中に電源スイッチ、パラレルおよび USB コネクタ部に触れないでください。故障をおこす原因となることがあります。

注意

機械の電源スイッチを入れたままコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

機械の清掃および保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃や保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。
なお、異常がある場合は弊社のカストマーサポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

- 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。
- 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはありませんか。
- 電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。
- 電源コードにき裂やすり傷などはありませんか。

ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には機械を設置しないでください。火災の原因となるおそれがあります。

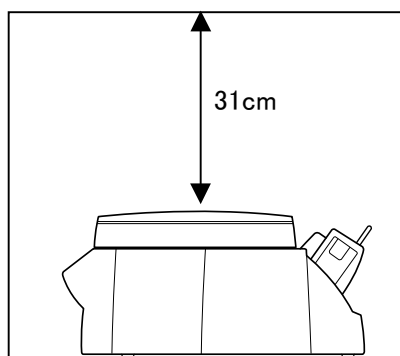
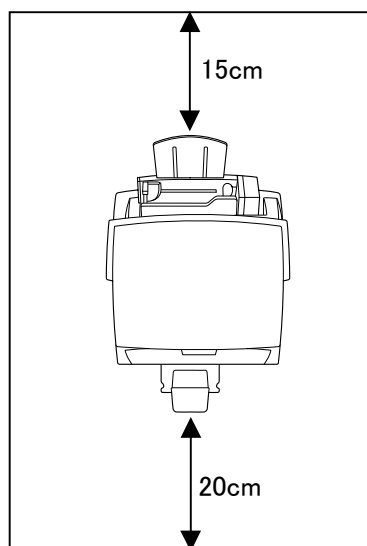
機械は重さ 8.3kg に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

パラレルケーブルを接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

機械を持ち上げるときは、十分にひざを折り、腰を傷めないように注意してください。

高温、多湿及び換気が悪くホコリの多い場所には機械を移動しないでください。発熱による火災や感電の原因となることがあります。

⚠注意

機械の後部には通気口があります。機械は壁から 15cm 以上離して設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
また、機械の操作および消耗品類の交換、日常の点検など、機械を正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。

機械を移動する場合は、機械を 10 度以上に傾けないでください。転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

原稿カバーを開けたままコピーをとるとき、ランプ光を見つめないでください。目の疲れや痛みの原因となるおそれがあります。

機械の近くまたは内部で強燃性スプレーや引火性溶剤を使用しないでください。引火による火災の原因となるおそれがあります。

厚手の原稿をコピーするとき、原稿を強く押さえないでください。コピーガラスが割れてケガをする原因となるおそれがあります。

機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが傷つき、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

機械の上に重いものを載せないでください。機械のバランスが崩れて倒れたり、重いものが落下してケガの原因となるおそれがあります。

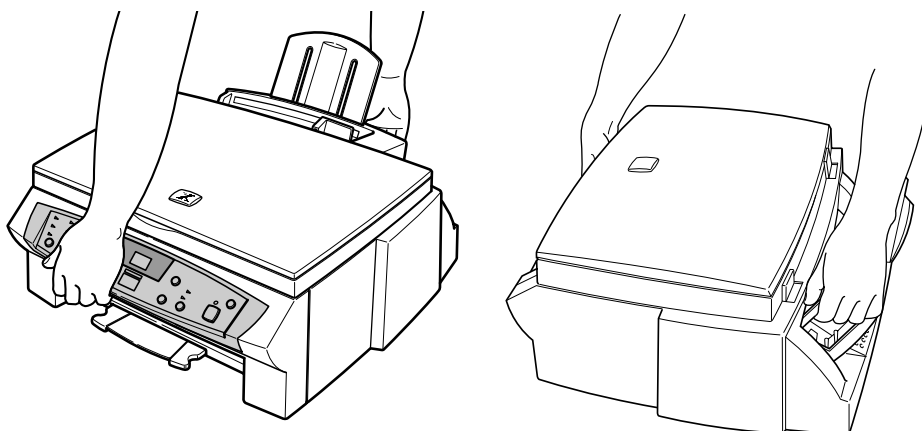
⚠注意

つまった用紙を取り除くときは、機械内部に紙片が残らないよう、すべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。なお、紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、弊社のカストマーサポートセンターまたは販売店に連絡してください。

電源を入れたままダストカバーや布、ビニールシートなどのおおいをかぶせないでください。放熱が悪くなり、火災の原因となるおそれがあります。

プラテンカバーやスキャンユニットを閉めるときはゆっくり閉めてください。プラテンカバーやスキャンユニットを勢いよく閉めたときに手などをはさむと、ケガをすることがありますのでご注意ください。

印字中、本体内部に触れないでください。ケガをするおそれがあります。

機械を持ち上げるときは、下図のように機械の正面と背面の端を対角線状に結んだ位置をしっかりと持ってください。この位置以外を持って、持ち上げるとバランスを崩したり、落下によるケガの原因となるおそれがあります。

その他

- いつも良い状態でご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。
  温度 10～30℃ 湿度 20～85%（結露がないこと）

- 消耗品は、ご使用になるまでは開封せずに、次のような場所を避けて保管してください。
  - 高温、低温、多湿の場所
  - 火気のある場所
  - 直射日光の当たる場所
  - ホコリが多い場所

- 受信障害について
  ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源プラグをいったん抜いてください。
  電源プラグを抜くことにより、ラジオやテレビが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。
  - 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
  - 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
  - この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
  - 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は、電気店にご相談ください。）
  - ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

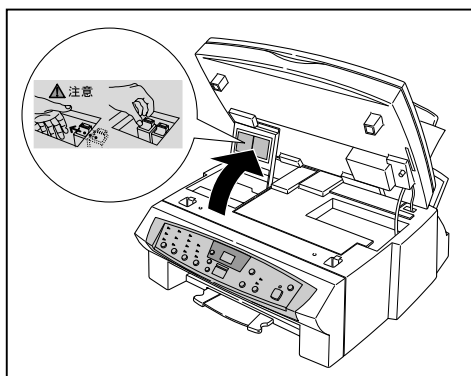
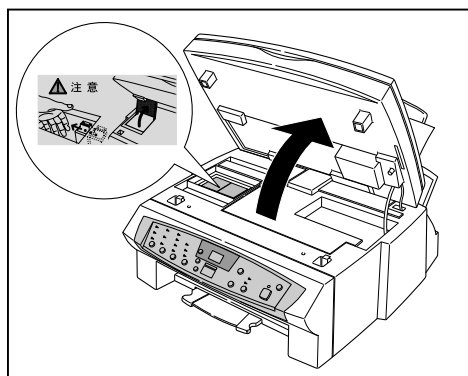
- インクカートリッジは、安全のため、子供の手の届かないところに保管してください。誤ってインクをなめたり、飲んだり、または目に入ったりした場合は、すぐに医師にご相談ください。

- プリンターからインクカートリッジを取り外した場合は、カートリッジ保管箱に収納してください。インクカートリッジが劣化するのを防ぐことができます。

- 使用済みインクカートリッジを振らないでください。インクカートリッジ内に残っているインクが漏れるおそれがあります。使用済みインクカートリッジは、耐水性の袋に入れて廃棄してください。

- インクカートリッジを強く振ったり、分解しないでください。

警告および注意ラベル貼り付け位置

本機は安全にお使いいただくために、以下のような注意ラベルが機械内部に表示してあります。指示内容をよく読み、安全にご利用ください。

カートリッジ設置口ふたを開く(裏側)

カートリッジ設置口ふたを閉じる(表側)

■ コピー禁止事項

自分で使用するものであっても、何をコピーしてもよいとは限りません。法律によって、単にコピーを所有するだけでも罰せられるものもありますのでご注意ください。

法律で禁止されているもの

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券をコピーすることは禁止されています。
  （見本であってもコピーすることは禁止されています。）
- 政府の模造許可をとらない限り、未使用の郵便切手や、官製はがきなどをコピーすることは禁止されています。
- 外国において流通している紙幣、貨幣、証券類をコピーすることは禁止されています。
- 政府発行の印紙、法令で規制されている証券類をコピーすることは禁止されています。

注意を要するもの

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券などは、事業会社が業務に使用するための最低必要部数をコピーする以外は、政府の指導によって注意が呼びかけられています。
- 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可証、身分証明書や通行券、食券などの切符類も不必要なコピーをしないほうがよいと考えられます。

著作権の目的となっているもの

- 著作権の対象となっている書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画、および写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内で使用する場合を除き、作者に無断でコピーすることは禁止されています。

■目次

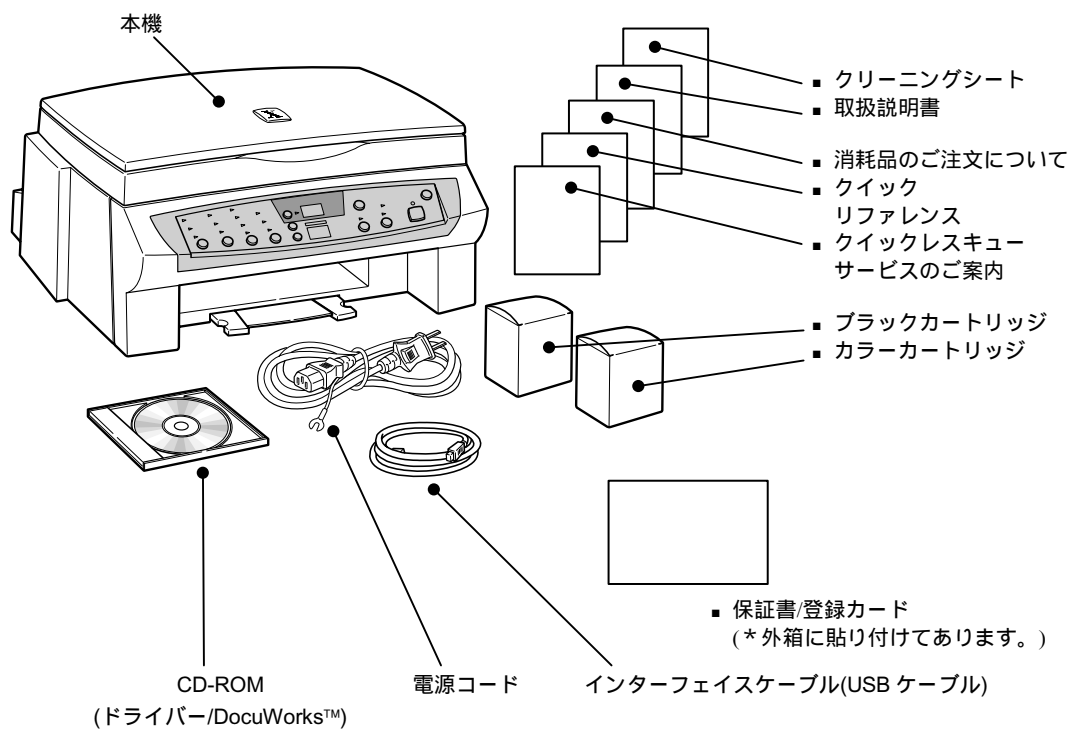
第 1 章　お使いになる前に

この章では本機のインストールと設定について説明します。この章の項目を以下に示します。

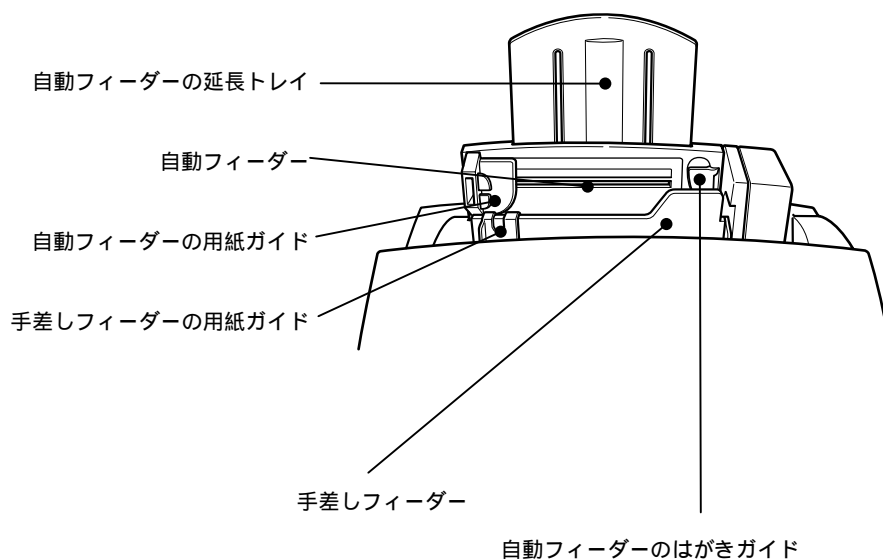
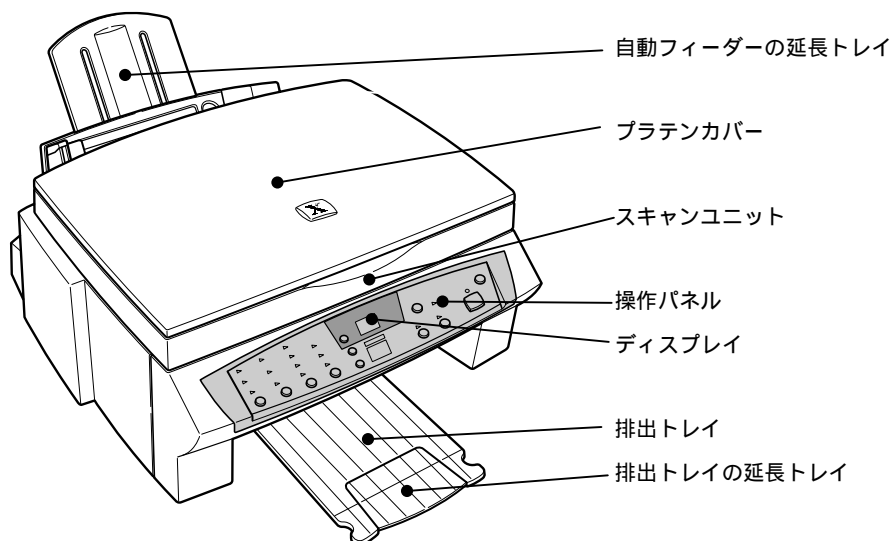
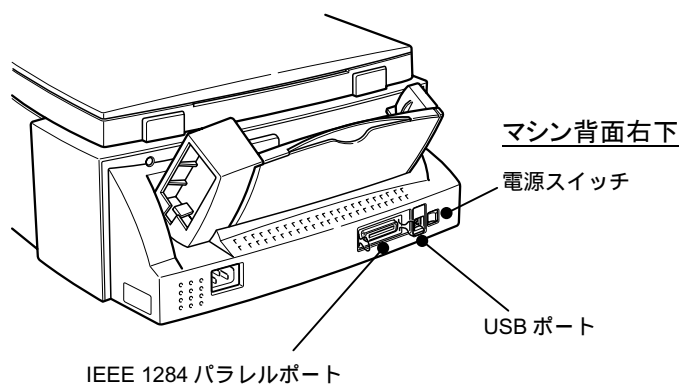
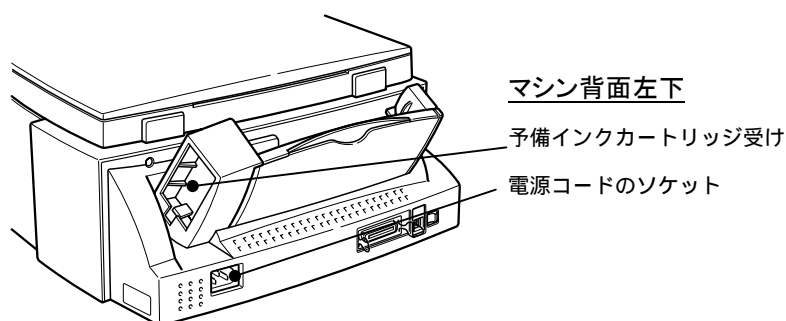
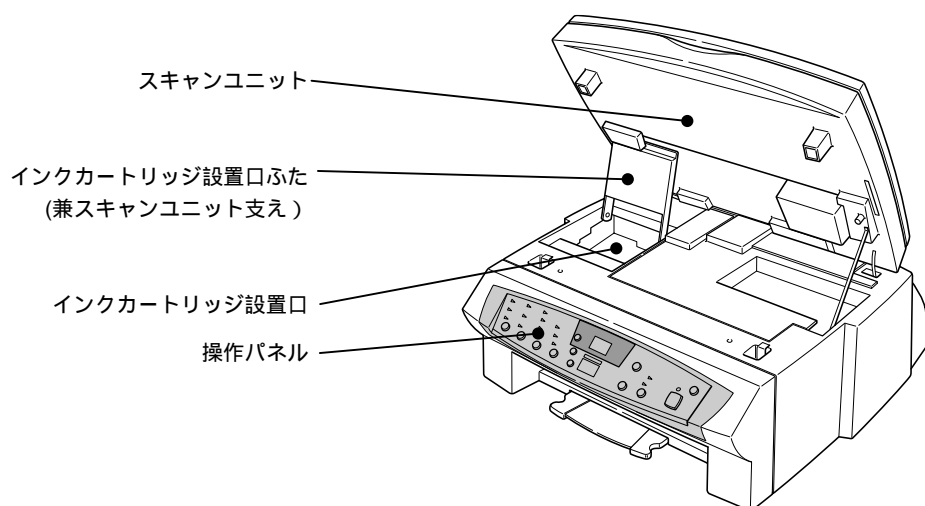
ページ

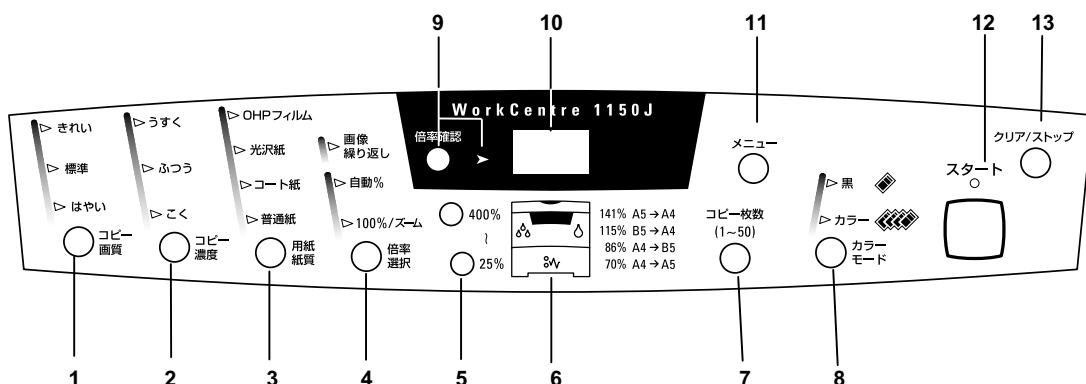
箱の中身を確かめる

本機には以下の付属品が付いてきます。箱の中身を調べて欠品がある場合は、カストマーサポートセンターへご連絡ください。

「アフターサービスのご案内」(135 ページ)

各部の名称や操作部分を示します。

操作部の位置（続き）

スキャンユニット
インクカートリッジ設置口ふた
(兼スキャンユニット支え)
インクカートリッジ設置口
操作パネル
マシン背面左下
予備インクカートリッジ受け
電源コードのソケット
マシン背面右下
電源スイッチ
USB ポート
IEEE 1284 パラレルポート

操作パネル

操作パネルのボタン、ディスプレイのランプ、診断ディスプレイの位置を示します。操作パネルはコピーするときに使います。

1 コピー画質ボタン

次のボタンを押してコピーの解像度を選択します。

▷ きれい　▷ 標準　▷ はやい

2 コピー濃度ボタン

次のボタンを押してコピーの濃度を薄くしたり、濃くしたりします。

▷ うすく　▷ ふつう　▷ こく

3 用紙紙質ボタン

次のボタンを押して、フィーダーにセットする用紙の紙質を選択します。

▷ OHP フィルム

▷ 光沢紙

▷ コート紙

▷ 普通紙

4 倍率選択ボタン　　次のボタンを押してコピーを選択します。

- 画像繰り返し　A4 サイズの 1 枚の用紙に複数コピーします。
- 自動%　A4 サイズ以下の原稿を A4 サイズの用紙に拡大します。

  注：A4 サイズの用紙以外の場合は、ズームボタンで倍率を設定してください。
- 100%/ズーム　等倍のコピーをとるときと、倍率を設定するときに使います。

「画像繰り返し」や「自動%」はメニューボタンで設定した用紙のサイズに対してコピーする機能です。

「操作パネルを使って用紙サイズを設定する」(26 ページ)

5 ズームボタン(25%～400%)

はじめに倍率選択ボタンで、100%ズームを選択した後に、上下 2 つのボタンのどちらかを押し続けることによって、コピー倍率を原稿の 25 %から 400 %まで 1 %刻みで縮小または拡大できます。また、ディスプレイのメニュー選択にも使用します。

6 診断ディスプレイランプ

カラーカートリッジのインクの量が少なくなると、点灯します。

ブラックカートリッジのインクの量が少なくなると、点灯します。

紙づまりまたは用紙切れのときに点灯します。

7 コピー枚数ボタン

このボタンを押して、1～50 部までコピー枚数を設定します。

8 カラーモードボタン　黒モードとカラーモードのどちらかを選択します。

9 倍率確認ボタン/ランプ

ランプが点灯しているときは、ディスプレイには現在設定されている倍率が表示されます。ランプが消えているときは、コピー枚数が表示されます。

10 ディスプレイ

マシンの状態、コピーの倍率、コピー枚数、メニューコード、状態表示コードが表示されます。電源投入時はコピー枚数が表示されています。

11 メニューボタン

このボタンを押してメニューモードにします。ボタンを押すたびに、ディスプレイに下記のメニューコードが繰り返し表示されます。これらの機能コードに従って、本機の保守を行います。**クリア/ストップ**ボタンでコピー枚数の表示に戻ります。

U01	カートリッジ交換
U02	レジ調整
U03	用紙サイズ設定
U04	テストプリント/クリーニング

12 スタートボタン　動作を開始、または選択を有効にします。

13 クリア/ストップボタン

動作を停止、または選択を取り消します。すべてのコピーメニューを電源投入時の工場出荷時の設定に戻すときにも使用します。

また、このボタンを３秒から４秒以上押しつづけると、紙送りを開始します。クリーニングシートを使ってローラーを清掃するときに使います。

「ローラーを清掃する」(113 ページ)

本機を設置する

以下の手順に従って設置ください。

1 水平で安定した場所で箱を開きます。梱包材と付属品をすべて箱から取り出します。付属品を確認して、欠品があった場合は、カストマーサポートセンターまでご連絡ください。

「アフターサービスのご案内」(135 ページ)

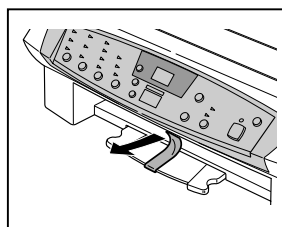
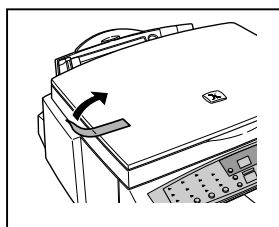
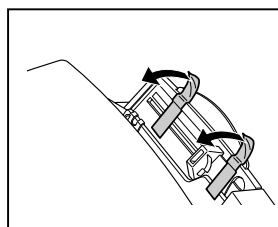
2 マシンの梱包を開き、ご使用のパソコンの近くの水平で安定した場所に本機を置きます。用紙の補給や抜き取りが簡単に行え、プラテンカバーを開けられるような場所に設置してください。

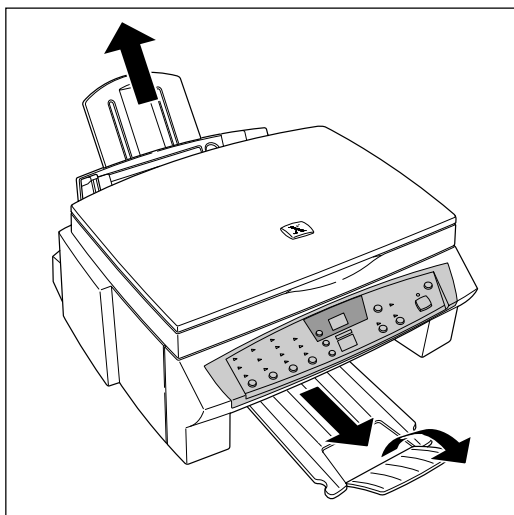
「安全にご利用いただくために」(viii ページ)

次のような場所には設置しないでください。

- ◆ **直射日光のあたる場所**
- ◆ **熱源または空調装置の近く**
- ◆ **埃のあるまたは汚れた環境**

「安全にご利用いただくために」(vii ページ)

3 出荷テープを注意深くはがします。テープは全部で 5 個所です。正面下部の排出トレイに 1 枚、上面両側に各々1 枚ずつ、マシン背面のフィーダーに 2 枚あります。

排出トレイ

上側面

フィーダートレイ

4　**延長トレイ**を自動フィーダーからカチッと音がするまで上方向に引き出します。さらに、**排出トレイ**もマシン正面下部からトレイ両端のくぼみを両手でしっかりと持って、手前に引き出します。コピーや印刷をするときには、排出トレイから**延長トレイ**を開きます。

本機をコピー機として、ご利用になるかたは、10 ページの手順6にお進みください。インターフェイスケーブルを本機に接続する必要はありません。

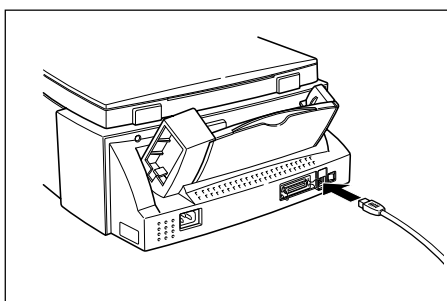
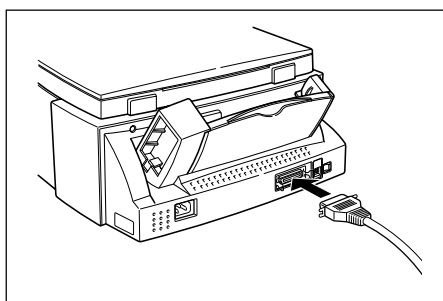
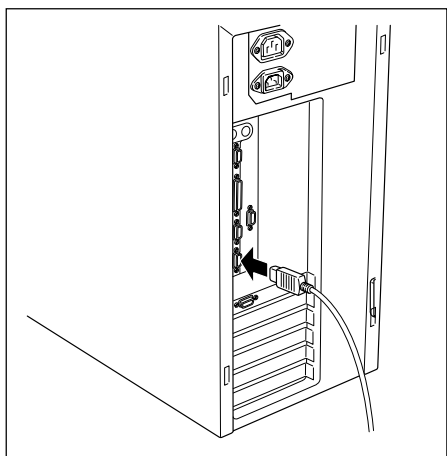
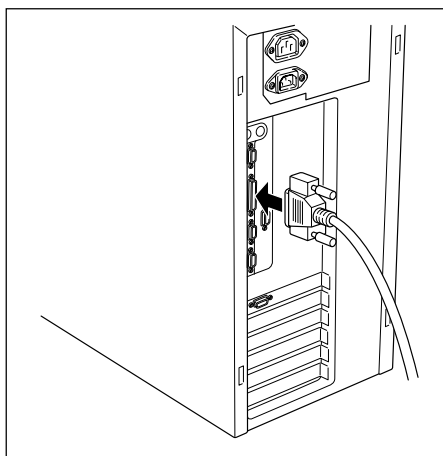
5　**インターフェイスケーブル**を取り付けます。(プリンターまたはスキャナーとして、ご利用になる場合)

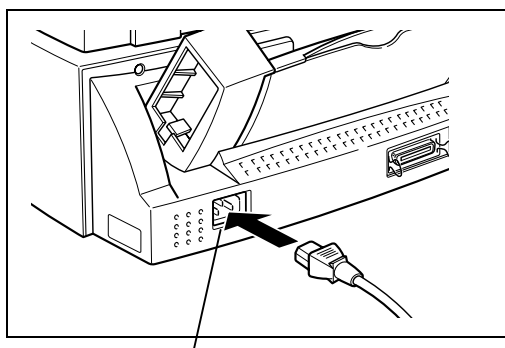
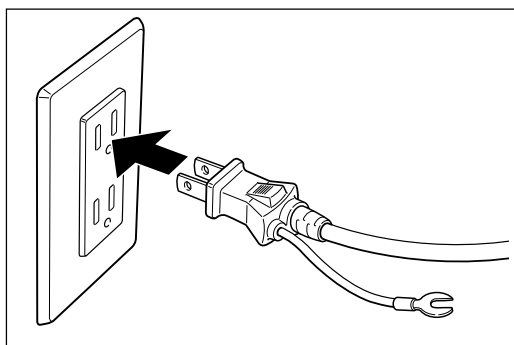
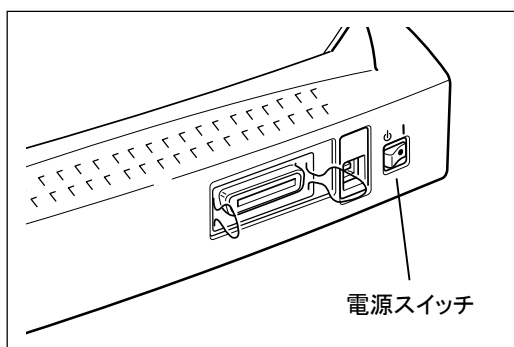
■ **USB ケーブル(Windows 98® パソコンのみ)の場合**：

USB ケーブルの一方の端を本機背面の USB ポートへ接続し、USB ケーブルのもう一方の端をパソコンの USB ポートへ接続します。

■ **パラレルケーブルの場合**：

パラレルケーブルの一方の端を、本機背面のパラレルポートに接続します。パラレルケーブルのもう一方の端を、パソコンのパラレルポートに接続します。本機パラレルポートの両側にある 2 つのワイヤークリップを固定します。パラレルケーブル取り付け手順については、ご使用のパソコンの説明書類も参照してください。

USB ケーブルまたはパラレルケーブルのどちらか 1 本のケーブルだけをご使用ください。ご使用のパソコンに USB ポートがなく、Windows® 98 でもない場合には、パラレルケーブルを使用してください。

USB ケーブルの場合
(本機に接続)

IEEE パラレルケーブルの場合
(本機に接続)

USB ケーブルの場合
(パソコンに接続)

IEEE パラレルケーブルの場合
(パソコンに接続)

6 同梱されている**電源コード**の一方の端を、本機背面の電源ソケットに接続します。

もう一方の端をコンセントに接続します。

7 **電源スイッチ**を入れます。スイッチは、本機背面の USB ポートの右にあります。右側に倒すと電源が入ります。

電源スイッチを左側に倒すと電源が切れます。

8 機械が初期化中は、操作パネルのディスプレイが、 **000** になります。

9 操作パネルのディスプレイは、準備が整うと **001** になります。

最初に本機の電源を入れたときに、カートリッジが取り付けられていないと、操作パネルのディスプレイに **E02** が表示されます。これはカートリッジが入っていないことを示します。「インクカートリッジを取り付ける」(12 ページ)の手順にお進みください。

インクカートリッジを取り付ける

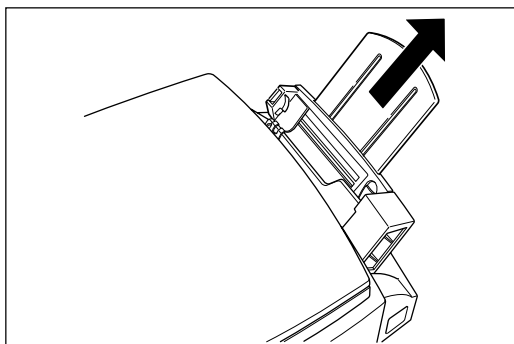
本機は、デュアルカートリッジインクジェットプリンターです。ブラックカートリッジとカラーカートリッジを使用します。機械の正面から見て、左のカートリッジホルダーにカラーカートリッジを取り付け、右のカートリッジホルダーにブラックカートリッジを取り付けます。

インクカートリッジを取り付けるときには、取り付けるカートリッジ情報を本機に与える必要があります。これによって、本機はインクカートリッジの使用状況を確認することができます。

カートリッジ情報の入力方法には、以下の 2 通りがあります。

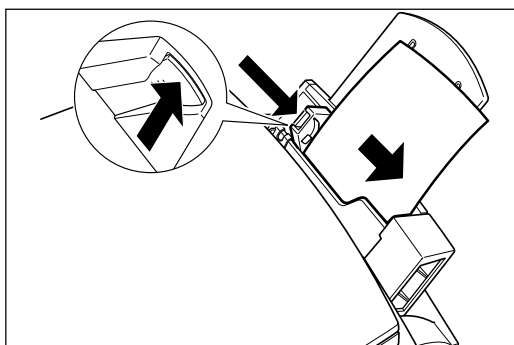
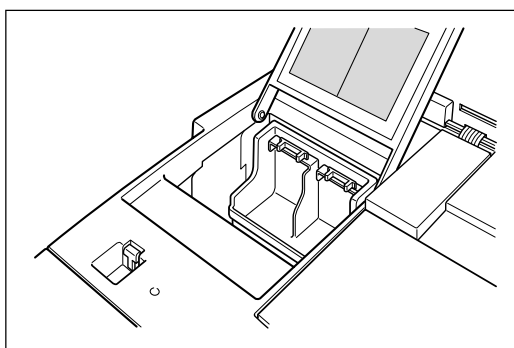
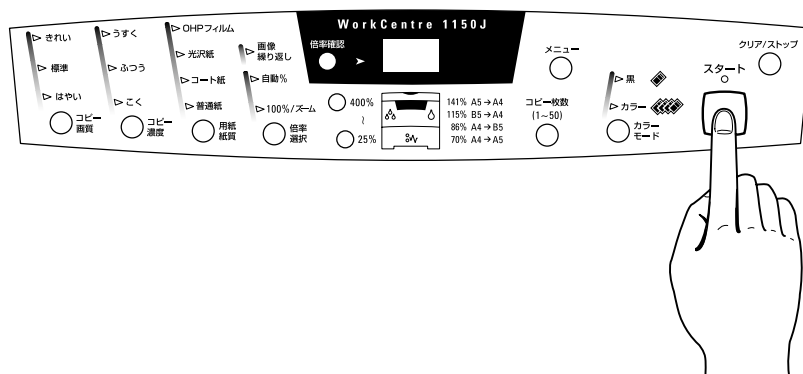
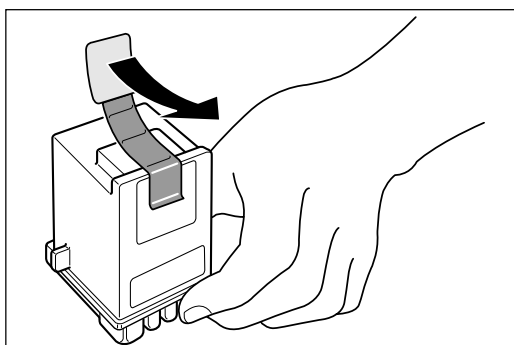
- 操作パネルのボタンを使用する
- ステータスモニターとパソコンを使用する

この項では、操作パネルのボタンを使って、インクカートリッジを取り付ける方法を説明します。ステータスモニターを使ってインクカートリッジを取り付ける方法については、第 5 章の「日常のお手入れ」を参照してください。

1　自動フィーダーの延長トレイを上方向に引き出します。

2　用紙を自動フィーダーの右端にそろえて、自動フィーダーにセットします。用紙ガイドをつまみながら、用紙の左端まで用紙ガイドを移動します。

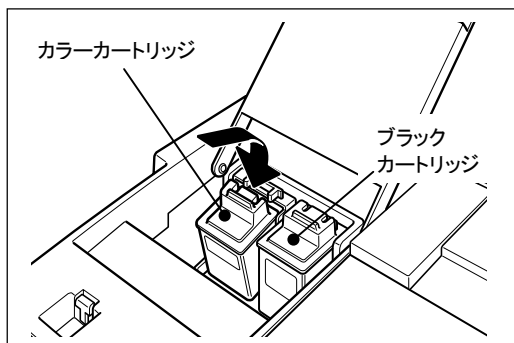
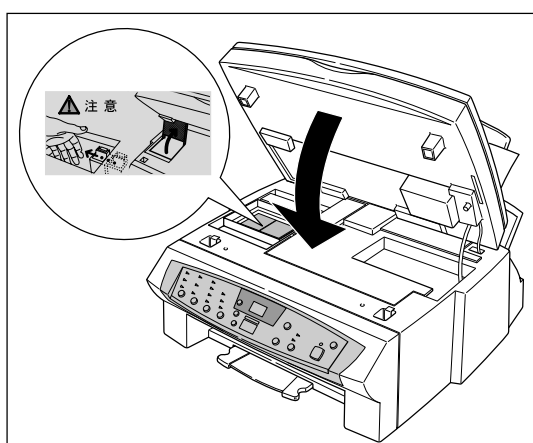
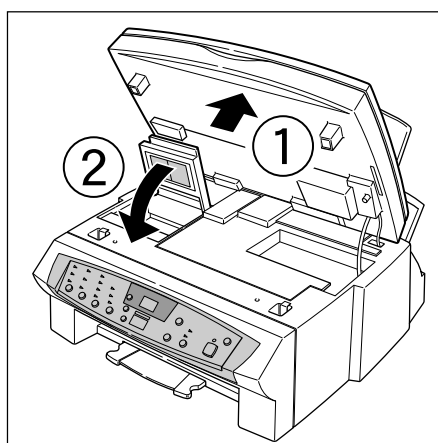
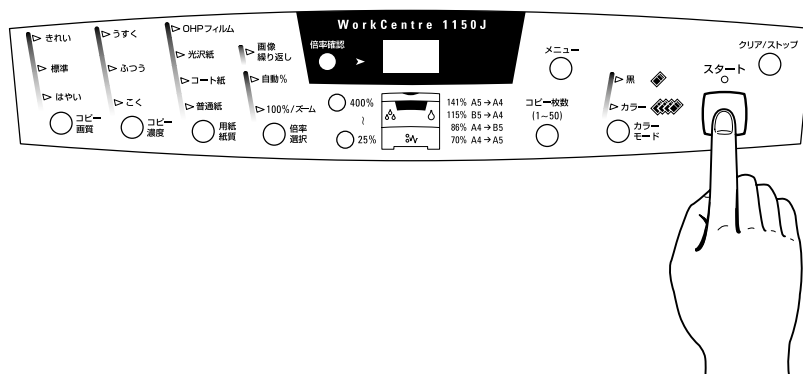
3　プラテンカバーと一緒にスキャンユニット全体を上に持ち上げて、開きます。

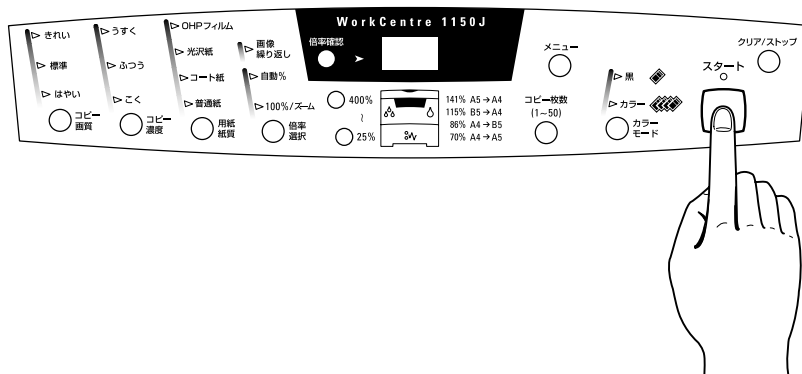
4　カートリッジ設置口ふたを上方に起こして、スキャンユニットを支えます。

5　**メニュー**ボタンを押します。操作パネルのディスプレイに **U01** が表示されます。

6　**スタート**ボタンを押します。カートリッジホルダーが交換開口部まで移動して、操作パネルのディスプレイに **L-C** が表示されます。

7　ブラックカートリッジを箱から出します。黄色のタブをつまみ、シールテープをはがします。

カートリッジ側面と底面の電気接点には触れないようにしてください。
カートリッジにテープの切れ端が残っていないことを確かめてください。

8　ブラックカートリッジを、搬送部右側のカートリッジホルダーに挿入します。カートリッジをカチッと音がするまで、機械背面方向に押し入れてください。

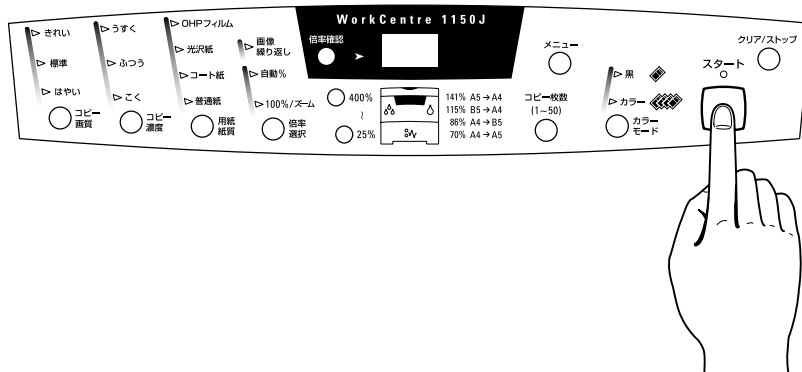
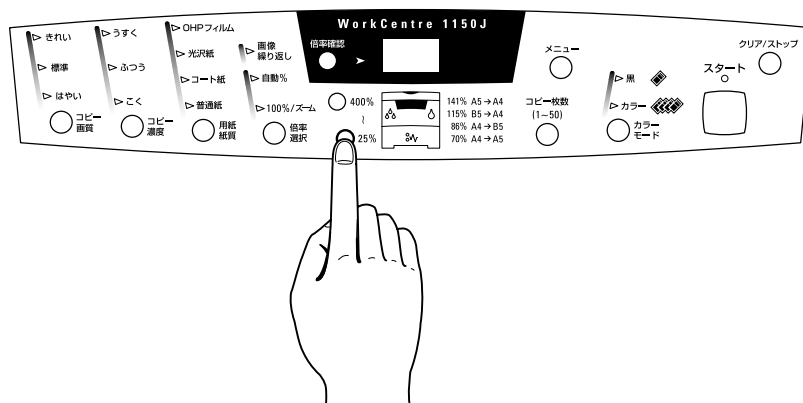
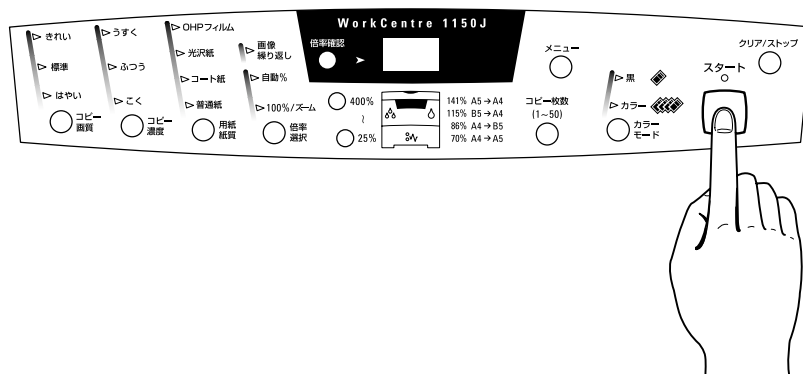
9　カラーカートリッジを箱から出します。黄色のタブをつまみ、シールテープをはがします。

10　カラーカートリッジを、搬送部左側のカートリッジホルダーに挿入します。カートリッジをカチッと音がするまで、機械背面方向に押し入れてください。

11　カートリッジ設置口ふたを外し、スキャンユニットを持ち上げて閉じます。

12　操作パネルのディスプレイには、 L-C がまだ表示されています。**スタート**ボタンを押して、左カートリッジホルダーにカラーカートリッジを取り付けたことを機械に知らせます。

クリア/ストップボタンを押すと、新しいカラーカートリッジを取り付けなかったことを機械に知らせます。

13 ディスプレイに r-C メッセージが表示されます。**スタート**ボタンを押して、右カートリッジホルダーにブラックカートリッジを取り付けたことを機械に知らせます。

クリア/ストップボタンを押すと、新しいブラックカートリッジを取り付けなかったことを機械に知らせます。

14 手順 12 または手順 13 で、**スタート**ボタンまたは**クリア/ストップ**ボタンを押すと、レジ調整が開始されます。操作パネルのディスプレイに
L-P が表示されている間に、レジ調整シート(106 ページを参照)が印刷されます。このシートは、6 つのメッセージに応じて使用します。第 5 章の「レジ調整をする」の調整シートの図を参照してください。

15 最初の調整メッセージで、操作パネルのディスプレイに、A15 のように「A」と番号のコードが表示されます。レジ調整シートでこの番号を見つけます。

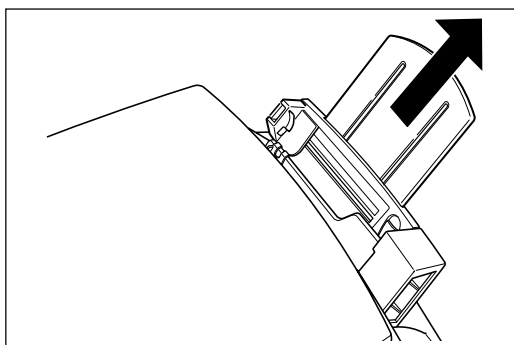
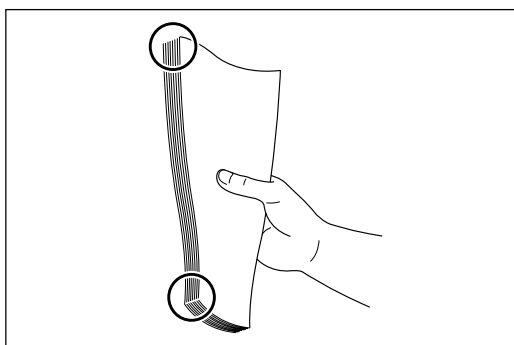
16 この番号の印刷行が、グループ「A」のほかの印刷行よりも良く調整されている場合は、**スタート**ボタンを押します。

17 もっと良い調整の印刷行がある場合は、その番号がディスプレイに表示されるまで**ズーム**ボタンを押します。

最も良い調整の印刷行のコードが表示されたら、**スタート**ボタンを押します。

- **スタート**ボタンが押されないまま 1 分間が経過すると、機械は電源投入後の状態に戻ります。操作パネルのディスプレイには 001 が表示されます。
- レジ調整が終わっていない場合は、 U02 コードが表示されるまで**メニュー**ボタンを押し、次に**スタート**ボタンを押してから、レジ調整を繰り返してください。

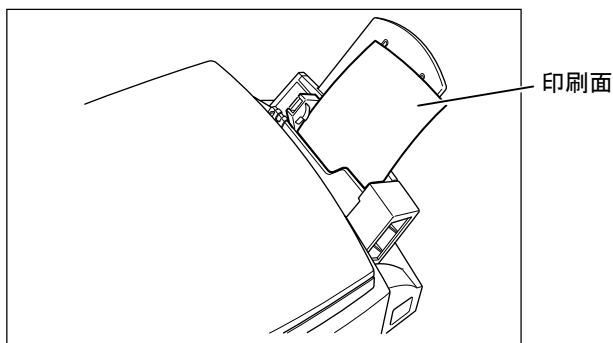
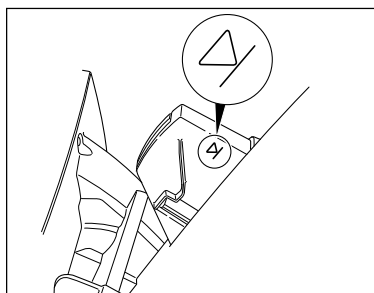
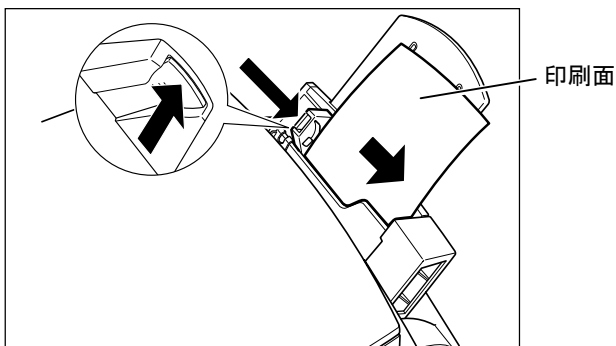
18 残りの「B」から「F」のコードまで、上記の手順 16 から 17 を繰り返します。

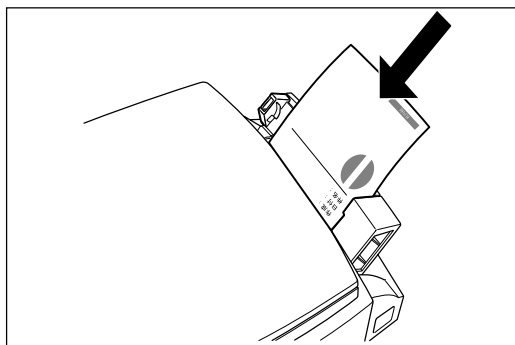
自動フィーダーを使用する

用紙をセットする

自動フィーダーには、用紙、はがき、封筒、OHP フィルムなどがセットできます。用紙がセットされていないときに、コピーまたは印刷しようとすると、操作パネルのディスプレイに **E01** が表示されます。自動フィーダーには、100 枚までの普通紙、10 枚までの封筒やほかの印刷用紙をセットできます。用紙が厚くなると最大補給枚数は少なくなります。

1 自動フィーダーの延長トレイを、カチッと音がするまで引き出します。

2 セットする用紙を準備します。OHP フィルムの場合は、シートの束をよくさばいてください。折りめやしわのある用紙は使用しないでください。用紙の先端をまっすぐに揃えます。

OHP フィルムの場合は、インクジェットプリンター用の OHP フィルムを使用してください。OHP フィルムの印刷面を確認して、OHP フィルムの両端を持つようにし、印刷面には触れないようにしてください。印刷面にかき傷や指紋をつけないように十分注意してください。

3 自動フィーダーに印刷面を手前(上)にして用紙をセットします。用紙の端が自動フィーダーの右側に軽く触れていることを確かめてください。

100 枚を超える用紙をセットしないようにしてください。また、印刷用紙の種類を混在させないようにしてください。

4 用紙ガイドをつまみながら用紙の端に軽く触れるまで移動します。

- **用紙ガイドを用紙の端に強く押しつけないようにしてください。用紙がガイドによって曲がり、用紙が送り込まれなくなってしまうことがあります。**
- **自動フィーダーを使用してパソコンから文書を印刷する場合は、印刷を開始する前に、パソコンのソフトウェアアプリケーションで適切な用紙サイズや用紙の向きを選択しているかを確認してください。**

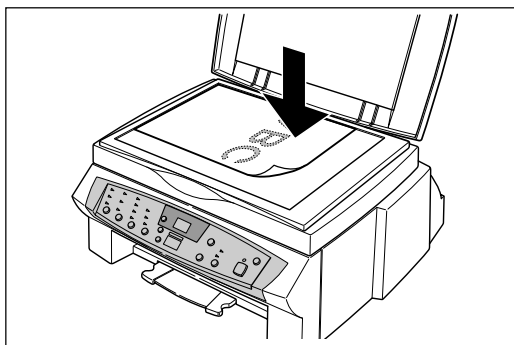
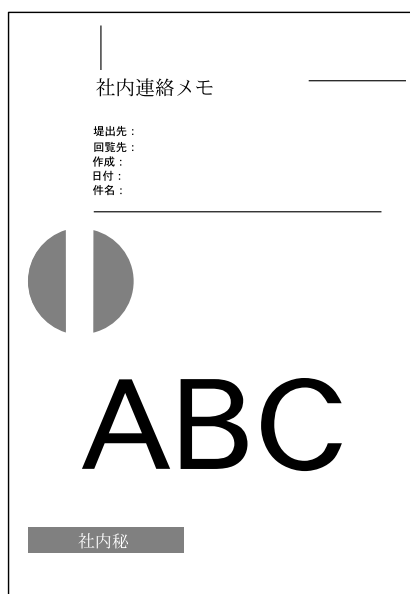
■ 定型フォームのある用紙の場合は、下図のようにコピーしたい面を手前に向けてセットしてください。

原稿を下図のようにコピーしたい面を下に向けてコピーガラスにセットします。

下図のようにコピーされます。
（コピーのとり方は、第 4 章を参照してください。）

社内連絡メモ

提出先：
回覧先：
作成：
日付：
件名：

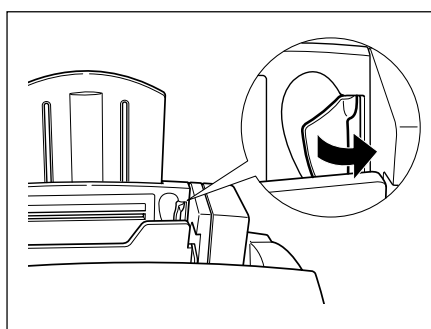
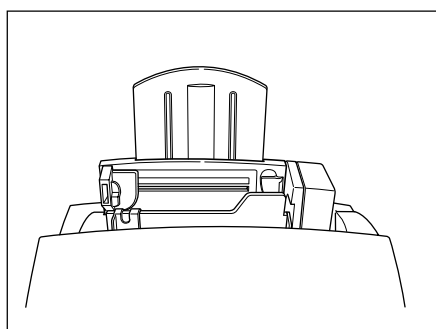
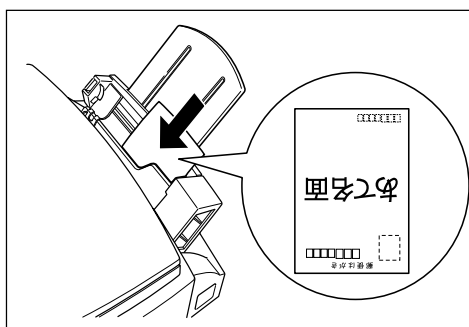
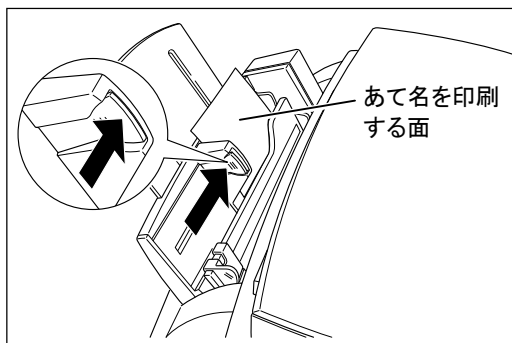
ABC

社内秘

封筒やはがきをセットする

自動フィーダーを使って、封筒やはがきにパソコンから印刷するときは、自動フィーダーのはがきガイドを使用してください。（封筒やはがきにコピーするときは、手差しフィーダーをお使いください。）

ここでは、パソコンから印刷する場合、自動フィーダーにはがきをセットする手順を説明します。

1　はがきガイドを、フィーダーに対して直角になるようカチッと音がするまで手前に起こします。

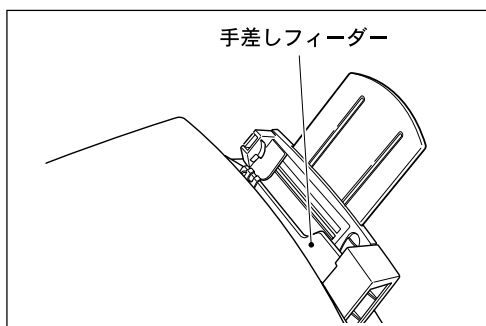
はがきガイドを使って、自動フィーダーにセットする用紙は、はがきと封筒だけです。（パソコンから印刷する場合）

2　はがきにあて名を印刷する場合は、下図のようにあて名を印刷する面を手前(上)に向けて、はがきをセットしてください。（はがきの上下方向は、お使いのアプリケーションソフトに従ってセットしてください。）

3　用紙ガイドをつまみながら、はがきに軽く触れるまで右に動かします。

- **印刷中に封筒が詰まったら、自動フィーダーに入れる封筒の数を減らすか、封筒を前後にさばいてから、セットし直してください。**
- **消印の押された封筒はセットしないでください。窓開き、のりなどの付いた封筒は使用しないでください。**

- はがきにあて名の印刷をする場合、アプリケーションソフトによっては、はがきをセットする向きが逆になることがあります。詳細は、アプリケーションソフトの説明書をご覧ください。
- はがきガイドを使って、自動フィーダーにセットする用紙は、はがきと封筒だけです。（パソコンから印刷する場合）

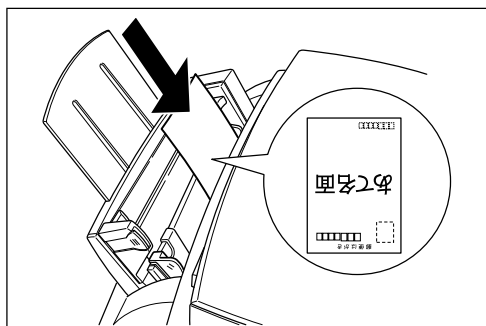
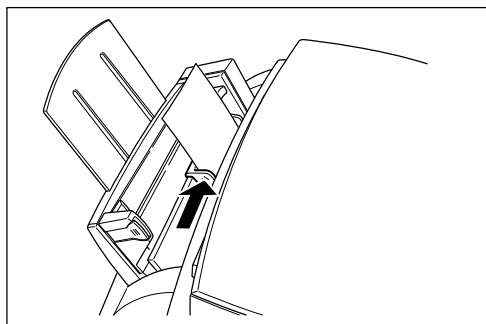
手差しフィーダーを使用する

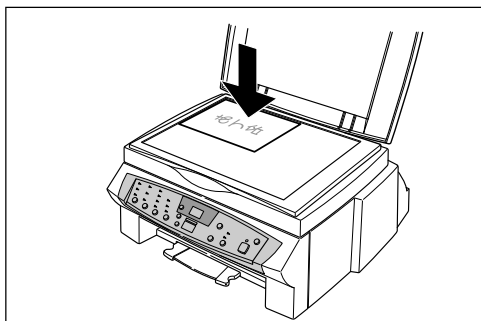
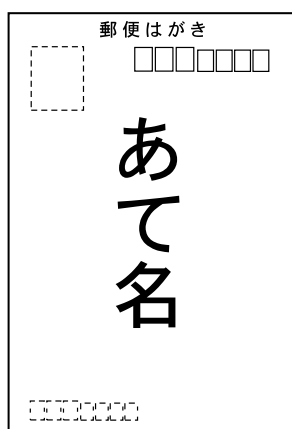
手差しフィーダーは自動フィーダーの手前にあります。

手差しフィーダーは、厚めの光沢紙や特殊紙（OHP フィルム、ラベル紙、アイロンプリントの転写紙など）にコピーまたはパソコンから印刷するときと、はがきや封筒にコピーするときに使用します。

用紙は手差しフィーダーに 1 枚ずつセットします。

はがきや封筒にパソコンから印刷するときは、自動フィーダーにはがきガイドを使ってセットしてください。

ここでは、はがきを手差しフィーダーにセットして、コピーする場合の手順を説明します。

1　はがきを手差しフィーダーにセットします。

2　はがきの端に軽く触れるまで、用紙ガイドを右側に移動します。

用紙ガイドを用紙の端に強く押しつけないようにしてください。用紙がガイドによって曲がり、用紙が送り込まれなくなってしまうことがあります。

3　はがきの原稿(あて名)を下図のように、コピーガラスにセットします。

4　セットしたはがきに、あて名が下図のようにコピーされます。（コピーのとり方は、第4章を参照してください。）

- **厚めの光沢紙や特殊紙（OHP フィルム、ラベル紙、アイロンプリント紙など）は、手差しフィーダーを使用してください。**
- **はがきまたは封筒にコピーするときは、手差しフィーダーを使用してください。**

メニューボタンを使用する

メニューボタンは、主にインクカートリッジの機能調整や保守に使用するボタンです。**メニュー**ボタンを押すと、はじめに操作パネルのディスプレイに U01 が表示されます。以降、繰り返し**メニュー**ボタンを押すと、以下の機能コードが順番に表示されます。目的の機能が表示されたら、**スタート**ボタンを押して手順を開始します。機能は以下の 4 通りがあります。

U01 インクカートリッジ交換

U02 レジ調整

U03 用紙サイズの設定

U04 テストプリント/クリーニング

メニューボタンの操作時に、どのボタンも押されずに 1 分以上経過すると、自動的に電源投入時の状態に戻り、操作パネルのディスプレイは 001 に戻ります。

インクカートリッジの交換

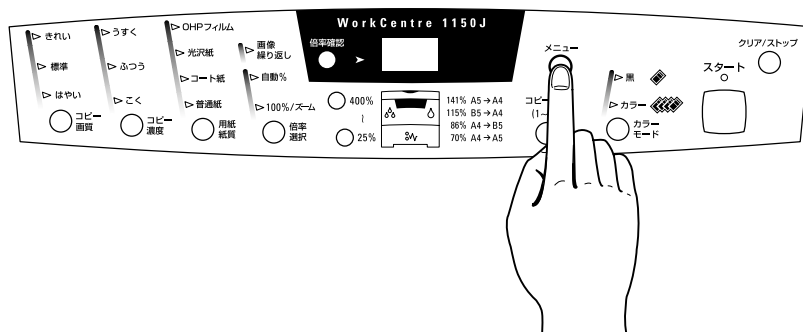
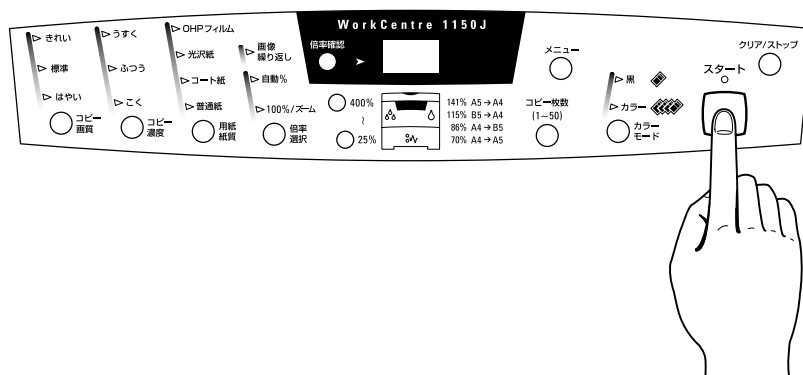
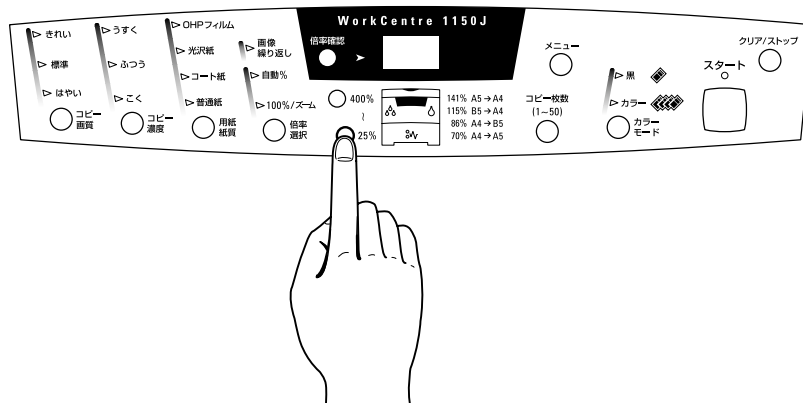
U01 が表示されるまで**メニュー**ボタンを繰り返し押します。詳しくは、「インクカートリッジを取り付ける」(12 ページ)の項、または第 5 章の「インクカートリッジを交換する」(102 ページ)を参照してください。

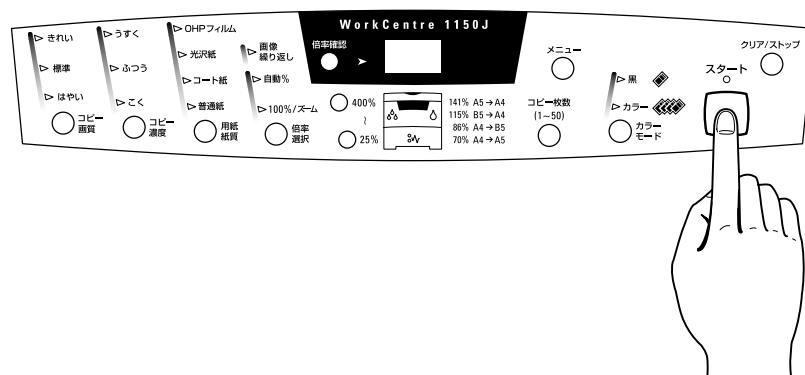
レジ調整

U02 が表示されるまで**メニュー**ボタンを繰り返し押します。詳しくは、「インクカートリッジを取り付ける」(12 ページ)の項、または第 5 章の「インクカートリッジを交換する」(102 ページ)を参照してください。

操作パネルを使って用紙サイズを設定する

A4 サイズ、レターサイズ、リーガルサイズの用紙を使用できます。用紙を入れるときには、機械を適切な用紙サイズに設定する必要があります。工場出荷時には A4 サイズに設定されています。

1 操作パネルのディスプレイに **U03** が表示されるまで、**メニュー**ボタンを繰り返し押します。

2 **スタート**ボタンを押します。**P02** が表示されます。

3 **ズーム**ボタンのどちらかを押して、設定する用紙サイズを選択します。

ディスプレイ	用紙サイズ
P01	レター(米国仕様のサイズ)
P02	A4
P03	リーガル(米国仕様のサイズ)

4 **スタート**ボタンを押して、新しい設定を確認します。

「画像繰り返し」や「自動%」は、メニューボタンで設定した用紙サイズに対してコピーする機能です。

テストプリント／クリーニング

1 **操作パネル**のディスプレイに U04 が表示されるまで、**メニュー**ボタンを繰り返し押します。

詳しくは、第5章「ノズルを清掃する」(90ページ)を参照してください。

用紙について

一般的なご注意

普通紙、はがきや封筒、その他の特殊な用紙を選択したり、セットしたりするときには、以下の点にご注意ください。

- 湿った用紙、丸まった用紙、しわのある用紙、破けている用紙などに印刷すると、紙づまりや印字品質劣化を起こすことがあります。
- 浮き出し文字のある用紙、穴のあいている用紙、滑らかすぎたり粗すぎたりする用紙は避けてください。
- 用紙は使用直前まで包んだまま保管してください。用紙梱包箱は床ではなく机の中や棚に置いてください。梱包してあるときも、梱包してないときでも、用紙の上には重い物を載せないでください。湿気またはその他の用紙がしわになったり丸まったりする原因となる保管方法は避けてください。
- 用紙保管時は、耐湿性のある包装をし、用紙がホコリや湿気で汚れないようにしてください。
- 付録にある「専用紙について」を参照してください。
- 封筒を使用する場合は、きちんと折り目のついたしっかりした封筒を使用してください。
  - かざりや留め金のある封筒は使用しないでください。
  - 窓開き、のり付き、その他の合成材料を使った封筒は使用しないでください。
  - 損傷のある封筒、または粗末な作りの封筒は使用しないでください。

- **はがきや封筒にパソコンから印刷するときは、自動フィーダーにはがきガイドを使ってセットしてください。**
- **厚めの光沢紙や特殊紙（OHP フィルム、ラベル紙、アイロンプリント紙など）は、手差しフィーダーを使用してください。**
- **はがきまたは封筒にコピーするときは、手差しフィーダーを使用してください。**

セットできる用紙の種類

高い印字品質を保つには、適切な用紙を選択することが大切です。印字品質は用紙の種類によって異なります。大量に用紙を購入するときには、その前に必ず試し印刷をしてから購入してください。

普通紙

はがきから A4 の各定形サイズおよびレター、リーガルがセットできます。はがきの短辺以下の用紙は使用できません。端が丸まったり、折れていたり、ホチキスで留めてあったり、破れたりしている用紙は使用しないでください。

インクジェット専用紙

インクジェットプリンター用に特別に開発されたものです。レーザープリンターで印刷した画質に匹敵する高い印字品質が得られます。

コート紙

にじみやインクの流れを最小限に抑え、高い印字品質を得るために開発されたものです。

光沢紙

光沢のある厚い用紙で、写真のような写実的な印刷に適しています。

OHP フィルム

オーバーヘッドプロジェクター用に開発されたものです。コントラスト、鮮明度、色相の優れた印字品質が得られます。

アイロンプリント紙

T シャツ転写紙を使用して、T シャツ、トレーナー、エプロン、テーブルクロス、ナプキン、トートバッグ、その他想像力を発揮したオリジナルのグッズを作成できます。木綿または木綿とポリエステル混紡の生地だけを使用してください。転写紙に添付されている説明書に従ってください。

グリーティングカード

挨拶状作成用ソフトウェアを使用することによって、見栄えの良いユニークでオリジナルなカードが作成できます。招待状、通知状などの作成に適しています。

- **はがきや封筒にパソコンから印刷するときは、自動フィーダーにはがきガイドを使ってセットしてください。**
- **厚めの光沢紙や特殊紙（OHP フィルム、ラベル紙、アイロンプリント紙など）は、手差しフィーダーを使用してください。**
- **はがきまたは封筒にコピーするときは、手差しフィーダーを使用してください。**

特殊な用紙の取り扱いについて

特殊な用紙の使用にあたっては、その用紙に添付された説明書を必ず読んでください。説明書には、その用紙で高い印字品質を得るための重要な情報が記載されています。

- 特殊な用紙は 1 枚ずつセットすることをお勧めします。
- 未使用用紙は平坦な場所に保管してください。使用直前まで包みを解かないでください。
- 未使用用紙は室温 15～30℃で保管してください。湿度は 10～70%以内です。
- 印字密度が非常に濃い場合に薄い用紙を使用していると、インクが多すぎて用紙が丸まってしまうおそれがあります。密度の濃いグラフなどを印刷する場合は、厚めの用紙に印刷してください。
- 用紙の厚さが 0.235 ミリ以上の厚い用紙は使用しないでください。ノズルと接触するほど厚い用紙に印刷すると、カートリッジが傷つくことがあります。

OHP フィルムと光沢紙

- 印刷した用紙は、保管する前に完全に乾かしてください。
- 印刷した用紙が完全に乾いたら、保管する前に、コーティングしていない普通紙で印刷面を覆ってください。クリアファイルやプラスチックホルダーに入れる場合にもこの方法をお勧めします。
- 印刷した用紙を長時間用紙トレイに入れたままにしないでください。ホコリやちりが用紙の上にたまり、印刷シミになることがあります。
- 指紋による汚れを避けるために、OHP フィルムや光沢紙は注意深く取り扱ってください。
- 色あせしないように、印刷した用紙を直射日光にさらさないようにしてください。

厚めの光沢紙や特殊紙（OHP フィルム、ラベル紙、アイロンプリント紙など）は、手差しフィーダーを使用してください。

ソフトウェアをインストールする

ソフトウェア概要

本機をご使用のパソコンに接続して使用するには、プリンタードライバーとスキャナードライバーをインストールする必要があります。これらのドライバーによって、ご使用のパソコンは適切に本機と通信して印刷やスキャニングを行います。

必要なプリンタードライバーとスキャナードライバーはすべて、添付のCD-ROM の中に入っています。

プリンタードライバーをインストールすることによって、ステータスモニターもインストールされます。このプログラムは本機の管理をします。第5 章の「ステータスモニター」を参照してください。

また、ドキュメント・ハンドリング・ソフトウェア DocuWorks™ for Windows® Ver.3E も入っています。DocuWorks™ for Windows® Ver.3E をインストールするときは、付録の「DocuWorks™ Ver.3E をインストールする前に」をお読みください。
このソフトウェアをインストールすると、本機でスキャンした画像を使って、文書の作成や編集ができます。

添付のソフトウェアをすべてインストールし終わると、ご使用のパソコンに以下のソフトウェアがインストールされます。

- 印刷用のプリンタードライバー／ステータスモニター
- スキャン用のスキャナードライバー(TWAIN ドライバー)
- DocuWorks™ Ver.3E

- プリンタードライバー、スキャナードライバー、DocuWorks™ Ver.3E をすべてインストールする場合は、ハードディスクに 22 メガバイト以上の容量が必要です。PC 環境のシステム構成は、付録を参照ください。
- スキャン用のスキャナードライバー（TWAIN ドライバー）は単体では動作しません。TWAIN 規格に準拠したアプリケーションソフト(例えば、添付の DocuWorks™ Ver.3E)からスキャナーで画像を読み取るときに使用します。

ソフトウェアをインストールする

ソフトウェアをインストールするときは、ほかのプログラムが実行されていないことを確認してください。

1 本機がご使用のパソコンに、インターフェイスケーブルで正しく接続されていることを確かめます。

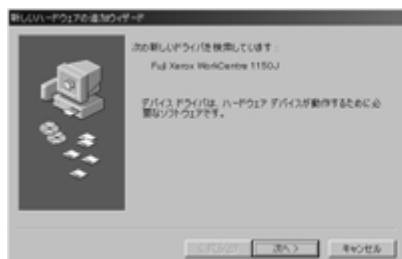
2 本機の電源を入れます。

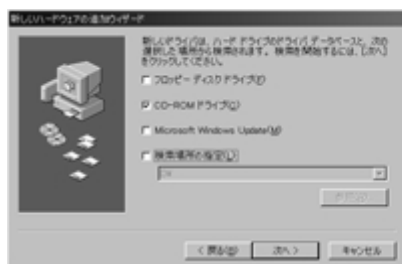
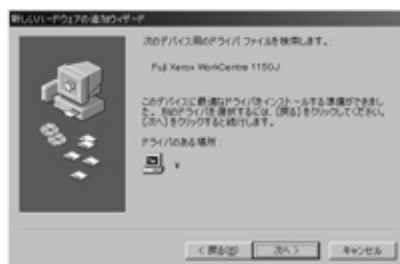
3 パソコンの電源を入れ、Windows®を起動します。

4 CD-ROM ドライブに CD-ROM を挿入します。

■ Windows® 98 で USB ケーブルを接続している場合

（それ以外の場合は、手順５に進んでください。）

Windows®の起動後、「新しいハードウェアの追加ウイザード」が表示されます。画面の指示に従って、USB ドライバーをインストールします。一度、USB ドライバーがインストールされると、次からは、この表示は出ません。

［次へ］をクリックします。

「使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する」をクリックします。

CD-ROM ドライブを選択し、CD-ROM ドライブに CD-ROM を挿入してから「次へ」をクリックします。

［次へ］をクリックします。

［完了］をクリックします。

これで USB ドライバーのインストールは完了です。

次に、［スタート］>［ファイル名を指定して実行］から「D:￥Xinstall.exe」(「D」は、ご使用のパソコンの CD-ROM ドライブを示す文字に置き換えてください)と入力し、［OK］をクリックします。「ソフトウェアをインストールする」の手順 5 に進みます。

5　Fuji Xerox WorkCentre 1150J セットアップ プログラムが起動します。画面の指示に従ってインストールを続けます。

インストールしないソフトウェアがある場合は、チェックボックスをクリックして、チェックをはずしてください。工場出荷時の設定では、CD-ROM にあるすべてのソフトウェアがインストールされるように設定されています。

6　インストールするソフトウェア名が画面に表示されます。画面の指示に従ってインストールを続けます。

7　画面の指示に従ってパソコンを再起動すると、インストール手順は完了します。

ソフトウェアを削除する

ご使用のパソコンからソフトウェアを削除するには、次の手順で行います。

1 Windows®を起動します。

2 ［スタート］>［プログラム］を選択します。

3 削除するソフトウェアを見つけます。

4 削除するソフトウェアの削除用のアンインストールアイコンをクリックします。

5 ウィンドウが開き、選択したソフトウェアを削除するかどうか確認が促されます。

6 ［はい］をクリックします。

7 削除用のプログラムが起動し、目的のソフトウェアが削除されます。

- ソフトウェアは、1 つずつ削除してください。
- DocuWorks™ Ver.3E は、［スタート］＞［設定］＞［コントロールパネル］＞［アプリケーションの追加と削除］を使って削除してください。

第 2 章　印刷する

この章では、ご使用のパソコンから本機への印刷について説明します。この章の項目を以下に示します。

ページ

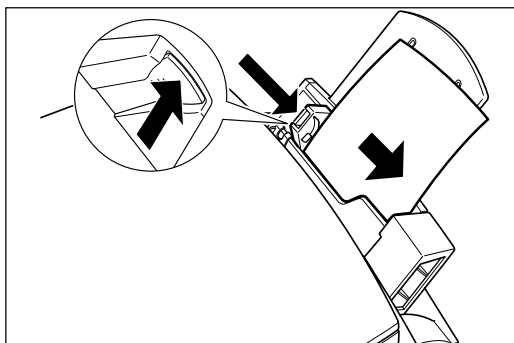
アプリケーションから文書を印刷する

ここでは、さまざまな Windows® アプリケーションからの印刷に共通する一般的な手順を説明します。実際の印刷手順は、ご使用のアプリケーションプログラムによって異なる場合もあります。印刷手順については、各ソフトウェアアプリケーションの説明書類を参照してください

ここでは、Windows® 環境から DocuWorks™ 文書を印刷する手順を説明します。

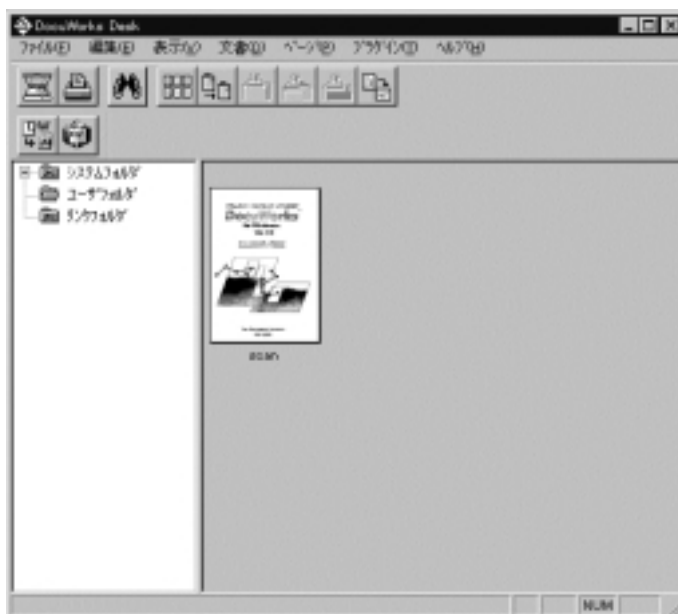
1 本機がパソコンにインターフェイスケーブルで正しく接続されていることを確認し、電源を入れます。

2 自動フィーダーまたは手差しフィーダーのどちらかに用紙がセットされ、操作パネルのディスプレイに **001** が表示されていることを確認します。

はがきにパソコンから印刷するときは、はがきガイドを使って、自動フィーダーにはがきをセットしてください。

3 プリンタードライバーがインストール済みであることを確認します。

［スタート］>［プログラム］>［Fuji Xerox WorkCentre 1150J］があることを確認します。

「ソフトウェアをインストールする」(31 ページ)

4 ［スタート］>［プログラム］>［Fuji Xerox DocuWorks］>［DocuWorks Desk］を起動し、印刷する文書を選択します。

5 DocuWorks Desk の［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。プリンター名に Fuji Xerox WorkCentre 1150J を選択します。適切に文書を印刷するために調整を行う場合は、［プロパティ］をクリックします。

「印刷方法を設定する」(39 ページ)

6 ［OK］をクリックして「プロパティ」ダイアログボックスを閉じます。

7 「印刷」ダイアログボックスの［OK］をクリックして、印刷を開始します。

8　印刷処理中は操作パネルのディスプレイに **PCP** が表示されます。パソコンの画面には「ステータスモニター」ダイアログボックスが表示され、印刷進行状況が表示されます。

本機をパソコンのプリンターとして使用する場合は、本体の操作パネルのボタンを使用する必要はありません。たとえば、カラー印刷を行う場合に、操作パネルのカラーボタンを押す必要はありません。操作パネルのボタンは主にコピーするときに使います。

印刷方法を設定する

Windows®95/98 の印刷方法を設定する

印刷方法を設定するには、以下の２通りがあります。

■ Windows® アプリケーションから設定する場合

1 アプリケーションを起動します。

2 ［ファイル］>［印刷］>［プロパティ］または［ファイル］>［印刷設定］など、印刷を実行するメニューを選択します。名称はアプリケーションによって異なることがあります。

この方法で、［仕上げ］タブ、［基本］タブ、［文書/品質］タブ、［詳細設定］タブにアクセスできます。

■ プリンターフォルダーから本機を設定する場合

1 ［マイコンピューター］>［プリンタ］から本機を選択します。

2 ［ファイル］>［プロパティ］を選択するか、またはプリンターフォルダーの本機のプリンターアイコンを選択して、マウスの右ボタンをクリックし、「プロパティ」を選択します。

この方法で、［仕上げ］タブ、［基本］タブ、［文書/品質］タブ、［詳細設定］タブの他に、［情報］タブ、［詳細］タブにアクセスできます。

Windows 98 では色の管理タブも表示されます。

Windows NT® 4.0 の印刷方法を設定する

Windows NT® 4.0 用プリンタードライバーには、Windows® 95/98 のプリンタードライバーと同じ機能が多数ありますが、タブの名前やいくつかの機能が異なります。

印刷方法を設定するには、以下の２通りがあります。

■ Windows® アプリケーションから設定する場合

1 アプリケーションを起動します。

2 ［ファイル］>［印刷］>［プロパティ］または［ファイル］>［印刷設定］など、印刷を実行するメニューを選択します。名称はアプリケーションによって異なることがあります。

この方法で、［全般］タブ、［ポート］タブ、［スケジュール］タブ、［共有］タブ、［セキュリティ］タブにアクセスできます。

■ プリンターフォルダーから本機を設定する場合

1　プリンターフォルダーから本機を選択します。

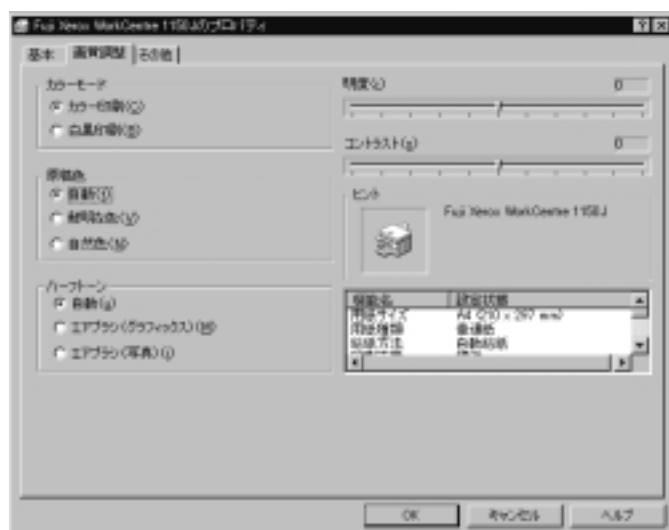
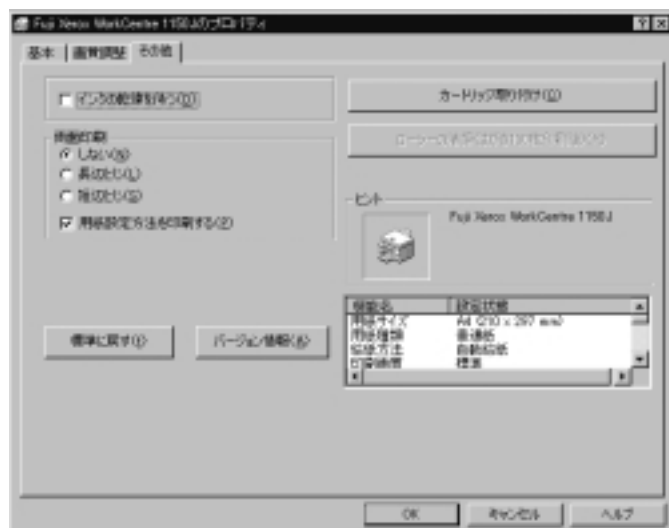
2　本機のプリンターアイコンを選択して、マウスの右ボタンをクリックし、「プロパティ」を選択します。

この方法で、［全般］タブ、［ポート］タブ、［スケジュール］タブ、［共有］タブ、［セキュリティ］タブにアクセスできます。

印刷設定を変更する(Windows NT®4.0 の場合)

プリンタープロパティでは、印刷に必要な設定を表示して変更することができます。［スタート］＞［設定］＞［プリンタ］のフォルダーにある［Fuji Xerox WorkCentre 1150J］のアイコンを右クリックして、［プロパティ］を開いた場合は、プリンタープロパティタブメニューに以下の 3 つのタブが表示されます。

■ 基本タブ --------給紙方法、用紙サイズ、部数、原稿の向き／印刷順序、印刷画質、用紙種類を設定するタブです。

■画質調整タブ ----- カラーモード、原稿色、ハーフトーン、明度、コントラストを設定するタブです。

■ その他タブ ------- 片面印刷／両面印刷の選択、カートリッジ取り付け、ローラーの清掃、バージョン情報などがあります。

印刷設定を変更する(Windows® 95/98 の場合)

プリンタープロパティでは、印刷に必要な設定を表示して変更することができます。［スタート］＞［設定］＞［プリンタ］のフォルダーにある［Fuji Xerox WorkCentre 1150J］のアイコンを右クリックして、［プロパティ］を開いた場合は、プリンタープロパティのタブメニューに以下の6(Windows® 98 では 7)つのタブが表示されます。

- 全般タブ ---------------- 一般的な Windows® 95 プリンター情報を表示し、変更するためのタブです。詳しくは、ご使用の Windows® 95/98 ユーザーガイドを参照してください。
- 詳細タブ ---------------- ポートパラメーターとタイムアウトパラメーターを表示し、変更するためのタブです。詳しくは、ご使用の Windows® 95/98 ユーザーガイドを参照してください。
- 色の管理タブ ---------- プリンターに関連するプロファイルを追加したり、削除したりするためのタブです。このタブは Windows® 95 では表示されず、Windows® 98 にだけ表示されます。
- 仕上げタブ ------------- 小冊子作成、拡大連写、まとめて１枚(N アップ)、片面印刷／両面印刷を設定するタブです。

■ 基本タブ -------------- 給紙方法、用紙サイズ、部数、原稿の向きを設定するタブです。

■ 文書/品質タブ-------- 用紙種類、原稿タイプ、印刷画質を設定するタブです。

■ 詳細設定タブ -------- 印刷時のハーフトーンやイメージを設定するタブです。

プリンタープロパティのボタンとアイコン

■ OK ------------------------ 変更後にクリックします。

■ キャンセル ------------- 変更をせずにタブメニューを終了する場合にクリックします。

■ ヘルプ -------------------- オンラインヘルプ機能やタブメニューの詳細を表示するときにクリックします。

■ **?**アイコン--------------- タブダイアログメニューバーにある?アイコンをクリックします。?ポインタを問題のパラメータ上に置き、クリックすると、そのパラメータを説明するポップアップウィンドウが表示されます。

■ **標準に戻す**ボタン ---- このボタンをクリックすると、すべてのタブのパラメーター値を解除して、初期設定に戻すことができます。

■ **バージョン**ボタン ---- プリンタードライバーの日付とバージョンを見るときにクリックします。

いろいろな印刷方法

WorkCentre™ 1150J では、両面印刷、まとめて 1 枚（N アップ）、小冊子作成、拡大連写の各機能を使って印刷することができます。

- ■ 両面印刷 ---------------------------------- 両面に印刷する機能です。
- ■ まとめて 1 枚（N アップ）---------- 1 ページに複数のページ画像を並べて印刷する機能です。
- ■ 小冊子作成 ------------------------------- 小冊子にできるように印刷する機能です。印刷後にページをとじると、小冊子になります。
- ■ 拡大連写 ---------------------------------- 1 ページの画像を複数ページに分けて、拡大して印刷する機能です。

- Windows NT®4.0 をお使いの場合は、両面印刷の機能だけが使えます。
- Windows® 95/98 をお使いの場合は、上記の 4 つの各機能がすべて使えます。

両面印刷(Windows®95/98 Windows NT®4.0 をお使いの場合)

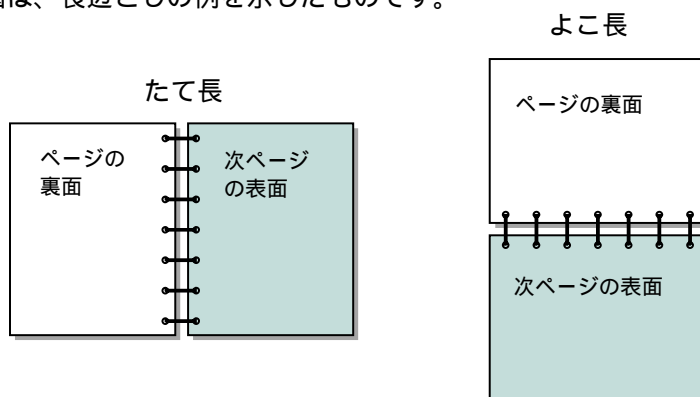
WorkCentre™ 1150J で両面印刷を行い、ページの一辺をとじるようなフォーマットで印刷するようにプリンタードライバーを設定できます。この機能を使うと用紙を節約することができます。

とじ方について

両面印刷を行う場合に、文書のとじ方によって異なる印刷方法を指定できます。ここではとじ方について説明します。

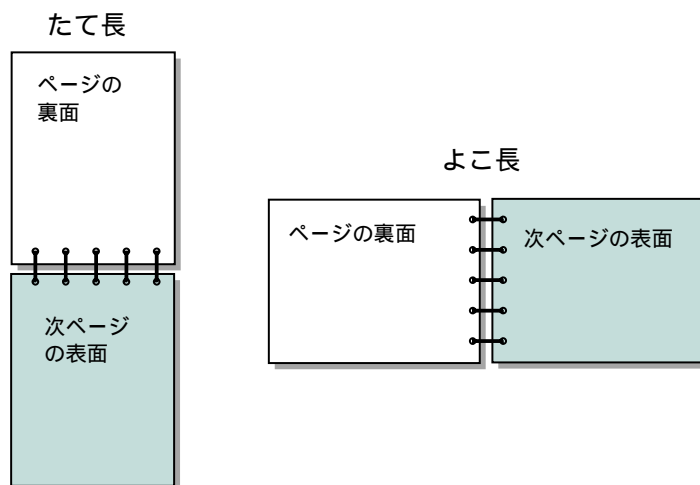
長辺とじ

原稿をたて長に印刷した場合は印刷ページの左側をとじ、原稿をよこ長に印刷した場合は印刷ページの上側をとじます。

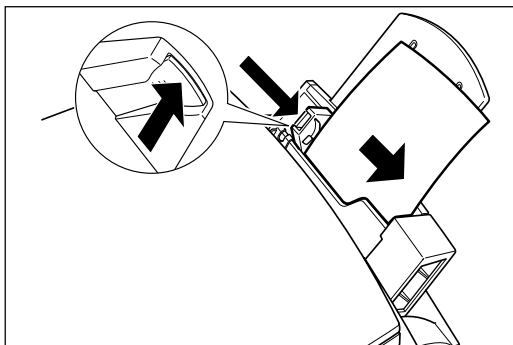
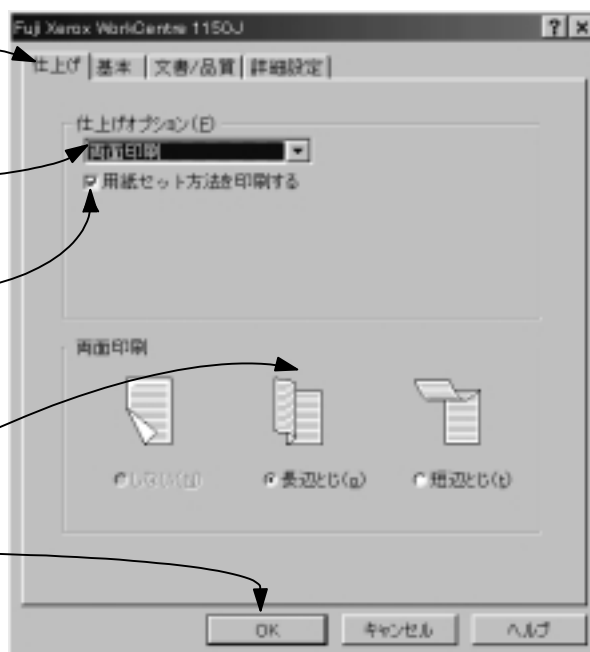
下の図は、長辺とじの例を示したものです。

ご使用のアプリケーション側での設定が、プリンタープロパティの給紙方法、用紙サイズ、または原稿の向きの設定よりも優先されることがあります。

短辺とじ

原稿をたて長に印刷した場合は印刷ページの上側をとじ、原稿をよこ長に印刷した場合は印刷ページの左側をとじます。

下の図は、短辺とじの例を示したものです。

印刷手順

次の手順で両面印刷を行います。

1 印刷する面を手前に向けて、用紙を自動フィーダーの右側に合わせてセットします。用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、用紙の幅に合わせます。普通紙は約 100 枚までセットできます。

2　両面印刷用に、プリンタープロパティの設定を変更します。

- [用紙]タブで選択された印刷方向によって、[仕上げ]タブの[両面印刷]枠内のイメージが変わり、どのように印刷されるかを示します。
- [用紙セット方法を印刷する]を選択すると、片面印刷後に「両面印刷の用紙セット方法」が自動的に印刷されます。「両面印刷の用紙セット方法」には、もう一方の面を印刷するための用紙の挿入方向が示されています。パソコンの画面にも「両面印刷の用紙セット方法」が表示されますので、簡単に両面印刷ができます。
- [用紙セット方法を印刷する]を選択しないと、「両面印刷の用紙セット方法」は印刷されません。操作に慣れて、「両面印刷の用紙セット方法」が不必要な場合は、「両面印刷の用紙セット方法」を使わずに両面印刷をすることもできます。

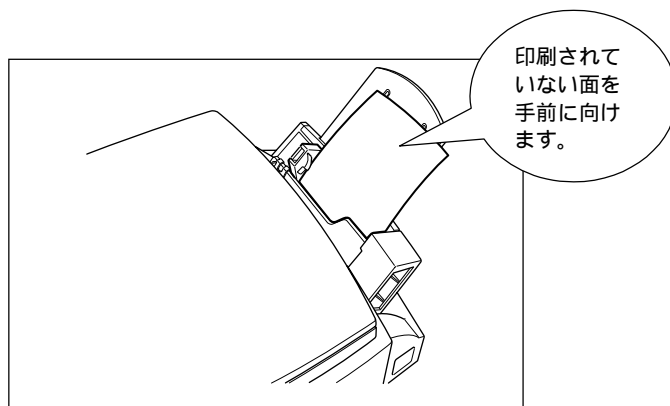
3 印刷します。

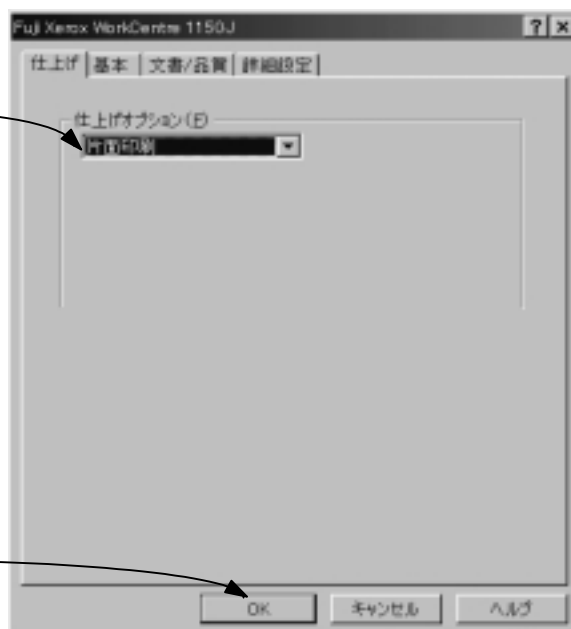
両面印刷する文書の片面（表面）の印刷を終了すると、最後に「両面印刷の用紙セット方法」が自動的に印刷されます。パソコンの画面上には、「両面印刷の用紙セット方法」を用いた用紙のセット方法が表示されます。

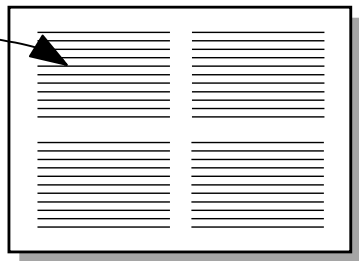
手順2で[用紙セット方法を印刷する]を選択しなかった場合は、「両面印刷の用紙セット方法」は印刷されません。

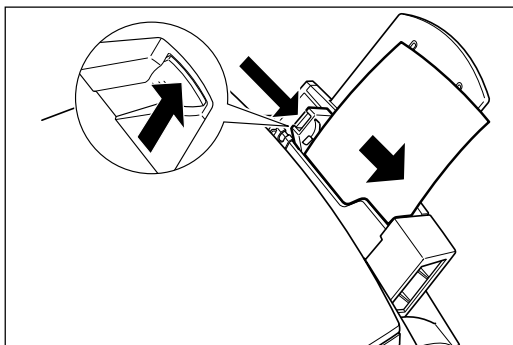
4 片面の印刷が終了したら、残っている用紙を自動フィーダーから取り除きます。

5 片面（表面）に印刷された用紙と「両面印刷の用紙セット方法」を、排紙された状態のまま重ねて、「両面印刷の用紙セット方法」に示された矢印が下向きになるようにし、印刷されていない面が手前に向くように裏返して、自動フィーダーにセットします。

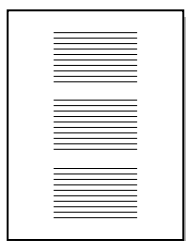
- 「両面印刷の用紙セット方法」を印刷した場合は、必ず「両面印刷の用紙セット方法」を表面に印刷された用紙と一緒にセットしてください。セットしないと、裏面印刷後に用紙補給のメッセージが表示されます。
- 設定を長辺とじにするか、または短辺とじにするかによって、印刷される「両面印刷の用紙セット方法」に示される矢印の向きが異なります。

6 [OK]をクリックすると、もう一方の面（裏面）が印刷されます。

7 両面印刷が完了したら、プリンタープロパティの設定を［片面印刷］に戻します。

まとめて 1 枚（N アップ）(Windows®95/98 をお使いの場合)

１ページに複数のページ画像を並べて印刷できます。各ページ画像の向き（原稿の向き）および並べたページ画像の境界線の枠の有無を指定できます。

次の手順で用紙１枚に複数ページを印刷します。

1　印刷する面を手前に向けて、用紙を自動フィーダーの右側に合わせてセットします。用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、用紙の幅に合わせます。普通紙は約 100 枚までセットできます。

2　原稿の向きを選択します。ここでいう原稿の向きは、印刷される用紙の方向ではなく、アプリケーションで指定されたページ画像の方向になります（以下の例を参照）。

たとえば 3 つのページ画像を印刷する場合には、アプリケーションで設定されたページ画像の原稿の向きによって、用紙の方向は次のように決まります。

各ページ画像がよこ方向で印刷された場合

各イメージの向きがよこ方向の場合は、用紙の余白を最小にするために、自動的に用紙のたて方向に印刷されます。

各ページ画像がたて方向で印刷された場合

各イメージの向きがたて方向の場合は、用紙の余白を最小にするために、自動的に用紙のよこ方向に印刷されます。

3　まとめて 1 枚（N アップ）の印刷用に、プリンタープロパティの設定を変更します。

- 並べたページ画像の境界線の枠を印刷する場合、[枠をつける]を選択します。どのように印刷されるかを印刷ページのイメージで見ることができます。
- 両面印刷を行う場合は、[用紙セット方法を印刷する]を選択すると、片面印刷後に給紙ガイドが自動的に印刷されます。「両面印刷の用紙セット方法」には、もう一方の面を印刷するための用紙の挿入方向が示されています。パソコンの画面にも両面印刷時の用紙のセット方法が表示されますので、簡単に両面印刷ができます。
- [用紙セット方法を印刷する]を選択しないと、「両面印刷の用紙セット方法」は印刷されません。操作に慣れて、「両面印刷の用紙セット方法」が不必要な場合は、「両面印刷の用紙セット方法」を使わずに両面印刷をすることもできます。

4 印刷します。

プリンタ設定を片面印刷用に設定した場合は、これで印刷が完了しました。

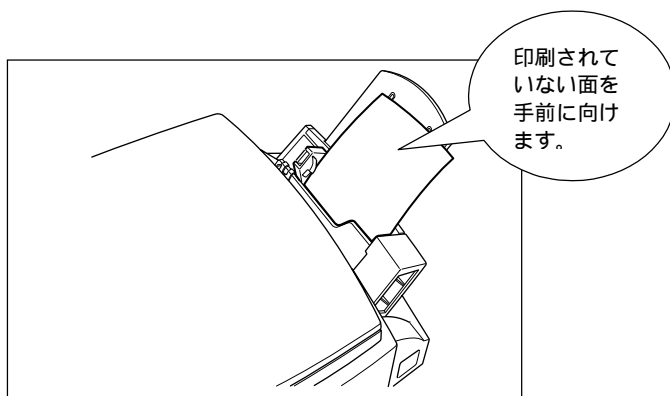
プリンタ設定を両面印刷用に設定した場合は、手順 5 に進みます。

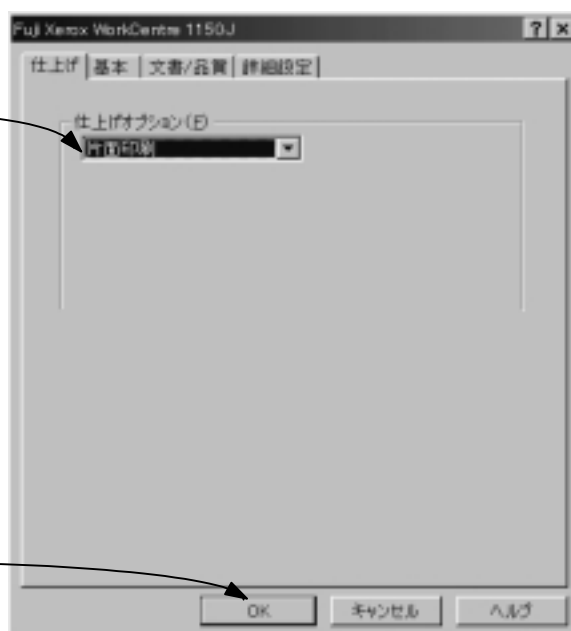
5 片面（表面）の印刷が終了して、最後に「両面印刷の用紙セット方法」が自動的に印刷されたら、自動フィーダーに残っている用紙を取り除きます。

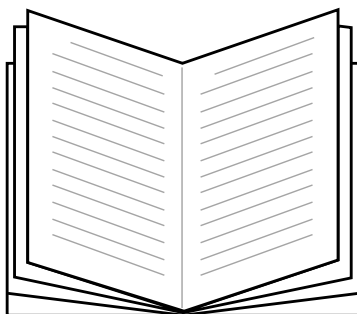
パソコンの画面上には、「両面印刷の用紙セット方法」を用いた用紙のセット方法が表示されます。

手順 3 で[用紙セット方法を印刷する]を選択しなかった場合は、「両面印刷の用紙セット方法」は印刷されません。

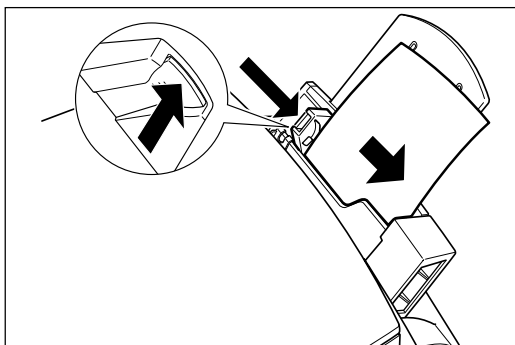
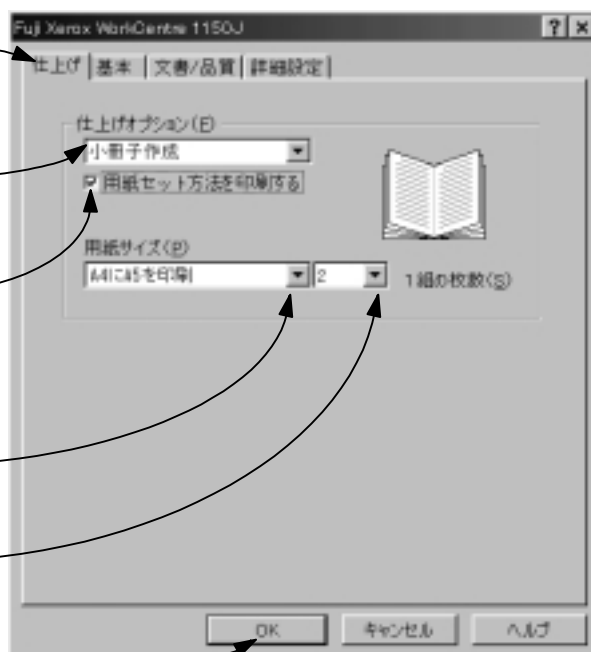
6 片面（表面）に印刷された用紙と「両面印刷の用紙セット方法」を、排紙された状態のまま重ねて、「両面印刷の用紙セット方法」に示された矢印が下向きになるようにし、印刷されていない面が手前に向くように裏返して、自動フィーダーにセットします。

- 「両面印刷の用紙セット方法」を印刷した場合は、必ず「両面印刷の用紙セット方法」を表面に印刷された用紙と一緒にセットしてください。セットしないと、裏面印刷後に用紙補給のメッセージが表示されます。
- 設定を長辺とじにするか、または短辺とじにするかによって、印刷される「両面印刷の用紙セット方法」に示される矢印の向きが異なります。

7 [OK]をクリックすると、もう一方の面（裏面）が印刷されます。

8 まとめて１枚（N アップ）の印刷が終了したら、プリンタープロパティの設定を［片面印刷］に戻します。

小冊子印刷 (Windows®95/98 をお使いの場合)

小冊子にできるように印刷できます。

[小冊子作成]を選択する場合は、文書作成アプリケーションで、文書のページサイズを A5 またはステートメントにしてください。[小冊子作成]で作成できる用紙サイズは、A4 またはレターサイズに限られます。
また、原稿はたて長にしてください。原稿がよこ長の場合は、小冊子作成の機能を使って印刷できません。

次の手順で小冊子にできるように印刷します。

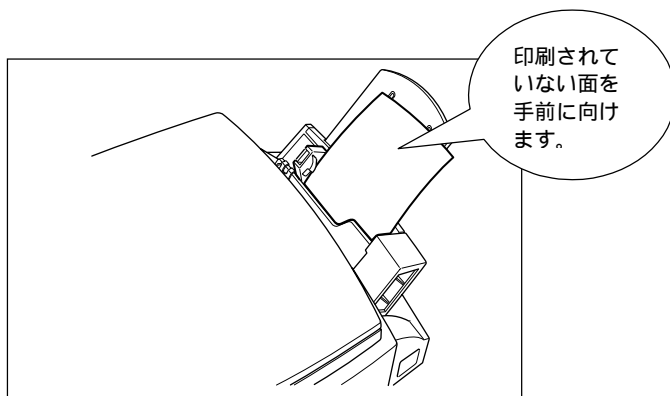
1　印刷する面を手前に向けて、用紙を自動フィーダーの右側に合わせてセットします。用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、用紙の幅に合わせます。普通紙は約 100 枚までセットできます。

2　小冊子作成の印刷用に、プリンタープロパティの設定を変更します。

- [用紙セット方法を印刷する]を選択すると、片面印刷後に「両面印刷の用紙セット方法」が自動的に印刷されます。「両面印刷の用紙セット方法」には、もう一方の面を印刷するための用紙の挿入方向が示されています。パソコンの画面にも「両面印刷の用紙セット方法」が表示されますので、簡単に両面印刷ができます。
- [用紙セット方法を印刷する]を選択しないと、「両面印刷の用紙セット方法」は印刷されません。操作に慣れて、「両面印刷の用紙セット方法」が不必要な場合は、「両面印刷の用紙セット方法」を使わずに両面印刷をすることもできます。
- 厚紙に印刷する場合は、[1 組の枚数]の値を小さくしてください。
- [仕上げ]タブで[用紙サイズ]の設定を変更すると、[基本]タブでの用紙サイズ設定が無効になります。

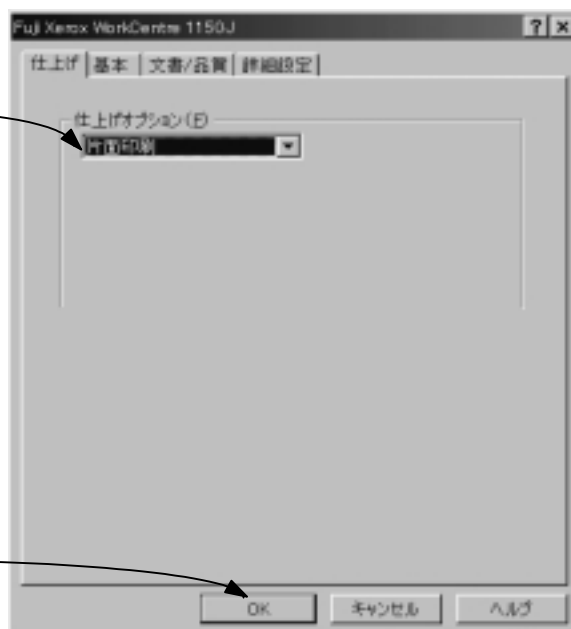
3　印刷します。

両面印刷する文書の片面（表面）の印刷を終了すると、最後に「両面印刷の用紙セット方法」が自動的に印刷されます。パソコンの画面上には、「両面印刷の用紙セット方法」を用いた用紙のセット方法が表示されます。片面の印刷が終了したら、残っている用紙を自動フィーダーから取り除きます。

手順2で[用紙セット方法を印刷する]を選択しなかった場合は、「両面印刷の用紙セット方法」は印刷されません。

4　片面（表面）に印刷された用紙と「両面印刷の用紙セット方法」を、排紙された状態のまま重ねて、「両面印刷の用紙セット方法」に示された矢印が下向きになるようにし、印刷されていない面が手前に向くように裏返して、自動フィーダーにセットします。

- 「両面印刷の用紙セット方法」を印刷した場合は、必ず「両面印刷の用紙セット方法」を表面に印刷された用紙と一緒にセットしてください。セットしないと、裏面印刷後に用紙補給のメッセージが表示されます。
- 設定を長辺とじにするか、または短辺とじにするかによって、印刷される「両面印刷の用紙セット方法」に示される矢印の向きが異なります。

5　[OK]をクリックします。

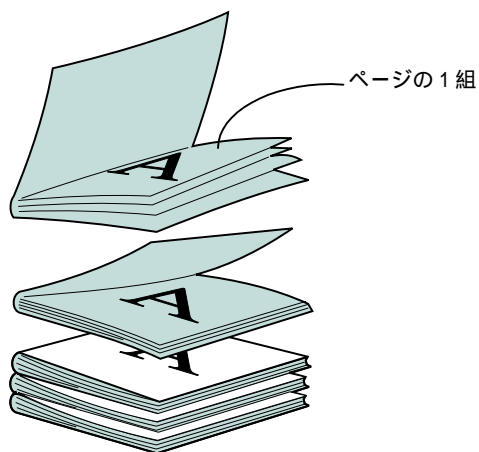
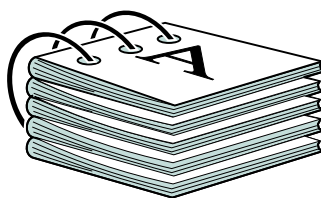
6　小冊子作成の印刷が終了したら、プリンタープロパティの設定を［片面印刷］に戻します。

小冊子のページをとじる

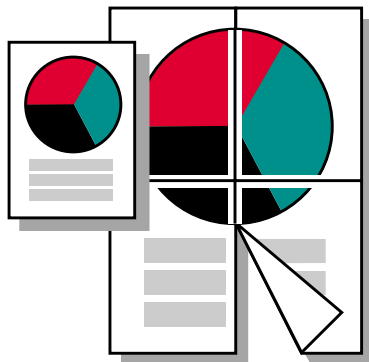
小冊子作成の印刷が完了したら、以下の手順に従ってページをとじます。

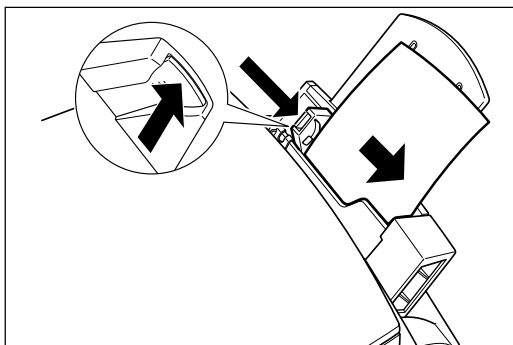
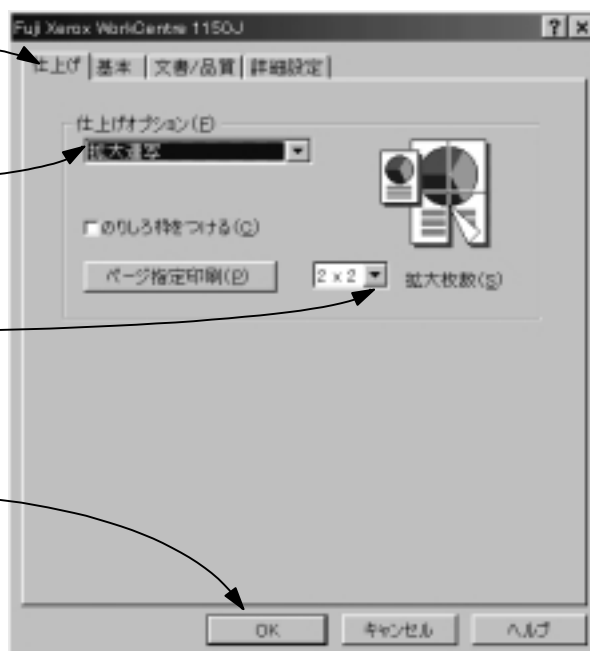
1 すべてのページをそれぞれの組みに分けます。

たとえば、[１組の枚数]で「8」を選択した場合は、印刷されたすべての用紙を８枚ずつの組みに分けます。

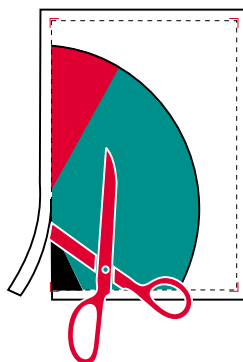
2 各ページの組みをページの中央で折り畳みます。

3 ページの組みを次の図に示すように重ねます。

4 ページの組みをとじて、小冊子の作成を完了します。

拡大連写 (Windows®95/98 をお使いの場合)

[仕上げ]タブの[拡大連写]を使用すると 1 ページ分の画像を複数ページに分割し、拡大して印刷することができます。高画質に印刷する場合には、光沢紙のご使用をお勧めします。

次の手順で拡大連写印刷を行います。

1 印刷する面を手前に向けて、用紙を自動フィーダーの右側に合わせてセットします。用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、用紙の幅に合わせます。普通紙は約 100 枚までセットできます。

2　拡大連写用に、プリンタープロパティの設定を変更します。

- 選択する[拡大枚数]の値は、印刷後貼り合わせたときの幅と長さのページ数になります。たとえば、上記の例では、印刷後貼り合わせたときの幅と長さがそれぞれ 2 ページ分の大きさになります。[拡大枚数]の数値の変更によって、ダイアログボックス内のイラストイメージが変わり、どのように印刷されるかを見ることができます。
- 並べたページ画像の境界線の枠を印刷する場合、[のりしろ枠をつける]を選択します。どのように印刷されるかを印刷ページのイメージで見ることができます。

3　印刷します。

4　貼り合わせるときに必要な部分を残して、印刷された画像の余白を切り抜きます。

5　印刷されたすべてのページを、のりやテープで貼り合わせます。

ページを指定して印刷する

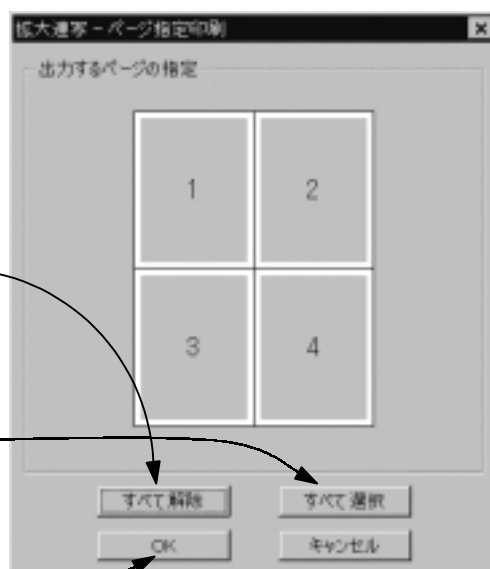
1　次の手順で印刷するページを指定します。

2　[拡大連写]画面では、以下の設定を行います。

印刷しないページを選択します。例えば、1 ページだけを印刷する場合は、1 ページ以外のページ（2、3、4 ページ）をクリックして設定を解除します。

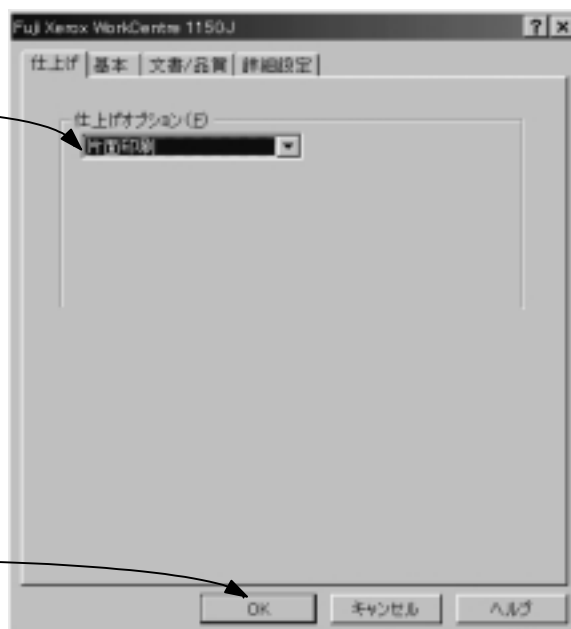
拡大連写の印刷ジョブを、より速くプリンタへ送信するには、[すべて解除]をクリックし、再び印刷するページを選択します。これによって、選択されたページだけが印刷されます。

すべてのページを印刷する場合は、[すべて選択]をクリックします。

[OK]をクリックします。

3　印刷します。

4　貼り合わせるときに必要な部分を残して、印刷された画像の余白を切り抜きます。

5　印刷されたページを、のりやテープで貼り合わせます。

6　拡大連写の印刷が完了したら、プリンタープロパティの設定を［片面印刷］に戻します。

第 3 章　スキャンする

この章では、スキャニングについて説明します。この章の項目を以下に示します。

ページ

スキャニング

本機では文書をスキャンできます。

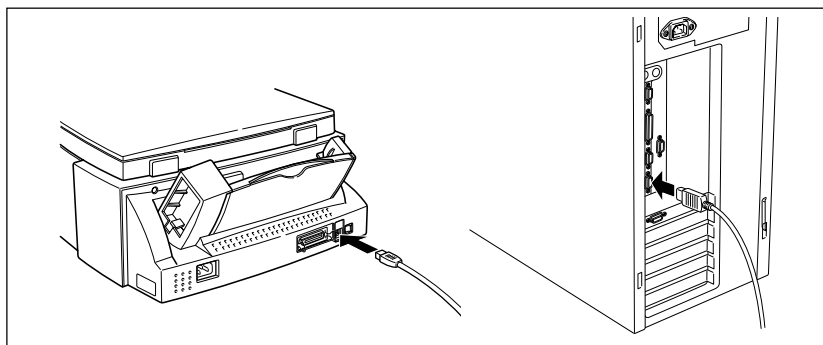
本機のスキャナーは TWAIN 規格に準拠しています。TWAIN 規格に準拠したアプリケーションソフトウェアで動作します。同梱してあるソフトウェア(DocuWorks™ Ver.3E)以外のアプリケーションをご利用になる場合は、TWAIN に準拠していることをお確めください。

使用方法については［Fuji Xerox WorkCentre 1150J］ にある TWAIN ドライバーヘルプファイルを参照してください。

ここで説明する手順は、DocuWorks™ Ver.3E がインストールされ、USB ケーブルがパソコンと接続されている場合のスキャニング方法です。

スキャンする

スキャンニングを開始するには、以下の手順で行います。

1 本機とパソコンが USB ケーブルで正しく接続されていることを確認し、電源を入れます。操作パネルのディスプレイに **001** が表示されます。

2 ［スタート］>［プログラム］>［Fuji Xerox WorkCentre 1150J］の順に選択し、スキャナードライバーがインストールされていることを確認します。

「ソフトウェアをインストールする」(31 ページ)

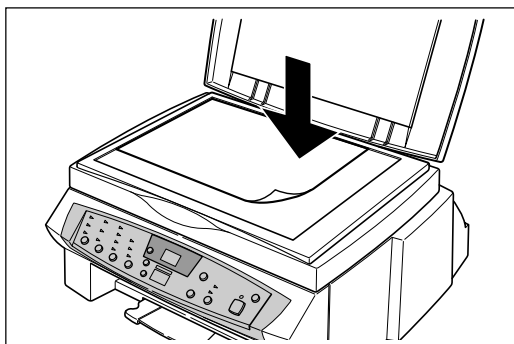
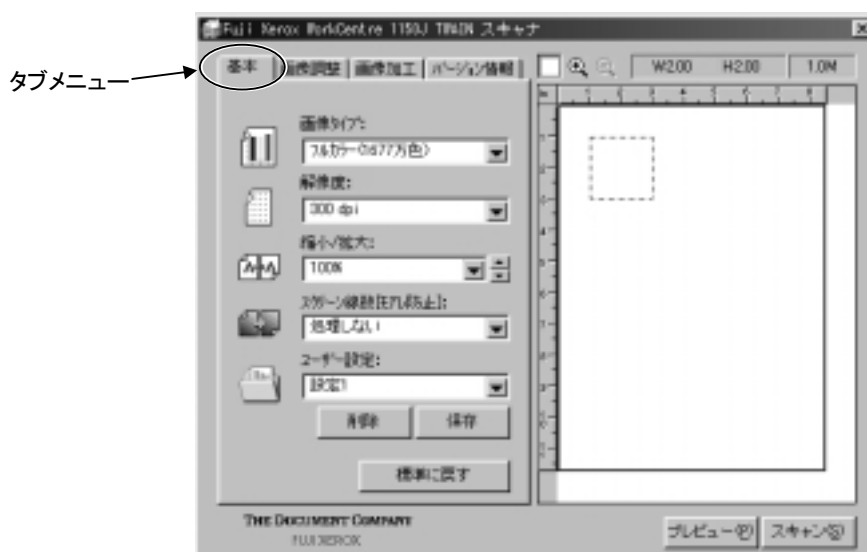
3　DocuWorks™ Ver.3E を起動します。

DocuWork ファイルのアイコンをダブルクリックして、プログラムを表示させて起動する方法と、[スタート] > [プログラム]>[Fuji Xerox DocuWorks]>[DocuWorks Desk]を選択して起動する方法があります。

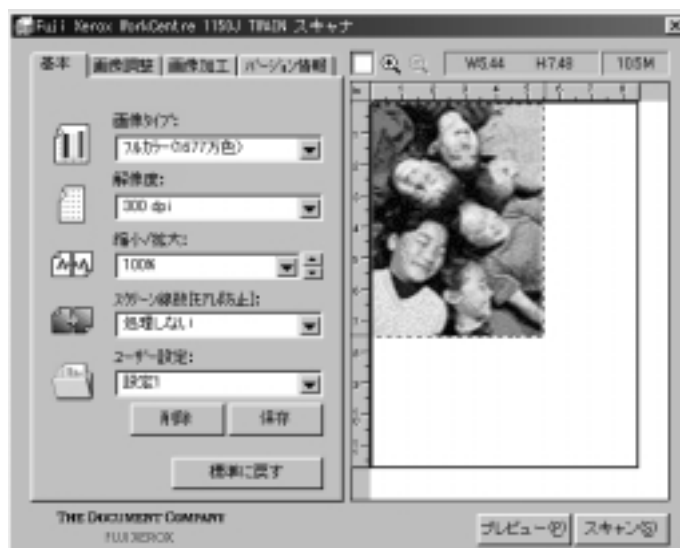
4　DocuWorks Desk の［ファイル］メニューから［スキャナの選択］を選択します。［Fuji Xerox WorkCentre1150J USB］を選んで、［選択］ボタンをクリックします。

本機とパソコンがパラレルケーブルで接続されている場合は、[Fuji Xerox WorkCentre1150J]を選んでください。

5　DocuWorks Desk の［ファイル］メニューから［スキャン開始］を選択して、スキャナードライバーを起動します。

6　プラテンカバーを持ち上げ、コピーガラスの左上に、スキャンする原稿の端を合わせて置き、プラテンカバーを閉じます。

7　スキャナードライバーが起動すると、［Fuji Xerox WorkCentre1150J TWAIN スキャナー］ウィンドウが立ち上がり、［基本］タブメニューが表示されます。

8　[プレビュー]ボタンをクリックします。操作パネルのディスプレイに **PCS** が表示されます。

プレビューボタンを押すと、スキャンエリア全体で原稿をプレスキャンします。プレスキャンとは、画像を確認するために、あらかじめ低解像度で原稿をスキャンすることです。

9　［基本］タブ画面の右半分にあるプレビューウィンドウに低解像度の画像が表示されます。範囲選択スケールを使って、スキャンニングしたい部分に合わせて、スケールを縮小／拡大させ、スキャンニングしたい画像を囲みます。

10　必要に応じて、［基本］タブ画面の左半分にある機能のパラメーターを設定します。

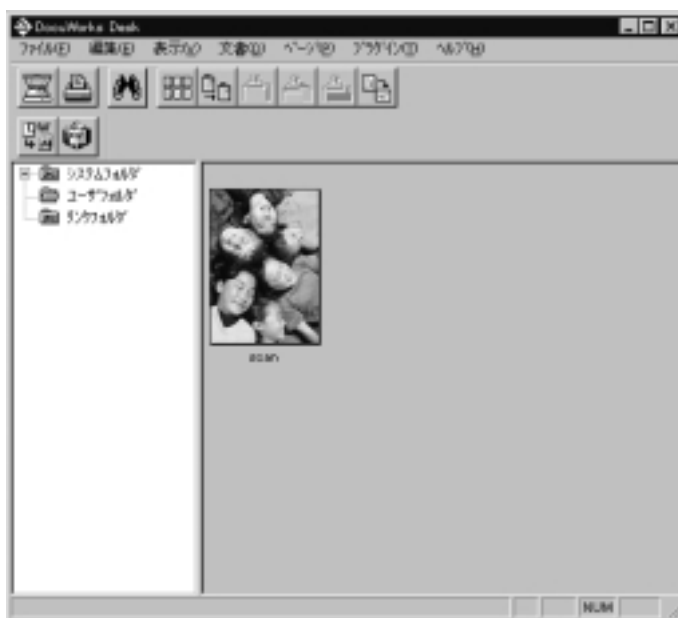
11　［スキャン］ボタンをクリックします。

このボタンで、本機はスキャニングを開始し、画像を取り込みます。操作パネルのディスプレイに **PCS** が表示されます。

スキャンニングしたい範囲が大き過ぎたり、解像度が高く設定されていると、メモリーが不足して TWAIN 通信エラーが発生することがあります。解像度を低くするか、範囲を小さくして、スキャン手順をもう 1 度繰り返してください。

スキャニングが終了すると、操作パネルのディスプレイは **001** に変わります。

12　［Fuji Xerox WorkCentre1150J TWAIN スキャナー］ウィンドウを閉じます。

13 DocuWorks Desk にスキャンしたイメージ画像が表示されます。

14 スキャンしたイメージを印刷する場合は、第 2 章の「印刷する」(35 ページ)を参照してください。

また、そのイメージを編集したり、ディスクに保存したりすることができます。詳しくは、DocuWorks™ のヘルプを参照してください。

スキャンする場合は、プラテンカバーを確実に閉じて、原稿がコピーガラスにぴったりと接触するようにセットしてください。

スキャナーのタブメニューについて

プレビューウィンドウ

タブメニューには、ダイアログウィンドウの右半分にプレビューウィンドウが表示されます。このプレビューウィンドウには編集用の定規が付いています。ダイアログウィンドウの左半分には、4 つのタブメニューとそれぞれのパラメーターがあります。

本機に画像を取り込むには、タブメニューの右下隅にある **［スキャン］ボタン**をクリックします。

基本タブメニューの機能

基本タブメニューは、最初に表示されるスキャニングドライバータブメニューで、以下の機能があります。

- 画像タイプ

  スキャン時の色数や階調を以下のパラメーターで設定します。

  フルカラー（1677 万色）

  カラー（256 色）

  グレースケール

  白黒（グラフィック）

  白黒（文字/線画）

■ 解像度

スキャン時の解像度のパラメーターを設定します。パラメーターは 75〜4800dpi の範囲で、既存の数値、または任意の数値で設定できます。

■ 縮小/拡大

スキャン時の縮小/拡大倍率のパラメーターを設定します。パラメーターは 25〜400%の範囲で、既存の数値、または任意の数値で設定できます。

■ スクリーン線数

モワレ*の発生を防止するために、原稿に合わせて以下のパラメーターが設定できます。

* モワレとは網点による像（印刷写真など）をスキャンしたときに発生するまだら模様のことです。

処理しない

175(画集向け)

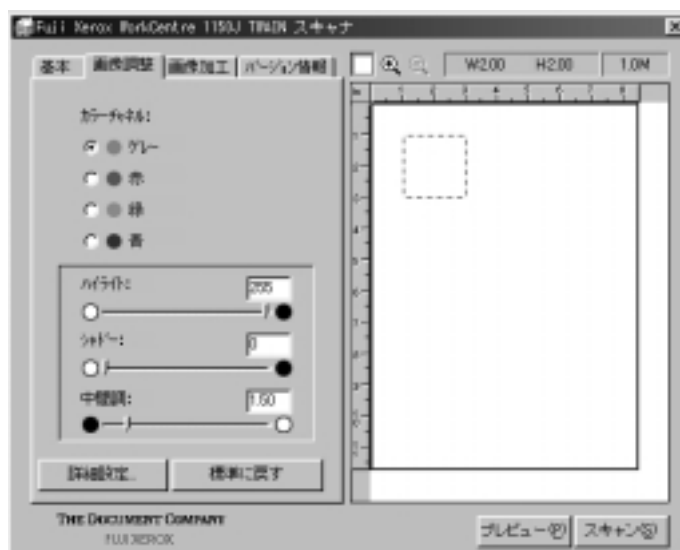
133(雑誌向け)

85(新聞向け)

■ ユーザー設定

上記のパラメーター設定をユーザー設定として保存できます。

画像調整タブメニューの機能

画像調整タブメニューには以下の機能があります。

■ カラーチャネル

スキャン時のカラーバランスを以下の各々のパラメータで、設定します。

グレー

赤

青

緑

■ ハイライト

スキャン時の最も明るい部分の値を設定します。

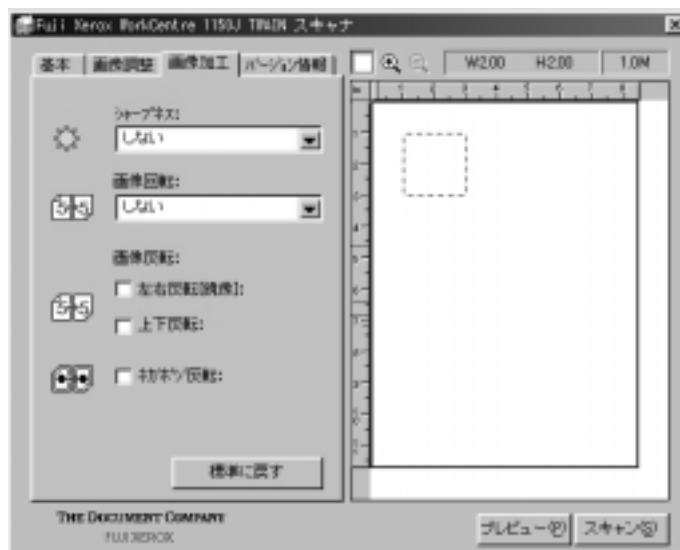
■ シャドー

スキャン時の最も暗い部分の値を設定します。

■ 中間調

スキャン時のガンマ調の値を設定します。

画像加工タブメニューの機能

画像加工タブメニューには以下の機能があります。

■ シャープネス

スキャン時のシャープネスを以下のパラメーターで設定します。

しない

シャープにする

さらにシャープにする

ぼかす

さらにぼかす

- 画像回転

スキャン時の画像回転を以下のパラメーターで設定します。

しない

右 90 °

左 90 °

180 °

- 画像反転

スキャンの時の画像反転を以下のパラメーターで設定します。

左右反転

上下反転

ネガポジ反転

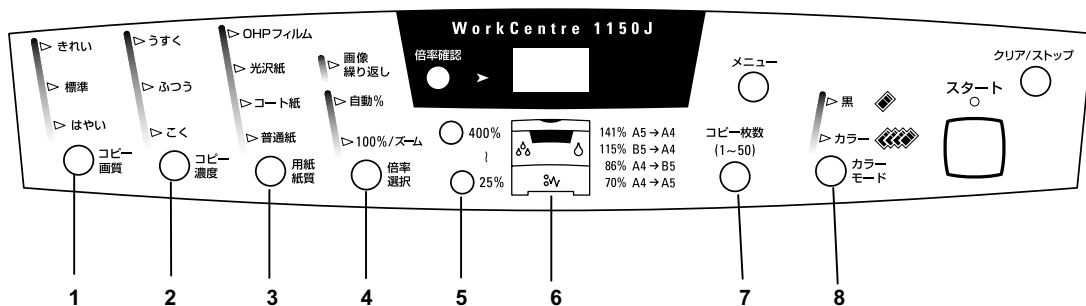
第４章　コピーする

この章では、コピーについて説明します。この章の項目を以下に示します。

ページ

特長

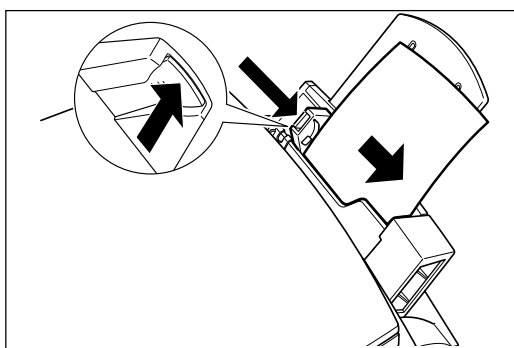
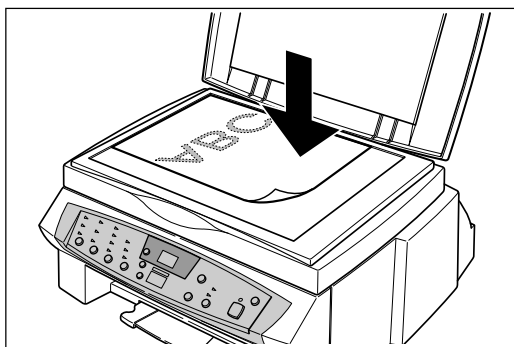
本機は、以下のような特長を備えたカラー複写機です。

- ■ 解像度の調整 ················1 ··· コピー画質ボタンでコピーの鮮明度を 3 段階に調節できます。
- ■ コピー濃度の調整 ············2 ··· コピー濃度ボタンでコピーの濃度を 3 段階に調節できます。
- ■ 用紙の紙質選択 ·············3 ··· OHP フィルム、光沢紙、コート紙、普通紙のどの用紙でもコピーできます。
- ■ 画像繰り返し ················4 ··· この機能を使用すると 1 枚の用紙に複数のコピーができます。
- ■ 自動% ·····················4 ··· メニューボタンで設定した用紙サイズに合わせて原稿を拡大コピーできます。
- ■ 倍率選択 ···················5 ··· 原稿を 25%から 400%まで縮小または拡大コピーできます。
- ■ 複数枚のコピー ·············7 ··· 1〜50 枚までコピー枚数を設定できます。
- ■ 黒モード
カラーモードの選択 ···················8 ··· カラー原稿にはカラーモードを選択して、コピーできます。
- ■ 紙づまりの表示
インク残量 ·············6 ··· インクの量が少なくなったときや、紙づまりまたは用紙切れをお知らせします。

MEMO 操作パネルのボタンは主にコピーするときに使います。本機をパソコンのプリンターとして使用する場合は、操作パネルのボタンを使用する必要はありません。

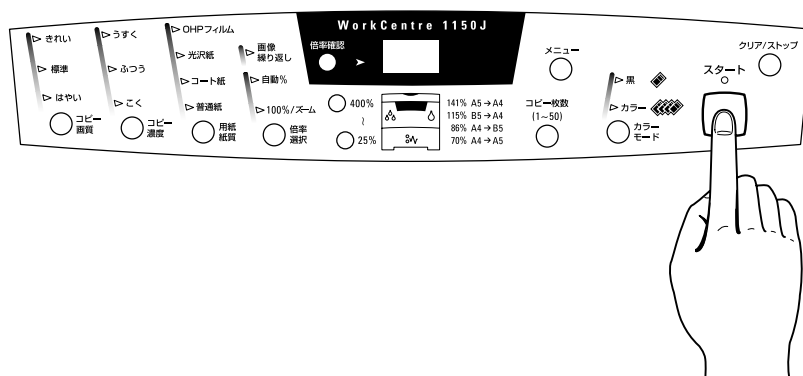
基本的なコピーのとり方

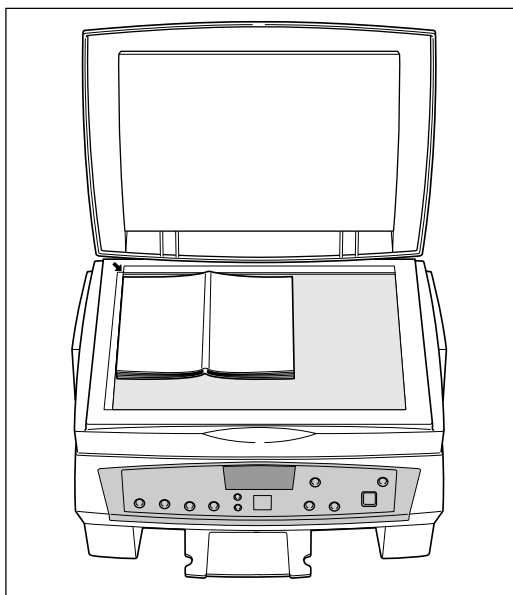
原稿を 1 部だけコピーするには、以下の手順で行います。

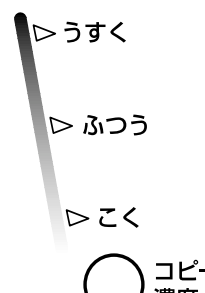
1 本機の電源が入っていることを確認します。自動フィーダーまたは手差しフィーダーのどちらかに用紙をセットします。ディスプレイには **001** が表示されます。

- **はがきまたは封筒にコピーするときは、手差しフィーダーを使用してください。**
- **厚めの光沢紙や特殊紙（OHP フィルム、ラベル紙、アイロンプリント紙など）は、手差しフィーダーを使用してください。**

2 プラテンカバーを開きます。ガラス面が汚れていないことを確認して、コピーしたい面を下にしてコピーガラスに載せ、原稿を左上のガイドに合わせます。

3 プラテンカバーを閉じます。

- **厚みのない原稿をコピーするときは、プラテンカバーを確実に閉じて、原稿とプラテンカバーがぴったりとコピーガラスに接触するようにセットしてください。**
- **原稿の厚みによって、プラテンカバーとコピーガラスの間にすき間があると、原稿でない部分は黒くコピーされます。**

4　**スタート**ボタンを押します。

原稿のセット方向に対して、90 度回転してコピーが排出されます。

ブック物の原稿や厚みのある物をコピーする場合は、下図のようにプラテンカバーを開いたまま、十分に明るい場所でコピーしてください。

いろいろな機能を使ってコピーする

この項では、いろいろなコピー機能を説明します。**スタート**ボタンを押してコピーを開始する前に、各々のボタンを押して機能設定を変更します。ボタンを押すと、選択した項目に対応するランプが点灯します。

原稿の画質に合わせてコピーする

コピー画質ボタンを押すたびに、**きれい**モード、**標準**モード、**はやい**モードを選択できます。工場出荷時は､｢標準｣モードに設定されています。

きれいモードは、精密な原稿のコピーに適しています。コピー品質は非常に優れていますが、コピー速度は遅くなります。

標準モードは、通常の文字原稿に適しています。

はやいモードは、低解像度ですが速くコピーがとれます。

コピーの濃さを変える

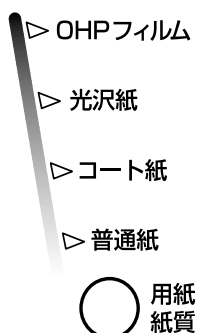
黒モードでは、**コピー濃度**ボタンを押すことによって不鮮明な部分や暗いイメージのある原稿を調整してコピーできます。カラーモードでは、色の輝度を調整します。工場出荷時は､｢ふつう｣に設定されています。

うすくは、暗いイメージのある原稿に適しています。

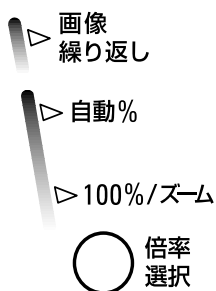
ふつうは、文字原稿に適しています。

こくは、文字や図が薄い原稿や不鮮明な鉛筆書きの原稿などに適しています。

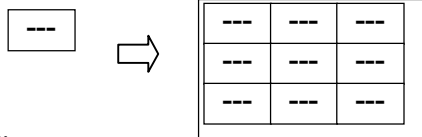
用紙紙質を選択する

用紙紙質ボタンを押して用紙を選択します。工場出荷時は、「普通紙」に設定されています。

OHP フィルムは、湿った場所に長期間放置しておくと、コピーした画像が読めなくなることがあります。

いろいろなコピーをとる

倍率選択ボタンを押して、以下のようなコピーをとることができます。工場出荷時は、「100%/ズーム」に設定されています。

画像繰り返し

A4 の用紙の 1 ページに複数の小さいサイズの原稿をコピーするには、**画像繰り返し**を選択します。1ページに繰り返される画像の枚数は、原稿のサイズによって決定され、画像の枚数を設定することはできません。名刺や POP ｶｰﾄﾞ などの小さい原稿を複数コピーするときなどに適しています。

自動%

A4 サイズ以下の原稿を A4 サイズの用紙に拡大するには、**自動%**を選択します。

100%/ズーム

コピーサイズを縮小または拡大するときは **100%/ズーム**を選択してから、**ズーム**ボタンを使って 25%から 400 %まで設定します。

- **画像繰り返しのコピーをするときは、コピー倍率を設定できません。**
- **原稿のセット方向に対して、90 度回転してコピーが排出されます。**

コピーを縮小/拡大する

ズームボタンを使用して、25%から 400%まで 1%刻みで縮小または拡大コピーができます。

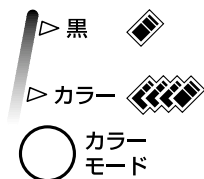
ズームボタン

倍率確認ボタンを押して、ディスプレイの表示を倍率に切り替えます。

400%〜25%を設定する

どちらかの**ズーム**ボタンを押して、倍率を 1 %刻みで増加または減少させます。または押し続けて倍率をすばやく変更します。**クリア/ストップ**ボタンを押すと、設定した倍率が取り消されて 100%に戻ります

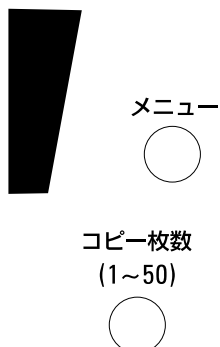
コピーモードを選択する

カラーモードボタンを押して、**黒モード**または**カラーモード**に変更できます。工場出荷時は、「カラー」に設定されています。

白黒のコピーをとるときに、上のアイコンを選択します。

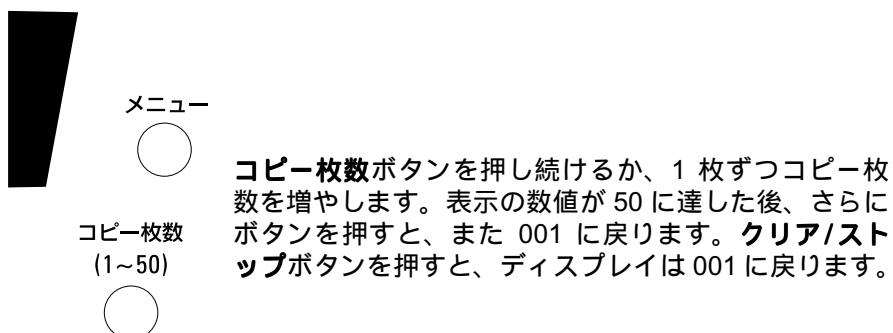
カラーのコピーをとるときに、下のアイコンを選択します。

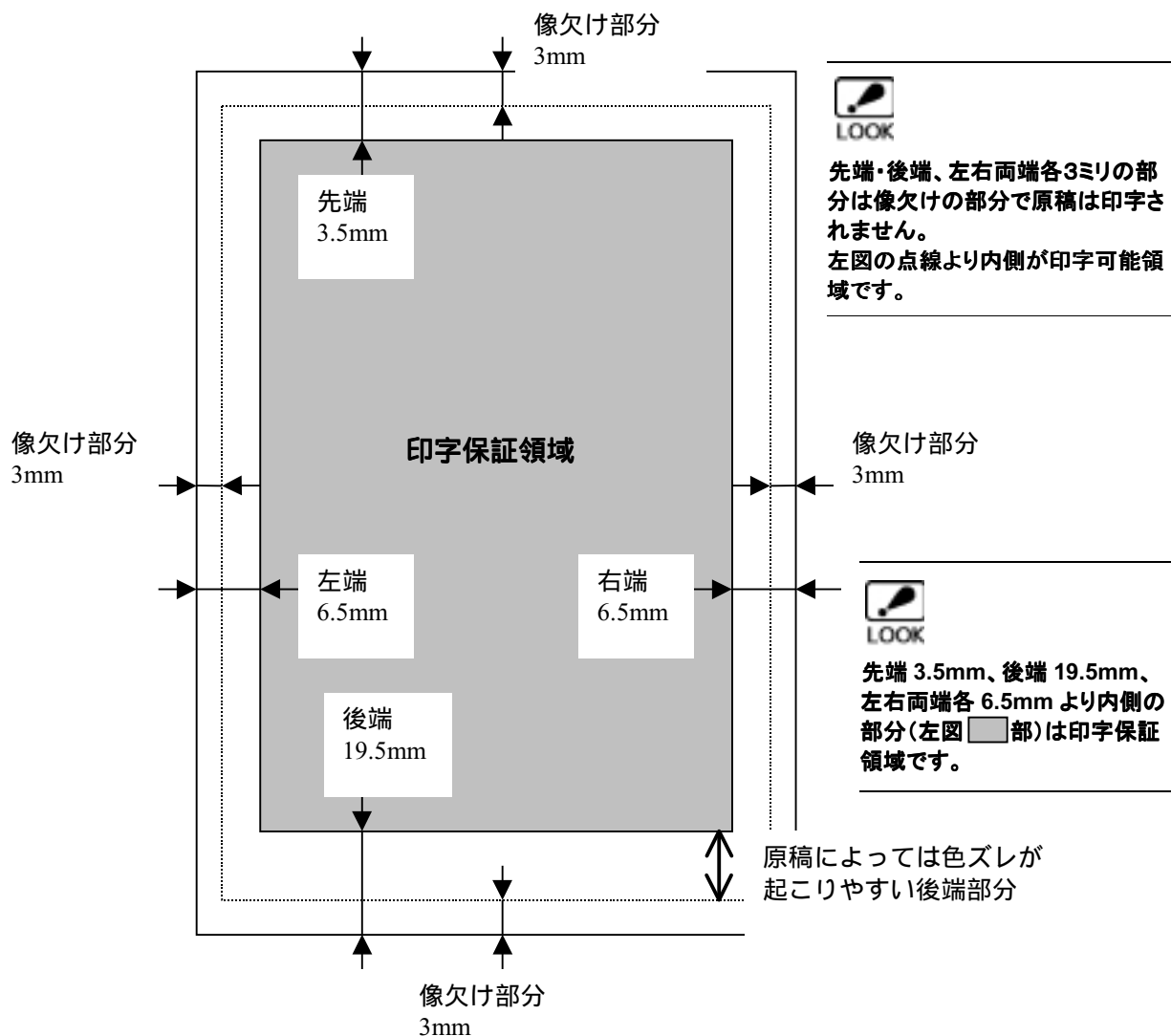
カラー原稿を黒モードでコピーするとき、コピー画質を「標準」または「はやい」を選択すると、原稿の濃さが仕上がりのコピーの濃さと異なることがあります。

メニューボタンの使用

メニューボタンを押すことによって、主にインクカートリッジの機能調整や保守ができます。詳しくは、第 1 章の「メニューボタンを使用する」(25 ページ)を参照してください。

コピー枚数を設定する

コピー枚数は 1 枚から 50 枚まで設定できます。操作パネルのディスプレイに設定した枚数が表示されます。

コピー枚数ボタンを押し続けるか、1 枚ずつコピー枚数を増やします。表示の数値が 50 に達した後、さらにボタンを押すと、また 001 に戻ります。**クリア/ストップ**ボタンを押すと、ディスプレイは 001 に戻ります。

印字保証領域について

後端部分に文字や図形があるものを、100%コピーすると、十分な印字品質が保証できないことがあります。特に下図の後端部分については、原稿によっては色ズレが起こりやすくなります。このような原稿の情報を良好な状態で最大限にコピーしたい場合は、**ズーム**ボタンを使って、93%前後に縮小設定するようにお勧めします。スキャナーが読み込める最大限の範囲までコピーすることができます。

第５章　日常のお手入れ

この章では、主に本機の保守について説明します。この章の項目を以下に示します。

ページ

インクカートリッジについて

インクカートリッジの取り扱い

インクカートリッジを効果的に使用するには、下記の点に注意してください。

- インクカートリッジは、取り付ける直前まで包装を解かないでください。
- インクカートリッジのインクを注射器などで補充しないでください。
- インクカートリッジはプリンターと同じ環境で保管してください。
- インクカートリッジは、交換以外のときにはプリンターから外さないでください。交換する場合はすみやかに交換してください。取り出したインクカートリッジを捨てない場合は、予備インクカートリッジ受けに保管してください。インクカートリッジを機械から外して長期間そのままにしておくと、印字の状態が悪くなります。
- カラーカートリッジとブラックカートリッジを間違えないでください。カラーカートリッジは左の搬送部、黒カートリッジは右の搬送部に取り付けてください。
- 現在使用中のインクカートリッジを保管したいが、予備インクカートリッジ受けが使用できない場合は、ビニール袋に密閉して、保管してください。長期間空気にさらすと、インクが乾いてしまい、ノズルがつまる原因となります。

ノズルを清掃する

印刷が汚れていたり、イメージ情報が欠けたりする場合は、インクカートリッジのノズルがつまってトラブルが発生していることがあります。

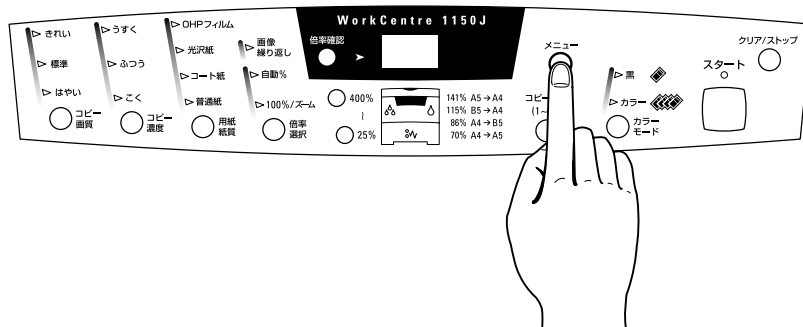
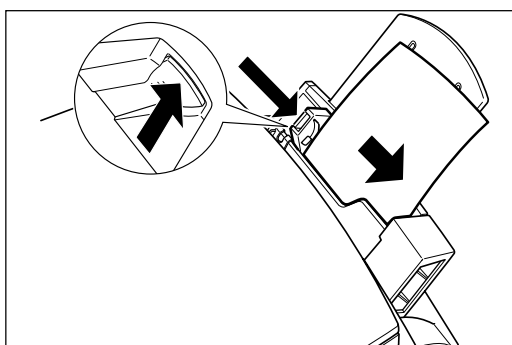
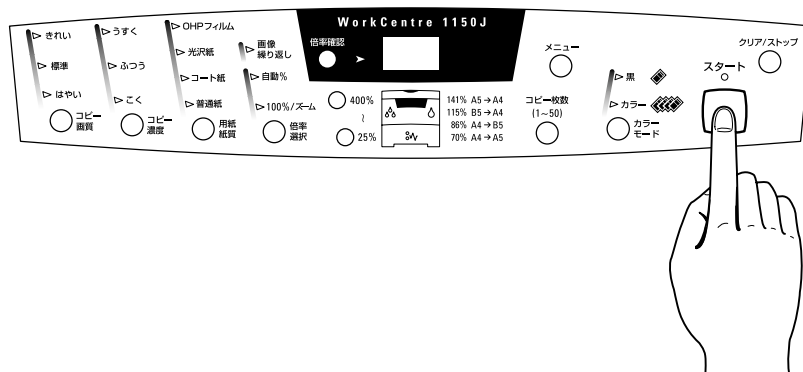
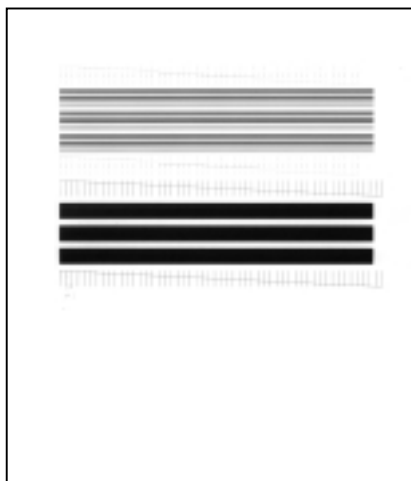
そのときは、ノズルを清掃してインクカートリッジをきれいにします。その後、テストプリントを行ってください。

次のような場合にノズルを清掃してください。

- ノズルがつまっていると思われる場合
- 文字が完全に印刷されない場合
- 印刷された文字や図形に白いスジが出る場合

操作パネルからのノズルの清掃

以下の手順でノズルを清掃し、汚れを取り除きます。

1 操作パネルのディスプレイに U04 が表示されるまで、**メニュー**ボタンを繰り返し押します。

2 自動フィーダーに用紙が入っていることを確認します。

3 **スタート**ボタンを押します。操作パネルのディスプレイに L-P が表示されます。

4　下図のようなテストパターンが印刷されます。テストパターンを調べます。

①　テストパターンの上から下へ斜線が連続して印刷されます。

②　同じ色の線の途中で斜線が途切れている場合は、ノズルがつまっていることを示します。その場合は、手順１から手順４を再度繰り返します。

③　斜線が途切れていない場合は、ノズルが清掃されたことを示します。

ノズルの清掃を終了してください。

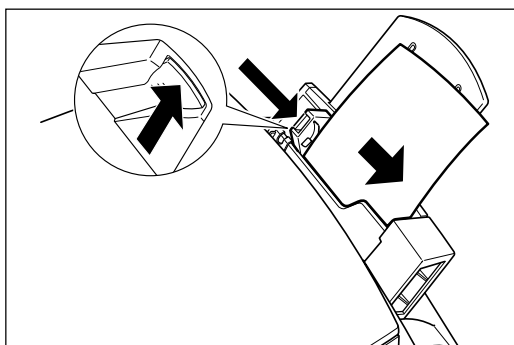
5　ノズルの清掃を３回行っても、斜線が鮮明に印刷されない場合は、インクカートリッジを取り外してから、もう一度取り付けます。

6　ノズルの清掃(手順１から手順４まで)を繰り返します。

斜線がまだ途切れるようならば、インクカートリッジのノズルを拭き取ります。「ノズルと接触部を清掃する」(95 ページ)にお進みください。

パソコンからのノズルの清掃

1　［スタート］>［プログラム］>［Fuji Xerox WorkCentre 1150J］>［ステータスモニター］を選択します。「ステータスモニター」ウィンドウが開きます。

2　自動フィーダーに用紙が入っていることを確認します。

3　「カートリッジ」タブをクリックし、［クリーニング］をクリックします。プリンターに用紙が 1 枚送り込まれ、ノズルのテストパターンが印刷されます。

Windows® 95/98 と Windows NT® 4.0 では、カートリッジタブの形状が若干異なります。

4　テストパターンを調べます。

① テストパターンの上から下へ斜線が連続して印刷されます。

② 同じ色の線の途中で斜線が途切れている場合は、ノズルがつまっていることを示します。その場合は、手順１から手順４を再度繰り返します。

③ 斜線が途切れていない場合は、ノズルが清掃されたことを示します。

「ステータスモニター」ウィンドウを閉じて、ノズルの清掃を終了してください。

5　ノズルの清掃を３回行っても、斜線が鮮明に印刷されない場合は、インクカートリッジを取り外してから、もう一度取り付けます。

6　ノズルの清掃(手順１から手順４まで)を繰り返します。

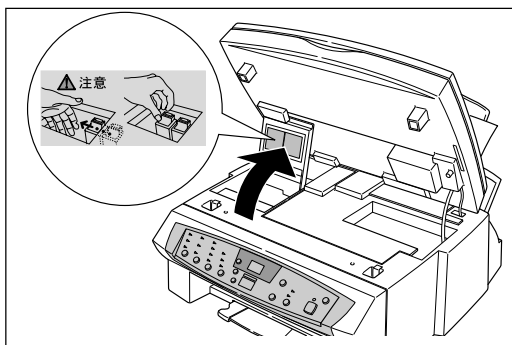
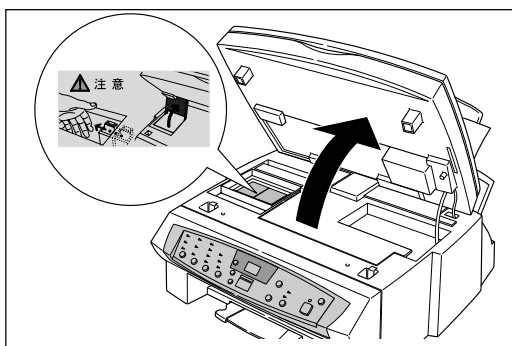
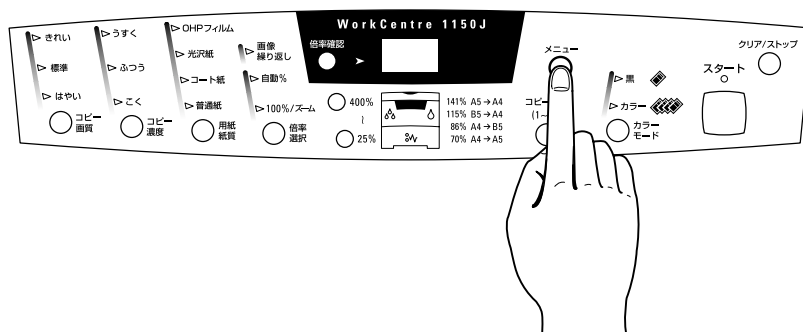
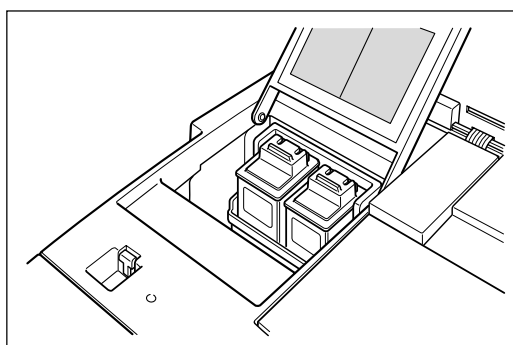
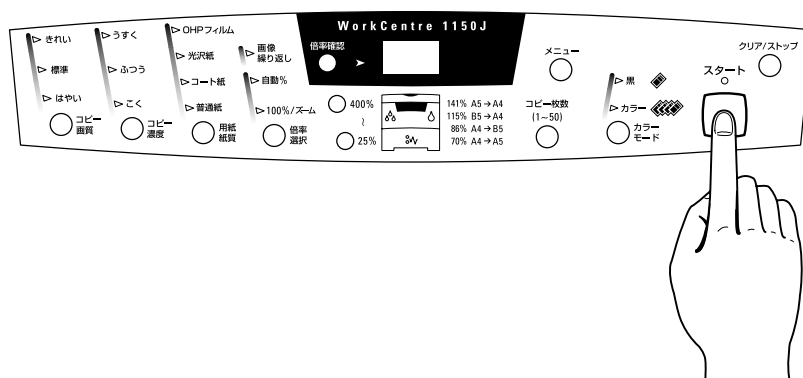
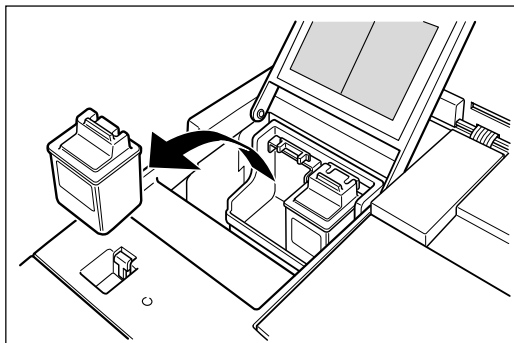
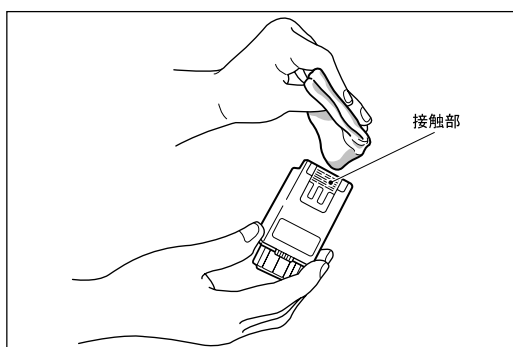
斜線がまだ途切れるようならば、インクカートリッジのノズルを拭き取ります。**「ノズルと接触部を清掃する」(95 ページ)にお進みください。**

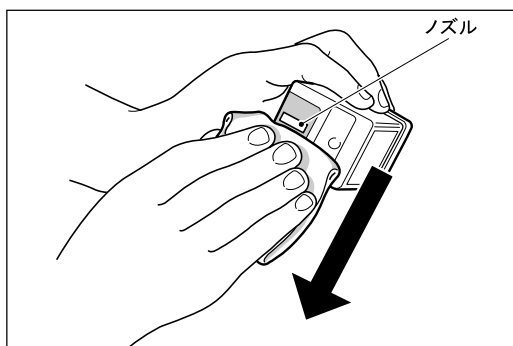
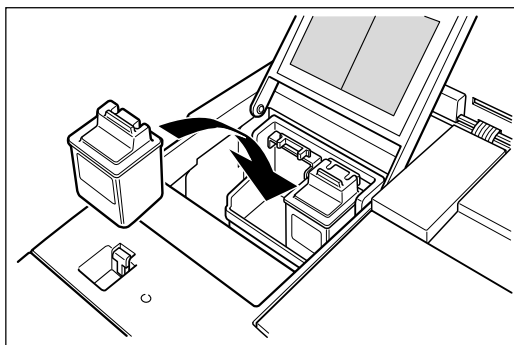
ノズルと接触部を清掃する

ノズルの清掃手順を繰り返しても印刷品質が改善されない場合は、以下の部分のインクが乾いていることがあります。

- ノズル
- 接触部
- プリンターの搬送接触部

次の手順で清掃します。

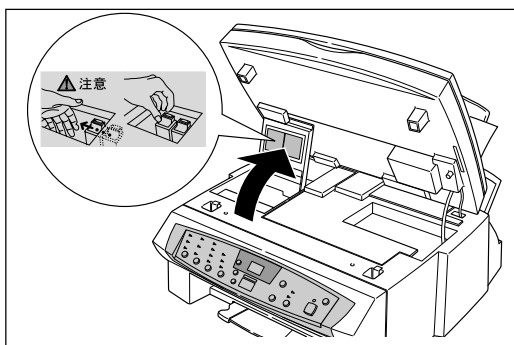
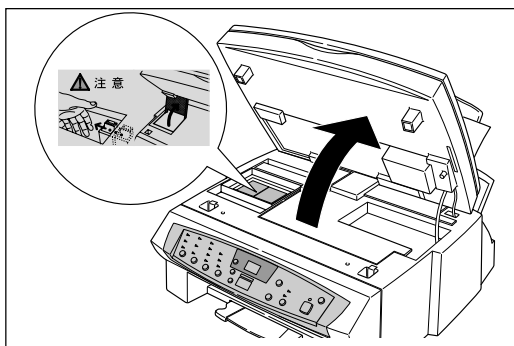
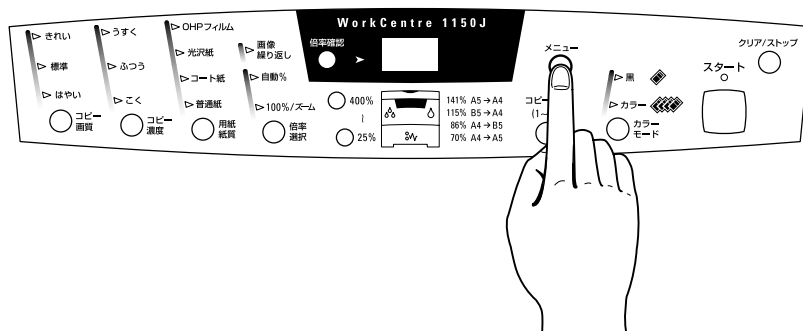
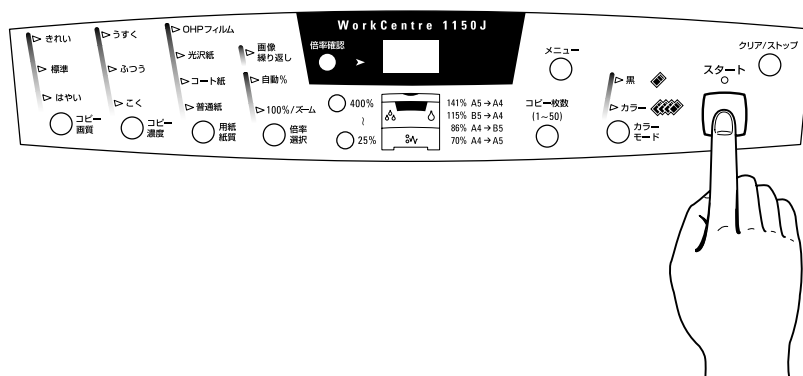
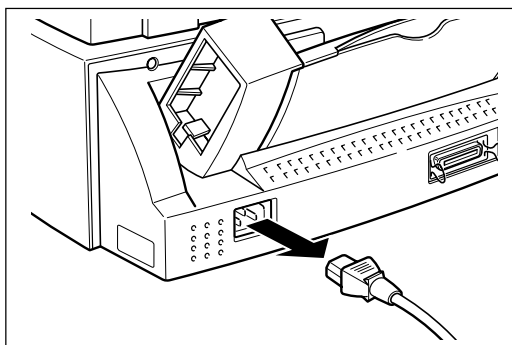
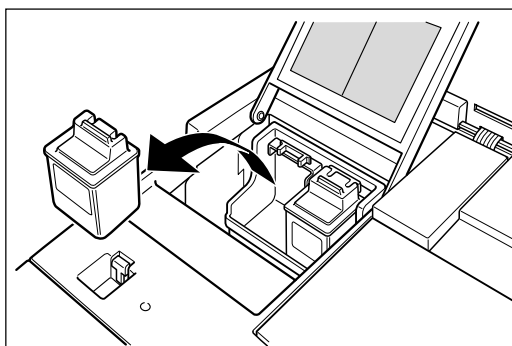
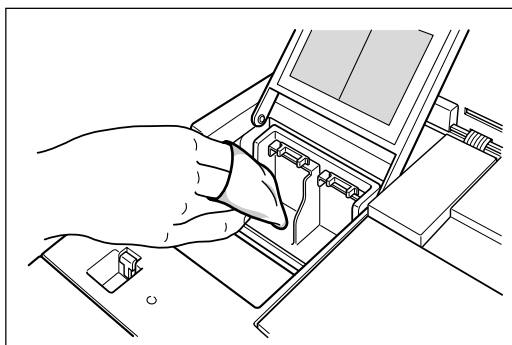
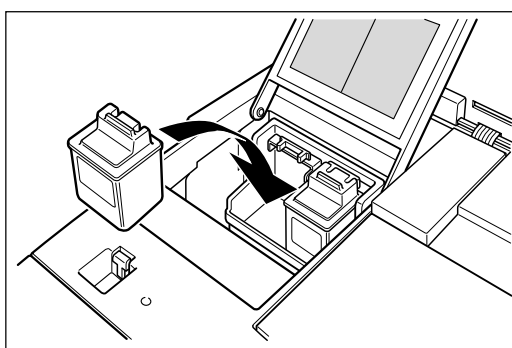
1 スキャンユニットを持ち上げます。カートリッジ設置口のふたを上方に上げてスキャンユニットを支えます。

2　操作パネルのディスプレイに **U01** が表示されるまで、**メニュー**ボタンを押します。

3　**スタート**ボタンを押します。カートリッジ搬送部が開口部に移動します。

4　インクカートリッジを取り外します。

5　けば立ちのない清潔な布をぬるま湯で湿らせて、ノズルや接触部を含む金属部分を一方向に、そっと拭きます。

カラーカートリッジを清掃する場合は、色が混じらないように十分注意してノズルを一方向にだけ拭き取ってください。

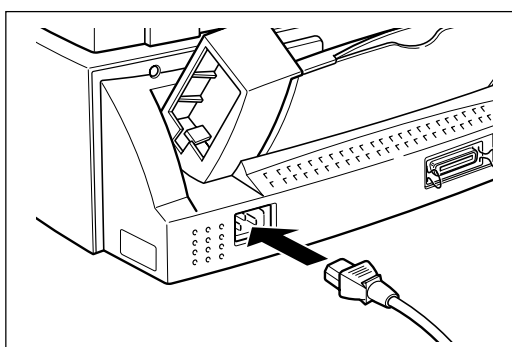
6　乾いて固まったインクを溶かす場合には、ノズルに湿った布を約 3 秒間押し当てます。その後、静かにインクを吸い取り、拭き取ります。

7　拭いた部分を乾かします。金属の部分が乾いてからインクカートリッジを再び取り付けます。

8　カートリッジ設置口のふたとスキャンユニットを閉じます。操作パネルのディスプレイには、まだ **L-C** が表示されています。クリア／ストップボタンを押して、操作パネルのディスプレイの表示が **r-C** に変わったら、再びクリア／ストップボタンを押します。

9　ノズルの清掃をします。「操作パネルからのノズルの清掃」または「パソコンからのノズルの清掃」(91 または 93 ページ)を参照してください。

斜線がまだ途切れるようならば、「カートリッジ搬送接触部を清掃する」(99 ページ)にお進みください。

カートリッジ搬送接触部を清掃する

1　スキャンユニットを持ち上げます。カートリッジ設置口のふたを上方に上げてスキャンユニットを支えます。

2　操作パネルのディスプレイに **U01** が表示されるまで、**メニュー**ボタンを押します。

3　**スタート**ボタンを押します。

4　機械背面から電源コードを取り外します。

5　インクカートリッジを 2 つとも取り外します。

6　けば立ちのない清潔な乾いた布で、搬送部背面のインクカートリッジ搬送接触部を拭きます。

7　インクカートリッジを再び取り付けます。

8　スキャンユニットを閉じます。

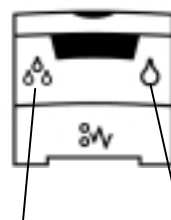
9　機械に電源コードを取り付けます。

10　ノズルの清掃をします。「操作パネルからのノズルの清掃」(91 ページ)または「パソコンからのノズルの清掃」(93 ページ)を参照してください。

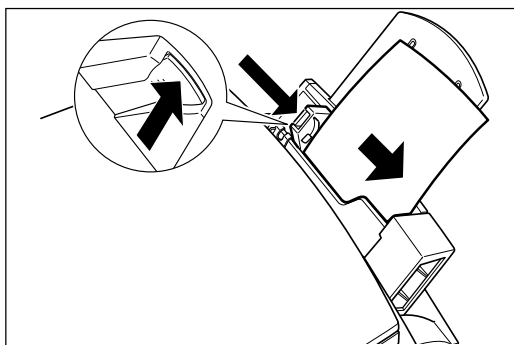
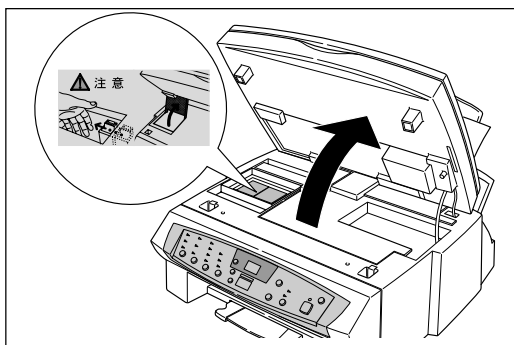
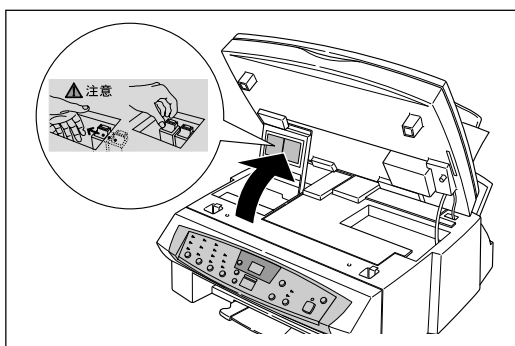
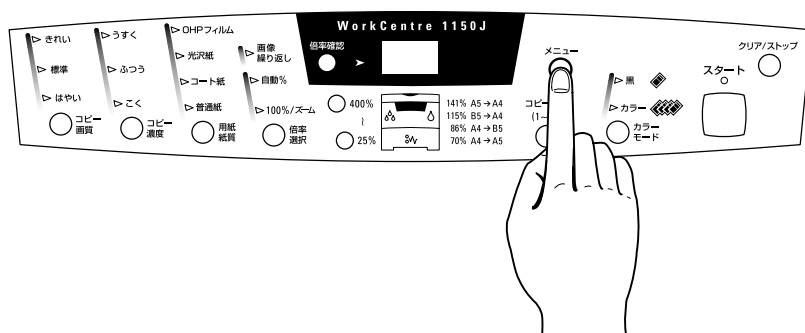
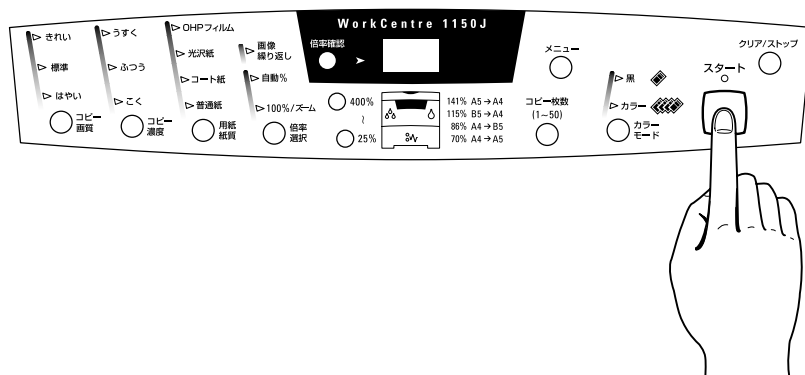
ノズルの清掃手順に従って清掃しても、まだ満足な印刷品質が得られない場合は、新しいインクカートリッジに交換してください。それでも、印刷品質が改善されない場合は、機械本体を調べる必要があります。弊社のカストマーサポートセンター(135 ページ)にご連絡ください。

インクカートリッジを交換する

インクカートリッジにはインク供給部とプリントヘッド部があります。インクカートリッジを交換すると、プリントヘッド部も交換されます。

インクが薄くなったり、診断ディスプレイのブラックインクまたはカラーインクのランプが点灯したら、インクカートリッジを交換してください。

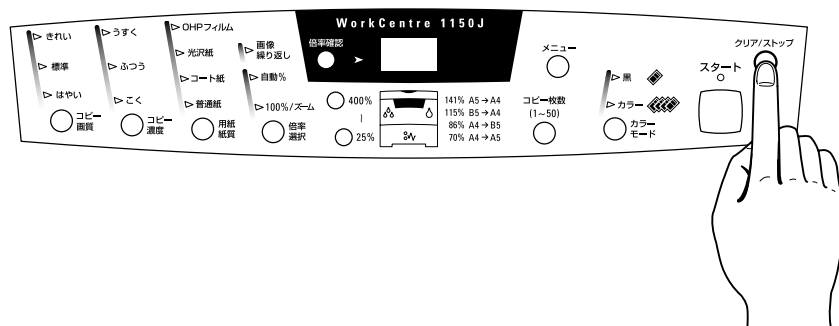
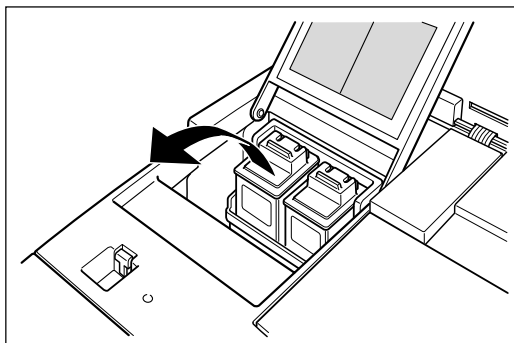
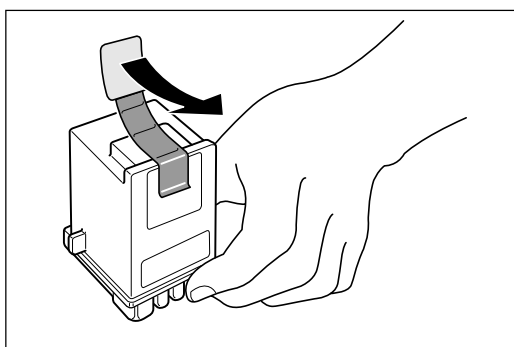
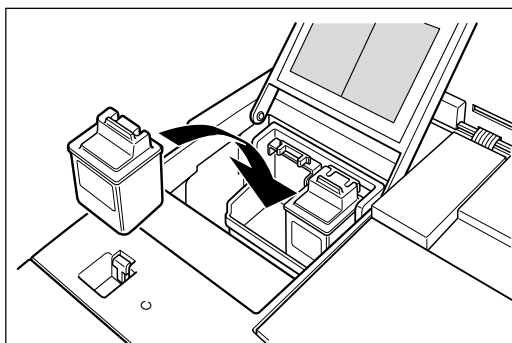
パソコンからの印刷中に診断ディスプレイのランプのどちらかが点灯しても、印刷は継続されます。パソコンからの印刷完了後にインクカートリッジを交換してください。本機ではインク液がカウントされ、両方のインクカートリッジについてインク切れカウントが記録されます。

インクカートリッジを交換するには、以下の手順に従ってください。

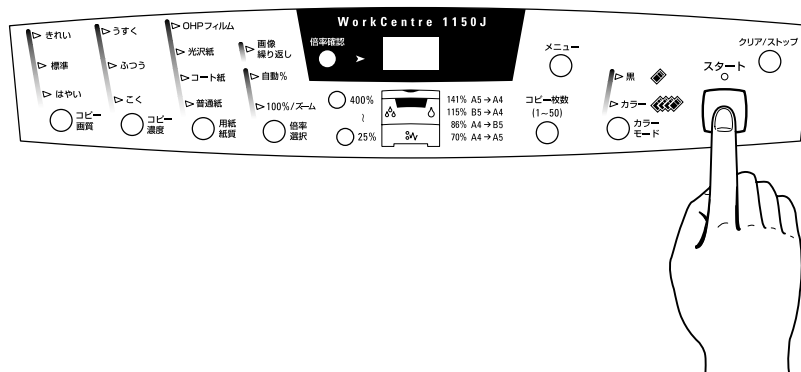
1 自動フィーダーに用紙をセットします。

2 スキャンユニットを持ち上げ、カートリッジ設置口のふたを上方に上げて、スキャンユニットを支えます。

3　操作パネルのディスプレイに **U01** が表示されるまで、**メニュー**ボタンを押します。

4　**スタート**ボタンを押します。カートリッジ搬送部が開口部に移動します。

5　操作パネルのディスプレイに **L-C** が表示されます。

①　左側のカラーカートリッジを交換する場合は、手順 6 に進みます。

②　交換しない場合はクリア/ストップボタンを押して、**r-C** を表示させます。

右側のブラックカートリッジを交換する場合は、手順6に進みます。

③　どちらのカートリッジも交換しない場合は、クリア/ストップボタンを押して、全ての操作を終了します。

6　交換するインクカートリッジのハンドルを、カチッという音がするまで手前に引き、抜き取ります。

7　新しいインクカートリッジの包装を解き、プリントヘッドを覆っているテープを注意深くはがします。インクカートリッジの色の付いたタブまたは黒い部分だけを持つようにします。金属の部分には触れないでください。

8 インクカートリッジをカートリッジホルダーに挿入し、インクカートリッジを、カチッという音がするまでマシン後方にしっかりと押し込みます。

インクカートリッジが搬送部内でぐらつくようならば、所定の位置に固定されていません。もう一度、はめ直してマシンの後方にしっかりと押し込んでください。

9 **スタート**ボタンを押します。

r-C が表示されている場合は、手順５の②に戻ってください。

10 レジ調整が開始します。操作パネルのディスプレイに **L-P** と表示されている間に、レジ調整シートが印刷されます。

インクカートリッジが左右逆に取り付けられると、正しく印刷されません。

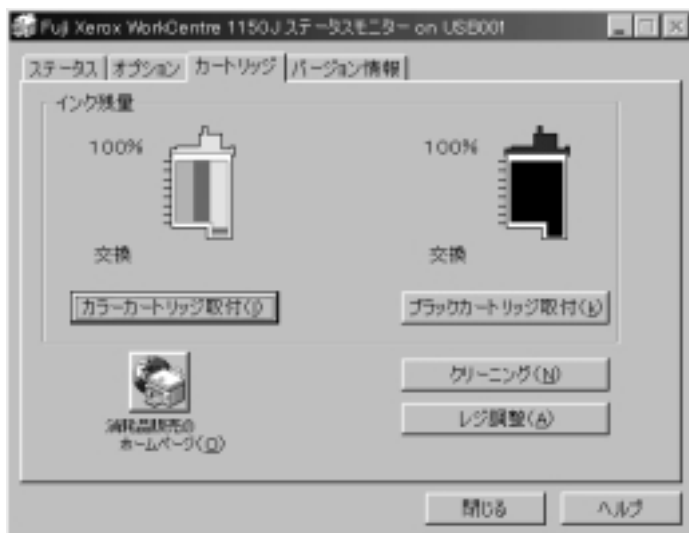
11 プラテンカバーを閉じて、レジ調整の手順に進みます。「操作パネルを使用してレジ調整をする」(109 ページ)の手順 4 から始めてください。

手順を中断して印刷搬送部を左側アクセス部に放置したまま 30 分以上経過すると、インクカートリッジ搬送部はスタンバイ位置に移動します。

レジ調整をする

縦線や文字がゆがんだら、レジ調整のテストをしてみる必要があります。レジ調整で縦線をまっすぐにします。

パソコンからレジ調整をする

1 ［スタート］>［プログラム］>［Fuji Xerox WorkCentre 1150J］>［ステータスモニター］を選択します。ステータスモニターが開きます。

2 ［カートリッジ］タブを選択し、［レジ調整 ］をクリックします。

3 プリンターに用紙が送られ、レジ調整シートに「A」から「F」までのテストパターンが印刷されます。

4 テストパターンを調べます。「A」から「F」までの各グループの中で、最も直線に近いテストパターンの番号に調整します。

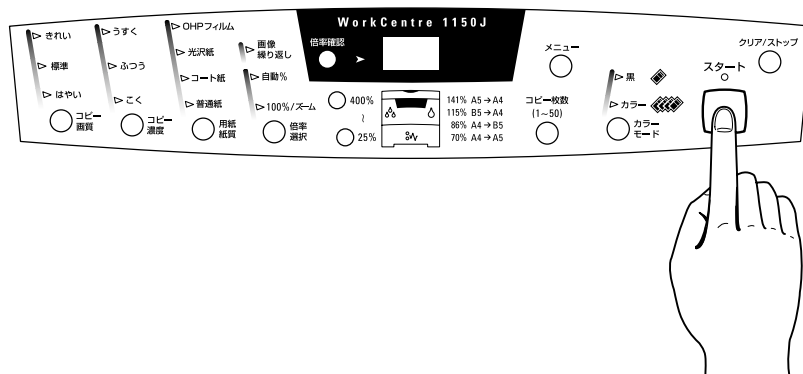
① ステータスモニターの画面に表示される番号と調整シートの番号を照合して、その番号の線がまっすぐならば、調整は必要ありません。

② 線がまっすぐでない場合は、線がまっすぐになっている番号を［▲］または［▼］ボタンで選択します。

5 すべてのパターンについて、調整し終わったら、［OK］ボタンをクリックします。

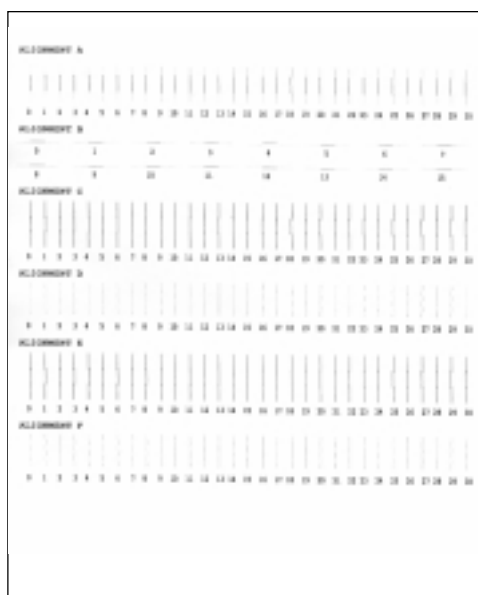
6 ステータスモニターの画面の［閉じる］ボタンをクリックして、作業を終了します。

操作パネルを使用してレジ調整をする

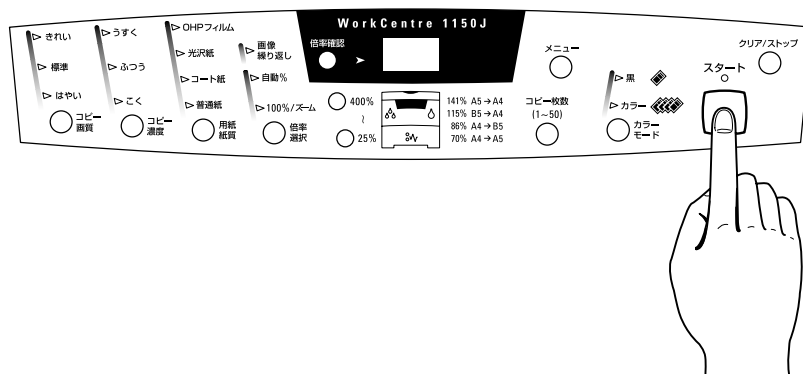
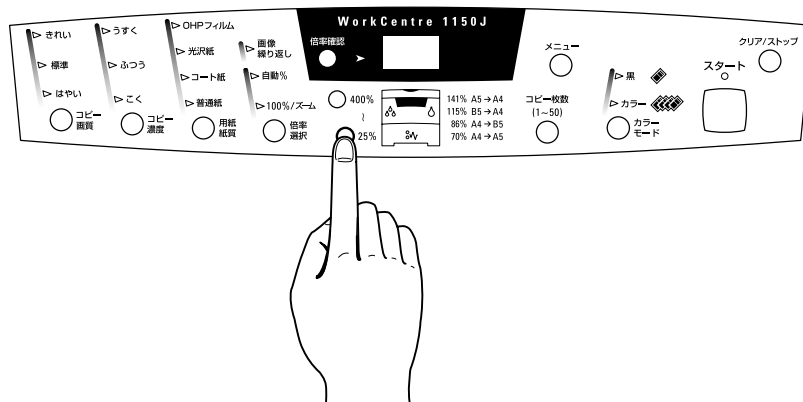
1 操作パネルのディスプレイに **U02** が表示されるまで、**メニュー**ボタンを繰り返し押します。

2 **スタート**ボタンを押します。

本機は、**スタート**ボタンが押されるまでに 1 分間経過するとタイムアウトになり、電源投入後の状態に戻ります。その後、操作パネルのディスプレイが **001** に変わります。
レジ調整が終了していない場合は、操作パネルのディスプレイに **U02** が表示されるまで、**メニュー**ボタンを繰り返し押して、それからスタートボタンを押して、もう一度レジ調整を繰り返してください。

3 操作パネルのディスプレイに **L-P** と表示されている間に、レジ調整シートが印刷されます。

レジ調整シートは下図のように印刷されます。

4　最初の調整メッセージは、たとえば **A15** のように「A」と番号がディスプレイに表示されます。

5　この番号を調整シートで探します。

6　この番号の線がグループ「A」のほかのどの線よりも、最も直線に近い場合は、**スタート**ボタンを押します。

7　この番号よりも、最も直線に近い線がある場合は、操作パネルのディスプレイに、最も直線に近い線が印刷されている番号が表示されるまで、**ズーム**ボタンを繰り返し押します。

8　最も直線に近い線の番号が、操作パネルのディスプレイに表示されたら、**スタート**ボタンを押します。

9　以降、操作パネルのディスプレイに「B」から「F」の順に番号が表示されます。残りのパターンについて、上記手順５から手順８までを繰り返します。

レジ調整が完了すると、操作パネルのディスプレイは **001** に戻ります。

ステータスモニター

添付のソフトウェアには、プリンタードライバーのほかにステータスモニターも入っています。このソフトウェアには、本機の動作を定義する設定オプションが入っています。

ステータスモニターを起動するには、［スタート］>［プログラム］>［Fuji Xerox WorkCentre 1150J］>［ステータスモニター］を選択します。

ステータスモニターが開きます。

ステータスモニターには以下の 4 つのタブがあります。

- ステータス ----------------印刷中のファイル名、インク残量、進行状況などを表示します。
- オプション ----------------ステータスを表示します。
- カートリッジ -------------カートリッジの取り付け、クリーニング、レジ調整などがあります。
- バージョン情報 ----------このステータスモニターのバージョンを表示します。

タブメニューの**ヘルプ**ボタンを選択すると、タブメニューの用語とパラメーターのオンラインヘルプが表示されます。

ステータスモニターのタブメニュー

「ステータスモニター」ウィンドウを開いたら、表示する項目に対応したタブをクリックします。このタブ上で設定を変更します。変更を終えたら［閉じる］をクリックします。オンラインヘルプ機能を使用するには、どのタブにも付いている［ヘルプ］をクリックします。

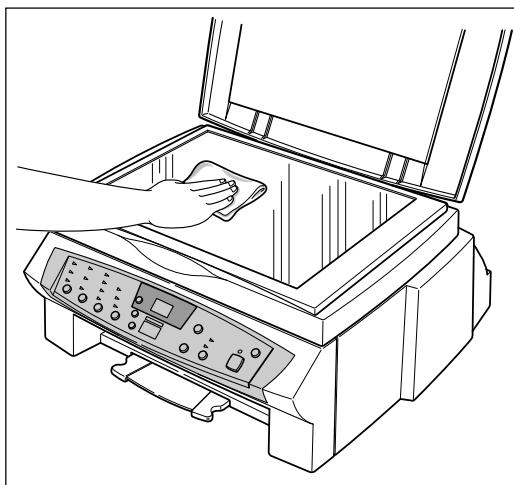
ステータスタブの使用

このタブには、印刷状態、インク残量、進行状況が表示されます。ステータスタブには次の 3 つのボタンがあります。

- 印刷中止 -------------------印刷を中止する場合に選択します。
- 一時停止 -------------------印刷を一時停止する場合に選択します。印刷を再開するときには、再び選択します。
- テストプリント ----------サンプルページを印刷するときに選択します。

ほかに、印刷中のジョブ、ページと部数、時間、メッセージ、進行状況が表示されます。

コピーガラスを清掃する

コピーガラスは、清潔で柔らかい乾いた布で丁寧に拭いてください。ガラスの汚れがひどい場合は、中性洗剤などを染み込ませて、固く絞った布で拭いてから、乾いた布で拭き取ってください。ガラスの表面を傷つけないように十分に注意してください。

コピーガラスに洗剤を直接かけないでください。

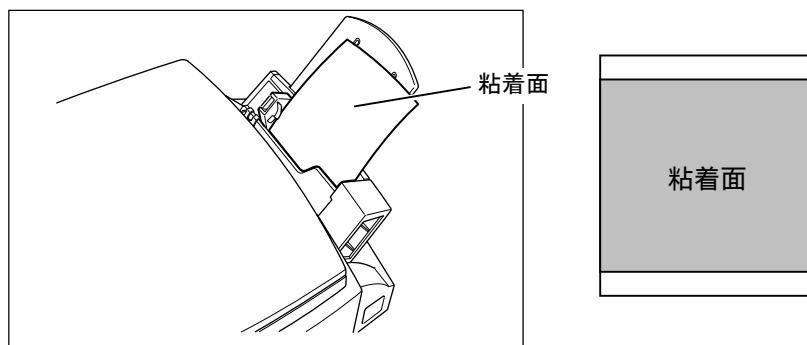
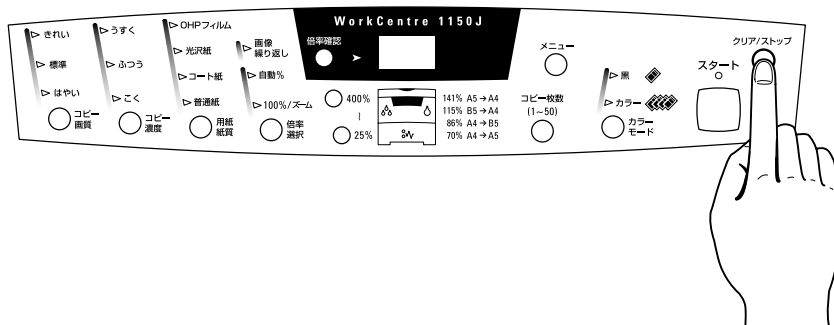
ローラーを清掃する

はがきの中には、コンスターチ(澱粉質)などでコーティングされているものもあります。このようなはがきを大量に連続印刷するとコンスターチがローラーに付着し、給紙ミスや紙づまりを起こすことがあります。このようなトラブルを防ぐために、クリーニングシートを使って、定期的にローラーの清掃をしてください。

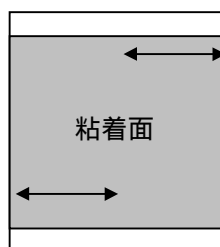
ローラーの清掃は、以下の手順に従ってください。

1　本機の電源を入れます。

2　クリーニングシートの保護紙をはがします。

3　自動フィーダーにクリーニングシートをセットします。このとき、シートの粘着面を手前にセットしてください。

4　クリア／ストップボタンを３秒以上押しつづけます。

クリーニングシートが印字機構部内に送り込まれ、ローラーが清掃されます。

5　排出トレイに送り出されたクリーニングシートの粘着面は手前にしたままで、通過したシートを上下逆になるように、再び自動フィーダーにクリーニングシートをセットします。

クリーニングシートは印字機構部内を通過するたびに、粘着面の約半分の幅(はがきの幅)でローラーを清掃します。クリーニングシートを上下逆にして、再び自動フィーダーにセットすることで、粘着面の左右全面を使って、ローラーの清掃ができます。

6　手順４と５を数回繰り返します。

同梱されているクリーニングシートをすべて使い終わりましたら、お近くのパソコン店等にて市販品をお求めください。

第 6 章　トラブルと思ったら

この章では、いろいろなトラブルや状態表示コードについて説明します。この章の項目を以下に示します。

ページ

用紙が詰まったとき

印刷中の紙づまり

適切な用紙を選択して用紙を正しくセットすることにより、ほとんどの紙づまりは回避できます。用紙がつまった場合は、ディスプレイに **E01** が表示され、操作パネルの診断ディスプレイに紙づまりアイコンが点灯します。以下の手順に従ってつまった用紙を取り除いてください。用紙が裂けないように、つまっている紙は静かにゆっくりと引き出してください。

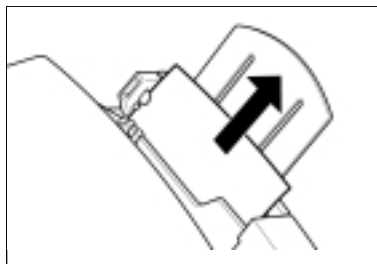
背面の給紙部に用紙が詰まった場合

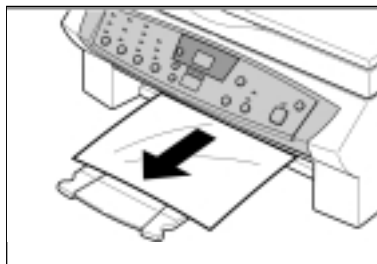
1 自動フィーダーにセットしてある用紙を取り除きます。

2 詰まっている用紙を、上方に静かにまっすぐ引き上げて取り除きます。

3 詰まっていた用紙を取り出したら、印刷面を手前にして自動フィーダーに用紙を再びセットします。入れる前には、用紙の端がまっすぐ揃っていることを確かめてください。

4 用紙ガイドを用紙の幅に合わせます。

5 **クリア/ストップ**ボタンを押します。

プリンター排出部に用紙が詰まった場合

用紙がプリンター排出トレイの途中で詰まった場合は、詰まった用紙を手前に静かに引き出して取り除き、**クリア/ストップ**ボタンを押してください。

紙づまりをなくすためには

適切な用紙を選択して用紙を正しくセットすることで、ほとんどの紙づまりは回避できます。それでも詰まった場合は、「用紙がつまったとき」で説明されている手順に従ってください。頻繁に詰まる場合は、紙づまりをなくすために以下の点を確認してください。

- 「用紙をセットする」(18 ページ)の手順に従って用紙を正しくセットしてください。用紙ガイドが適切な位置に設定されていることを確認してください。
- 用紙を入れすぎないようにしてください。自動フィーダーの最大容量 100 枚を超えないようにしてください。
- 用紙を入れる前には、用紙をよくさばいてからまっすぐに揃えてください。
- しわのある用紙、折れている用紙、湿った用紙、丸まった用紙、ホッチキスで留められている用紙などはセットしないでください。
- 用紙の種類を混ぜないでください。
- セットできる用紙を使用してください。第 1 章の「セットできる用紙の種類」(29 ページ)を参照してください。
- 用紙をフィーダーにセットするときには、印刷面が手前になっていることを確認してください。
- 用紙は適切な環境で保存してください。

上記の点を確認してもディスプレイの状態表示コードが消えない場合は、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから引き抜き、1 分以上待ってから電源コードを再びコンセントに差し込み、電源を入れてください。

状態表示コード一覧

機械にトラブルが発生すると、以下の状態表示コードが操作パネルディスプレイに表示されます。

状態表示コード	原因	解決方法
E01	機械内に用紙が詰まっています。または用紙フィーダーに用紙が正しくセットされていません。	■ 用紙フィーダーまたは排出トレイから詰まっている用紙を取り除き、**クリア/ストップ**ボタンを押します。 ■ 用紙フィーダーに用紙が入っていない場合は、用紙をセットして**クリア/ストップ**ボタンを押します。 ■ 用紙フィーダーに用紙が入っている場合は、用紙をいったん取り出してから、再びセットし**クリア/ストップ**ボタンを押します。
E02	左カートリッジがありません。	カラーカートリッジを取り付けます。第１章の「インクカートリッジを取り付ける」を参照してください。
E03	右カートリッジがありません。	ブラックカートリッジを取り付けます。第１章の「インクカートリッジを取り付ける」を参照してください。
E04	2 つのインクカートリッジのうちどちらかが取り付けられていません。	インクカートリッジをそれぞれカチッと音がするまで、マシン後方へ向けてしっかりと押し付け、**クリア/ストップ**ボタンを押します。

状態表示コード一覧(続き)

状態表示コード	原因	解決方法
E05	2つのインクカートリッジのうちどちらかまたは両方とも良好な状態ではありません。	■ インクカートリッジを調整します。第5章の「レジ調整をする」を参照してください。 ■ ノズルと接触部を清掃します。第5章の「ノズルと接触部を清掃する」を参照してください。 ■ インクカートリッジを交換します。第5章の「インクカートリッジを交換する」を参照してください。

弊社のインクカートリッジでないものは、本機のカートリッジ設置口に合いません。

プリンターのトラブル

現　象	原因および解決方法
プリンターで印刷できない	■ USB ケーブルまたはパラレルケーブルが適切に接続されていません。 ■ USB ケーブルまたはパラレルケーブルが破損しています。必要に応じてケーブルを交換してください。 ■ パラレルケーブルを使用している場合は、IEEE 1284 標準に準拠していることを確認してください。 ■ プリンターポートの構成が正しくありません。Windows® のプリンター設定をチェックして、印刷ジョブが適切なポート(たとえば LPT1)に送信されることを確認してください。 ■ 紙がつまっています。第 6 章の「用紙がつまったとき」を参照してください。 ■ プリンターがパソコンのアプリケーションに正しく設定されていません。アプリケーションをチェックしてプリントの構成がすべて正しく設定されているかを確認してください。 ■ プリンタードライバーが正しくンストールされていません。現在使用しているプリンタードライバーを削除し、プリンタードライバーを再度インストールしてください。第 1 章の「ソフトウェアを削除する」を参照してください。
用紙がプリンターに送り込まれない	■ 用紙が正しくセットされていません。用紙を取り出し、再度正しくセットし直してください。第 1 章の「用紙をセットする」を参照してください。 ■ 自動フィーダーに入っている用紙が多すぎます。用紙を減らしてください。

プリンターのトラブル (続き)

現　象	原因および解決方法
印刷されたページの 1 部分が空白である	■ ページレイアウトが複雑すぎます。ページレイアウトを簡単にしてください。 ■ プリンタードライバーの印刷方向の設定が正しくありません。「原稿の向き」を変更してください。 ■ 用紙フィーダーにセットされている用紙のサイズと、ドライバーの用紙サイズ設定が一致していません。用紙フィーダーに適切な用紙をセットするか、用紙サイズの設定を変更してください。 ■ 倍率が 100%未満に設定されています。倍率を変更してください。 ■ プリンターケーブルが正しくありません。ケーブルを適切なものに交換してください。第 1 章の「本機を設置する」を参照してください。 ■ 2 つのインクカートリッジのどちらかが空です。
プリンターで不適切なデータまたは不適切な文字が印刷される	■ プリンターケーブルの接続が正しくありません。ケーブル接続をチェックしてください。 ■ プリンタードライバーのソフトウェアに問題があります。Windows® を終了してパソコンを再起動してください。プリンターの電源をいったん切って、再度電源を入れてください。 ■ プリンターケーブルが正しくありません。適切なケーブルに交換してください。第 1 章の「本機を設置する」を参照してください。

プリンターのトラブル（続き）

現　象	原因および解決方法
用紙がたびたび詰まる	■ 自動フィーダー内の用紙が多すぎます。用紙を減らしてください。厚めの OHP フィルムまたはラベルに印刷する場合は、手差しフィーダーに 1 枚ずつセットしてください。 ■ 不適切な種類の用紙が使用されています。本機の仕様に合う用紙を使用することをお勧めします。第 1 章の「セットできる用紙の種類」を参照してください。 ■ 用紙が正しくセットされていません。封筒に印刷する場合は、用紙ガイドは封筒の端から約 1mm 離してください。
印刷速度が極端に遅い	■ Windows® 95/98/NT 4.0 を使用している場合は、スプール設定の設定が不適切である可能性があります。**[スタート] > [設定] > [プリンタ]**を選択します。マウスの右ボタンでアイコンをクリックし、**[プロパティ]**を選択し、**[詳細]**タブをクリックしてから**[スプールの設定]**ボタンをクリックします。選択できる項目から目的の**スプール設定**を選択します。

印刷品質のトラブル

現　象	原因および解決方法
印刷文字が薄いまたはぼやけている	■ [クリックプリント]または[標準]が使用されています。[高画質]を使用してください。 ■ インクカートリッジのインクが切れています。カートリッジを交換してください。ステータスモニターにカートリッジのインク残量が表示されています。 ■ 適切な種類の用紙を使用していることを確認してください。別の種類の用紙で試してください。第1章の「セットできる用紙の種類」を参照してください。 ■ 用紙の印刷面でない面に印刷しています。 ■ ノズルを清掃してください。第 5 章の「ノズルを清掃する」を参照してください。
OHP フィルムの黒一色の部分に白い縞が入る	■ アプリケーションソフトウェアの塗りつぶしパターンを変更してください。 ■ ノズルを清掃してください。第 5 章の「ノズルを清掃する」を参照してください。
文字が汚れているまたは暗い	■ 適切な種類の用紙を使用していることを確認してください。別の種類の用紙で試してください。用紙がしわのないことを確認してください。 ■ 用紙にさわる前にインクを乾かします。プリンタードライバー設定で「インクの乾燥を待つ」のチェックボックスを使用できます。印刷画質の設定を[標準]モードに変更します。 ■ ノズルを清掃してください。第 5 章の「ノズルを清掃する」を参照してください。

印刷品質のトラブル（続き）

現　象	原因および解決方法
文字に白線が入る	■ インクカートリッジのインクが切れています。カートリッジを交換してください。ステータスモニターにカートリッジのインク残量が表示されています。 ■ インクカートリッジを取り外し、再度取り付けます。第 5 章の「インクカートリッジを交換する」を参照してください。 ■ ノズルを清掃する必要があります。第 5 章の「ノズルを清掃する」を参照してください。 ■ OHP フィルムに印刷している場合は、アプリケーションソフトウェアの塗りつぶしパターンを変更してみてください。
書式が不適切または左マージンに文字が適切に揃わない	■ 用紙が適切にセットされていません。またはセットできる用紙の種類が違います。第 1 章の「セットできる用紙の種類」を参照してください。特殊な用紙は手差しフィーダーに 1 枚ずつセットしてください。 ■ アプリケーションで左マージンのスペースが、ハードコードされていないことを確認してください。 ■ ノズルを清掃してください。第 5 章の「ノズルを清掃する」を参照してください。 ■ インクカートリッジがうまく調整されていません。第 5 章の「レジ調整をする」を参照してください。
原稿の端にある文字や図形が印刷されない	■ マージンに文字や図形があります。**ズーム**ボタンを使って 93%前後に縮小設定してください。

印刷品質のトラブル(続き)

現　象	原因および解決方法
表、境界、グラフの縦線がまっすぐに印刷されない	インクカートリッジがうまく調整されていません。第 5 章の「レジ調整をする」を参照してください。
印刷色が画面の色に合わない	■ カートリッジの 1 つまたは 2 つともインクが切れています。新しいカートリッジに交換してください。第 5 章の「インクカートリッジを交換する」を参照してください。 ■ ノズルを清掃してください。第 5 章の「ノズルを清掃する」を参照してください。
カラー印刷ではなく白黒印刷になる	■ 印刷の設定が正しくありません。プリンタードライバーの「文書/品質」ダイアログで[原稿タイプ]を設定してください。 ■ カラーカートリッジではなく、ブラックカートリッジが取り付けられています。カラーカートリッジに交換してください。第 5 章の「インクカートリッジを交換する」を参照してください。

印刷品質のトラブル(続き)

現　象	原因および解決方法
カラー印刷品質が良くない	■ 適切な種類の用紙を使用していることを確認してください。第1章の「セットできる用紙の種類」を参照してください。 ■ プリンタードライバーの「用紙種類」の設定が、セットされている用紙と合っていることを確認します。 ■ プリンタードライバーの[印刷画質]の設定を[標準]または[高画質]に変更してください。
プリンター電源はオンになっているのに印刷されない	■ プリンターとパソコンとの接続が正しくありません。プリンターケーブルがプリンターとパソコンにしっかり接続されていることを確認してください。 ■ プリンターケーブルが適切であることを確認してください。第1章の「本機を設置する」を参照してください。 ■ プリンターケーブルまたはパソコンのポートが不良です。別のケーブルで試してください。第 1 章の「本機を設置する」を参照してください。 ■ 使用しているアプリケーションで、本機が通常使用するプリンターに選択されていることを確認してください。

印刷品質のトラブル(続き)

現　象	原因および解決方法
プリンターは印刷しているように見えるが、文字が印刷されない	■ インクカートリッジを確認してください。インクカートリッジのインクノズルのテープがはがされていない可能性があります。 ■ インクカートリッジのインクが切れています。新しいカートリッジに交換してください。第 5 章の「インクカートリッジを交換する」を参照してください。ステータスモニターにカートリッジのインク残量が表示されています。 ■ カートリッジ搬送接触部を清掃してください。第 5 章の「カートリッジ搬送接触部を清掃する」を参照してください。

印刷品質のトラブル(続き)

現　象	原因および解決方法
予期しない文字が印刷される、または文字の印刷漏れが起きる	■ 使用しているアプリケーションで本機が通常使用するプリンターに選択されていることを確認してください。 ■ プリンターケーブルがプリンターとパソコンにしっかり接続されていません。またはプリンターケーブルが適切な種類ではありません。プリンターケーブルを調べてください。 ■ ノズルを清掃してください。第 5 章の「ノズルを清掃する」を参照してください。
プリンターの印刷速度が極端に遅い	■ [高画質]が使用されています。プリンタードライバーの印刷画質の設定を[標準]に変えてください。 ■ 図や写真の印刷は、文字の印刷よりも遅くなります。 ■ カラー印刷は白黒印刷よりも遅くなります。特殊用紙への印刷は、普通紙への印刷よりも遅くなります。 ■ 現在開いている別のアプリケーションが印刷速度に影響を与えていることがあります。起動しているプログラムで必要のないものを終了してください。
マシンの操作パネルが反応しない	■ 電源をいったん切り、再度入れます。それでも改善されない場合は、電源コードを機械から引き抜きます。1 分経過してから機械に接続します。
ページが印刷されない	■ ページフォーマットを簡素化、または文字数を減らします。複雑なページフォーマットによっては、プリンターで印刷できないものもあります。文字数が多すぎる場合や複雑なグラフィックを印刷すると、ページが印刷されないことがあります。

フィーダーのトラブル

現　象	原因および解決方法
用紙が詰まる	つまった用紙を取り除きます。第 6 章の「用紙が詰まったとき」を参照してください。
用紙と用紙がくっついてしまう	■ 自動フィーダーに用紙を入れすぎていないか確認してください。用紙の厚さによって異なりますが、フィーダーには 100 枚以上の用紙を入れることはできません。 ■ 適切な種類の用紙を使用していることを確認してください。第 1 章の「セットできる用紙の種類」を参照してください。 ■ フィーダーから用紙を取り除き、用紙をよくさばいてから再度セットしてください。 ■ 湿度が高いと、用紙と用紙が互いにくっつくことがあります。新しい用紙と交換してください。
用紙が送り込まれない	■ はがきガイドが立ち上がっていないことを確認してください。（封筒やはがき以外の用紙をセットした場合） ■ マシン内部の異物があれば、すべて取り除いてください。
用紙が複数枚送られない	■ 違う種類の用紙が混じって、自動フィーダーに入っている可能性があります。種類、サイズ、重さの等しい用紙をセットしてください。 ■ 用紙をセットするときは、用紙をプリンター内に押し込まないでください。 ■ 複数枚の用紙が詰まったら、詰まった用紙をすべて取り除きます。第 6 章の「用紙がつまったとき」を参照してください。

フィーダーのトラブル(続き)

現　象	原因および解決方法
用紙が歪んだり曲がったりする	■ 自動フィーダーに紙を入れすぎていないかを確認してください。用紙の厚さによって異なりますが、フィーダーには 100 枚以上の用紙を入れることはできません。 ■ 自動フィーダーの用紙ガイドによって用紙が曲げられていないかを確認してください。 ■ 適切な種類の用紙を使用していることを確認してください。第 1 章の「セットできる用紙の種類」を参照してください。 ■ 用紙をセットするときは、用紙をプリンター内に押し込まないでください。 ■ 用紙の右側がフィーダーの右端に揃っていて、用紙ガイドが用紙の左側にセットされていることを確認してください。 ■ はがきガイドがまっすぐに立っていることを確認してください。（はがきをセットした場合）
排出された OHP フィルム同士がくっつく	インクジェットプリンター用の OHP フィルムを使用してください。プリンターから排出されるたびに、1 枚ずつ OHP フィルムを取り上げてください。
封筒が送られる時に歪む、または適切に送り込まれない	■ はがきガイドがまっすぐに立っていることを確認してください。 ■ 用紙ガイドが封筒の左側にセットされていることを確認してください。

スキャナーのトラブル

現　象	原因および解決方法
スキャナーがスキャンしない	■ 原稿のスキャンしたい面を下に向けてコピーガラス上に置いているかを確認してください。 ■ スキャンする原稿を読み込むメモリーが足りない可能性があります。プリスキャン機能を使用して動作するかを確かめ、スキャン解像度を低くしてください。 ■ USB ケーブルまたはパラレルケーブルが適切に接続されていません。 ■ USB ケーブルまたはパラレルケーブルが破損しています。必要に応じてケーブルを交換してください。 ■ パラレルケーブルを使用している場合は、IEEE 1284 標準に準拠していることを確認してください。 ■ スキャナーの構成が正しくありません。スキャナドライバーの設定をチェックして、適切なポート(たとえばLPT1)へ送られていることを確認してください。
スキャンが極端に遅い	■ 図や写真のスキャンは、文字よりも遅くなります。 ■ スキャニングでは、スキャンしたイメージを分析し再生するために多量のメモリーが必要となり、通信速度が遅くなります。BIOS 設定でパソコンを ECP プリンターモードに設定します。スピードを上げるのに効果があります。BIOS 設定の詳細は、ご使用のパソコンの説明書類を参照してください。

スキャナーのトラブル(続き)

現　象	原因および解決方法
パソコン画面に次のメッセージが表示される 「スキャナーはデータ受信中またはデータ印刷中です。現在のジョブが終了してから再度試してください。」	■ コピー中または印刷中です。現在のジョブが終了してから再度試してください。

診断ディスプレイにこんな表示が出たら

本機の診断状態には、以下の 3 種類があります。診断ディスプレイに以下のランプが点灯したら、下の表を参照してください。

診断ランプ	現象	解決方法
	カラーカートリッジのインク量不足	カラーカートリッジを交換してください。第 5 章の「インクカートリッジを交換する」を参照してください。
	ブラックカートリッジのインク量不足	ブラックカートリッジを交換してください。第 5 章の「インクカートリッジを交換する」を参照してください。
	マシン内に用紙が詰まっている、または用紙フィーダーが空	■ 詰まっている用紙を用紙フィーダーまたは排出トレイから取り除き、**クリア/ストップ**ボタンを押します。 ■ 用紙フィーダーに用紙がない場合は、用紙をセットして**クリア/ストップ**ボタンを押します。 ■ 用紙フィーダーに用紙がある場合は、用紙フィーダーから用紙をいったん取り出し、再度セットして**クリア/ストップ**ボタンを押します。

より良くお使いいただくために

インストレーションについて

- プリンタードライバーおよびスキャナードライバーをインストールするときには、開いているプログラムをすべて終了します。
- ドライバーとステータスモニターを最初にインストールしてから必要に応じて DocuWorks™ソフトウェアをインストールしてください。
- パソコンと本機を 1 本のケーブルで直接接続すると、通信障害を回避できます。A/B プリンタースイッチ、または(zip ドライブなどの)パススルーポートの使用は避けてください。

性能について

- スキャニングメモリーを多量に必要とするジョブを実行するときには、スクリーンセーバーやその他バックグラウンドアプリケーションなど動作中のプログラムを終了することにより、より高速で良好な結果が得られます。
- パソコンまたは本機が動作中に停止してしまった場合は、パソコンを再起動するか本機の電源を切り、電源コードをコンセントから外し、再び接続して電源を入れてください。
- 紙つまりが発生したときに、詰まっている用紙を取り除いてもディスプレイから **E01** が消えない場合は、本機の電源コードをコンセントから外し、1 分経過してからコードを再度接続してください。
- スキャニングが動作しない場合は、解像度を低くしてください。
- 画像繰り返し機能を使用しようとして、複数のコピーがとれない場合は、原稿のサイズが大きすぎる可能性があります。コピーする前に原稿サイズを小さくしてください。また、プラテン上の原稿を違う場所に移動させてみてください。

こんな表示が出たら

以下の表示コードによって、機械の状態が示されます。これらのコードは、操作パネルのディスプレイに表示されます。

状態	表示コード	状態の説明
電源投入時	001	機械を使用できます
コピー	025～400	コピーサイズ(縮小/拡大)
	001～050	コピー品質
メニュー	U01	インクカートリッジ交換
	U02	レジ調整。レジ調整シート印刷時はディスプレイには L-P と表示されます。
	A00～A30	水平調整
	b00～b15	垂直調整
	C00～C30	クイックモノクロ双方向調整
	d00～d30	クイックカラー双方向調整
	E00～E30	通常モノクロ双方向調整
	F00～F30	通常カラー双方向調整
	U03	用紙サイズの設定
	P01	レターサイズ
	P02	A4 サイズ
	P03	リーガルサイズ
	U04	テストプリント/クリーニング
スキャン	PCS	スキャンニング開始
印刷	PCP	印刷開始
カートリッジ交換	L-C	左(カラー)カートリッジ交換
	r-C	右(黒)カートリッジ交換
	bsy	機械が処理中です。現在のジョブが終了してからカートリッジを交換してください。

アフターサービスのご案内

保守・操作のお問い合わせは

この商品の保守や操作については、下記のカストマーサポートセンターにお問い合わせください。

カストマーサポートセンター
フリーダイヤル　：0120-78-2209

フリーダイヤル受付時間：土・日・祝日を除く 9 時 30 分～12 時、13～17 時の間に東京でお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機（携帯電話を含みます）からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。また、お問い合わせは日本国内のお客様に限らせていただきます。

消耗品に関する情報は、以下の URL にアクセスして、ご覧になれます。
http://www.fujixerox.co.jp/shoumou

付　録

主な仕様

スキャナー機能

項　目	仕　様
OS	Windows® 95/98　Windows NT® 4.0
対応パソコン	DOS/V 機
インターフェイス	IEEE 1284 準拠(ECP サポート)、USB(HUB 機能なし)
ドライバー	TWAIN 標準
読み取り素子	CIS(密着型イメージセンサー)
有効読み取り幅	210mm
階調	入力　RGB 各色 10 ビット、 出力　RGB 各色 8 ビット
光学解像度(主走査×副走査)	300 × 600 dpi
読み取り解像度 (ソフトウェアによる補間)	最大 4800 dpi
プレスキャンモード	あり、75 dpi
PC 動作環境	推奨システム構成 Pentium II、200 MHz、32 Mbyte メモリー、100 Mbyte ディスク空き領域
	最低限必要システム構成 486DX、100 MHz、16 Mbyte メモリー、20 Mbyte ディスク空き領域

プリンター機能

項　目		仕　様
印字方式		インクジェット方式
インク		2 カートリッジ(K,CMY)
OS		Windows® 95/98　Windows NT® 4.0
対応パソコン		DOS/V 機
インターフェイス		IEEE 1284 準拠(ECP サポート)、 USB(HUB 機能なし)
エミュレーション		HBP (GDI)
印字速度	黒 （A4 で像密度 5%の原稿）	クイックプリント　最大　8 ppm 標準　最大　5 ppm 高画質　最大　1 ppm
	カラー （A4 で像密度 15%の原稿）	クイックプリント　最大　3 ppm 標準　最大　1.5 ppm 高画質　最大　0.5 ppm
印字解像度 （水平 × 垂直）	クイックプリント	300 × 600 dpi
	標準	600 × 600 dpi
	高画質	1200 × 1200 dpi (指定可)
最大用紙サイズ		A4/レター/リーガル
プリントマージン		先端：　3mm 後端：　13mm 左右両端各：　3.5mm
実効印字幅		203±1 mm
排出トレイ最大		最大 50 枚
最大補給枚数		最大 100 枚(専用の A4 普通紙)
最長プリンターケーブル長		1.8 m
PC 動作環境		推奨システム構成 Pentium II、200 MHz、32 Mbyte メモリー、20Mbyte ディスク空き領域
		最低限必要システム構成 486DX、100 MHz、16 Mbyte メモリー、20 Mbyte ディスク空き領域

コピー機能

項　目	仕　様
コピーモード	白黒コピーおよびカラーコピー
スキャナータイプ	フラットベッド
最大原稿サイズ	A4/レター
最大用紙サイズ	A4/レター/リーガル
最大読み取り幅	210 mm
光学解像度(主走査×副走査)	300 × 600 dpi
コピー画質	はやい、標準、きれい
白黒コピースピード (A4 で像密度 5%の原稿)	はやい：　3 cpm 標準：　2 cpm きれい：　0.5 cpm
カラーコピースピード (A4 で像密度 15%の原稿)	はやい：　1.5 cpm 標準：　0.5 cpm きれい：　0.3cpm
像欠け幅	先端：　3.0 mm 後端：　3.0 mm 左右両端各：3.0 mm
最大連続複写枚数	50 枚
ズーム	25%～400%(1%刻み)
応用機能	自動%、画像繰り返し
コピー濃度	3 段階
自己診断機能	用紙チェック(紙づまり、用紙切れ)、 インク切れ

本体について

<table>
<tr><th>項　目</th><th colspan="2">仕　様</th></tr>
<tr><td>定格 AC 電源</td><td colspan="2">100V AC</td></tr>
<tr><td>平均電力消費量</td><td colspan="2">15W 以下(待機時)
50W 以下(コピー時)
35W 以下(スキャン/印刷時)</td></tr>
<tr><td>本体寸法</td><td colspan="2">幅 44.4× 奥行 46.0 ×高さ 21.5cm</td></tr>
<tr><td>本体質量</td><td colspan="2">8.3 kg
(インクカートリッジを含む)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">動作条件</td><td>温度</td><td>5～40℃</td></tr>
<tr><td>湿度</td><td>20%～80% RH</td></tr>
<tr><td rowspan="2">推奨動作条件</td><td>温度</td><td>16～32℃</td></tr>
<tr><td>湿度</td><td>40%～70% RH</td></tr>
<tr><td>インクカートリッジ</td><td>カラーカートリッジ QD(J894)</td><td>ブラックカートリッジ ND(J893)</td></tr>
</table>

専用紙について

専用紙をご購入の際は、次の商品コードでご注文ください。

種類	枚数	商品コード
OA 用紙 A4サイズ	500 枚	V381
OA 用紙 B5 サイズ	500 枚	V383
インクジェットプリンター用紙(コート紙) A4 サイズ	100 枚	V386
インクジェットプリンター用紙(コート紙) B5 サイズ	100 枚	V387
インクジェットプリンター用フォト光沢紙 A4 サイズ	20 枚	GCAA0013
インクジェット OHP フィルム A4 サイズ	50 枚	V390

用紙紙質による給紙方式

用紙類タイプ		給紙方式
普通紙 *		自動フィーダー
インクジェット用紙 *	コート紙 *	自動フィーダー
	光沢紙 *	手差しフィーダー
OHP フィルム *		自動フィーダー
ラベル紙		手差しフィーダー
封筒		自動フィーダーで印刷する場合は、はがきガイドを使用してください。
アイロンプリントの転写紙		手差しフィーダー
はがき		自動フィーダーで印刷する場合は、はがきガイドを使用してください。

* は上記の表にある「専用紙」をお使いの場合を前提としています。

- **厚めの光沢紙や特殊紙(OHP フィルム、ラベル紙、アイロンプリント紙など)は、手差しフィーダーを使用してください。**
- **はがきまたは封筒にコピーするときは、手差しフィーダーを使用してください。**

DocuWorks™ Ver. 3E をインストールする前に

■インストールに必要な環境

DocuWorks™ Ver. 3E をインストールするには、次の環境をお勧めします。

- Windows®95/98、または Windows NT® 4.0 が動作するパーソナルコンピューター

CPU	：	Pentium(100MHz)以上
メモリー	：	32 Mbyte 以上
ハードディスク空き容量	：	100 Mbyte 以上

■インストールに必要なディスク空き容量

DocuWorks™ Ver. 3E をインストールするディスクには、14Mbyte 以上の空き容量が必要です。

■インストール時の注意事項

- セットアップディスクに含まれているほとんどのファイルは圧縮されています。そのままの状態では使用できません。解凍してください。
- Fuji Xerox WorkCentre™ 1150J セットアップを使用しない場合は、必ず DocuWorks フォルダのセットアッププログラム(SETUP.EXE)を実行してインストールしてください。
- DocuWorks™ Ver. 3E をインストールする前に、起動しているほかのアプリケーションを終了してください。
- インストールを途中で終了した場合、DocuWorks™ Ver. 3E は正しく動作しません。DocuWorks™ Ver. 3E を使用するには、再度インストールを実行してください。
- 「ファイルのコピーができない」というエラーが発生した場合、主な原因として以下のことが考えられます。
  (a) インストール先のディレクトリーまたはファイルが書き込み禁止になっています。

    [対処方法]

    インストール先を変更するか、書き込みが行えるようにファイルの属性を変更してください。

  (b) インストール元のファイルが読めません。

    [対処方法]

    正しいセットアップディスクを使用してください。
- インストール後にディレクトリー構成を変更したり、ファイルを移動したりしないでください。動作が保証されません。

■DocuWorks™に関するお問い合わせ

WorkCentre™1150J のユーザー登録をしていただいたお客様には、DocuWorks™のインストールや操作方法に関するお問い合わせをお受けいたします。お問い合わせ先は、WorkCentre™1150J と異なりますのでご注意ください。

富士ゼロックス株式会社

カストマーサポートセンター　　電話　03-3299-4963

受付時間：土､日､祝日を除く 9 時～12 時、13 時～17 時 25 分

最新の情報は、以下の URL にアクセスしてご覧になれます。

http://www.fujixerox.co.jp/soft/docuworks

■本ソフトウェアの権利

本ソフトウェア(マニュアルデータを含む)およびバックアップのために複製されたソフトウェアに関する著作権等を含む一切の無体財産権は、弊社および弊社への供給者に帰属します。

索　引

C

D

I

O

U

W

あ

か

な

は

ま

や

ら

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターへご連絡ください。

フリーダイヤル　0120-27-4100

（フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く9～12時、13～17時、東京でお受けします。
ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。）

WorkCentre 1150J　取扱説明書

著作者 — 富士ゼロックス株式会社

発行者 — 富士ゼロックス株式会社　　発行年月 — 2000年2月　第1版

ドキュメントプロダクトカンパニー

ヒューマンインターフェース アンド デザイン開発部

ドキュメントエンジニアリング統括グループ

Printed in Korea